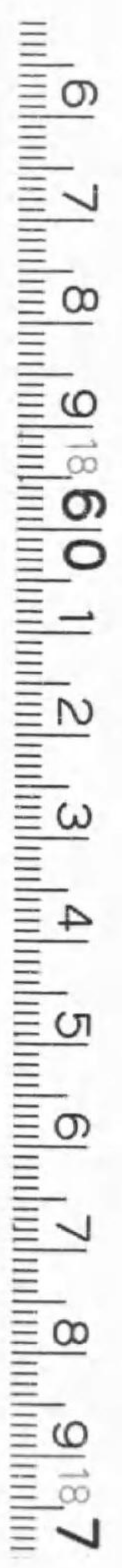


332
281

昭和五年五月改正

日本燈臺表

燈臺局



始



正 誤

頁	番號	要訂正個所	誤	正
3	9	燈 質	明 三 秒 暗 二 秒	明 二 秒 暗 二 秒
6	32	燈 高 基 礎 上	7.	7.6
12	72	明 弧ヨリ 二九度迄ヨリ 一一九度迄
〃	〃	燈 高 基 礎 上	4	4.8
13	77	明 弧	五 七 度 (南六四度東)	五 七 度 (北六四度東)
14	79	燈 高 平 均 水 面 上	75	75.4
19	117	全 基 礎 上	22	22.7
26	172	全 平 均 水 面 上	4.1	45.1
27	175 176	記 事 欄	羽 根 田 燈 臺	羽 根 田 燈 標
33	201	光 達 距 離	3	3.5
37	220	全	8	8.5
40	233	種 類	燈 竿	竿
42	242	明 弧	二一二度西(三七度西)ヨリ	二一二度(南三七度西)ヨリ
51	326	燈 高 基 礎 上	11	11.3
53	334	位 置 北 緯	34°	34°
〃	〃	燭 光 數	34	4
59	358	位 置 東 經	132°	132°
63	376	燈 高 平 均 水 面 上	8	8.6
65	389	全	6	6.5
66	392	燭 光 數	4	5
75	431	全	3	3
77	503	位 置 北 緯	34°	34°
80	514	全 東 經	133°	135°
82	523	燈 高 平 均 水 面 上	15	15.2
93	612	明 弧ヨリ 三八度ヨリ 一二八度
〃	613	燈 高 平 均 水 面 上	14.2	41.2
103	711	構 造	截 頂 圓 錐 形	截 頭 圓 錐 形
112	777	燈 質	每三十秒ニ一閃光ヲ發ス	每三十秒ニ一閃光ヲ發ス
129	903	明 弧ヨリ 一六八度ヨリ 二六八度
139	948	塗 色	紅 白 横 線	紅 黑 横 線
147	1018	光 達 距 離	18	18.5
202	1654	記 事	(北七六度一八分西)	(南七六度一八分西)

▲注 意

本表掲載ノ航路標識ニシテ其各欄記載事項ガ其實際ト相違セルモノアルコトヲ認知シタルトキハ速カニ左記へ通報アラン事ヲ希望ス

樺太、北海道、本州、四國九州、沖繩及關東半島沿岸

ノ航路標識ニ關シテハ 燈 臺
電話 二二、〇三
二、四六三
一七二
八〇一 局

横濱市中區北仲通六丁目

朝鮮沿岸

ノ航路標識ニ關シテハ 朝鮮京城 朝鮮總督府遞信局

臺灣沿岸

ノ航路標識ニ關シテハ 臺灣臺北 臺灣總督府交信局

南洋群島

ノ航路標識ニ關シテハ 南洋廳通信課

巴拉オ諸島コロール島

特216
501

昭和五年五月改正



燈
臺
表

燈
臺
局



發行所寄贈本

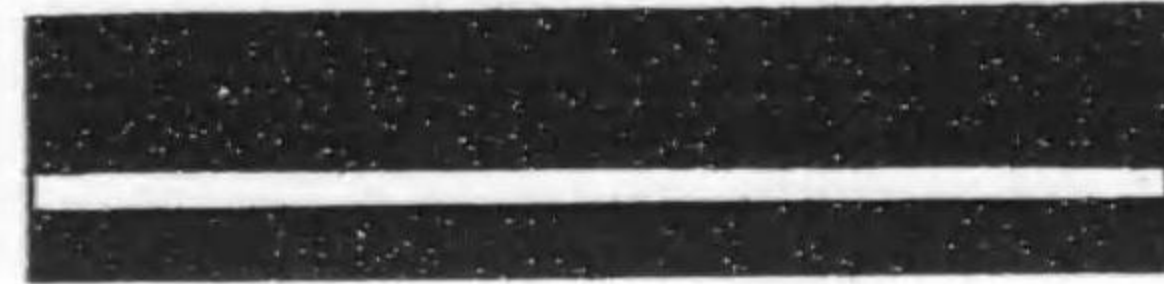
別 種 質 燈

DIAGRAM OF LIGHTS.

光閃動不成聯
FIXED & FLASHING



動 不
FIXED



光 交 閃
ALTERNATING FLASHING



暗 明
OCCULTING



閃 連 二
DOUBLE FLASHING



暗 明 連 復
GROUP OCCULTING



光 交 閃 連
ALTERNATING GROUP FLASHING



光 互
ALTERNATING



閃 連 三
TRIPLE FLASHING



光 閃
FLASHING

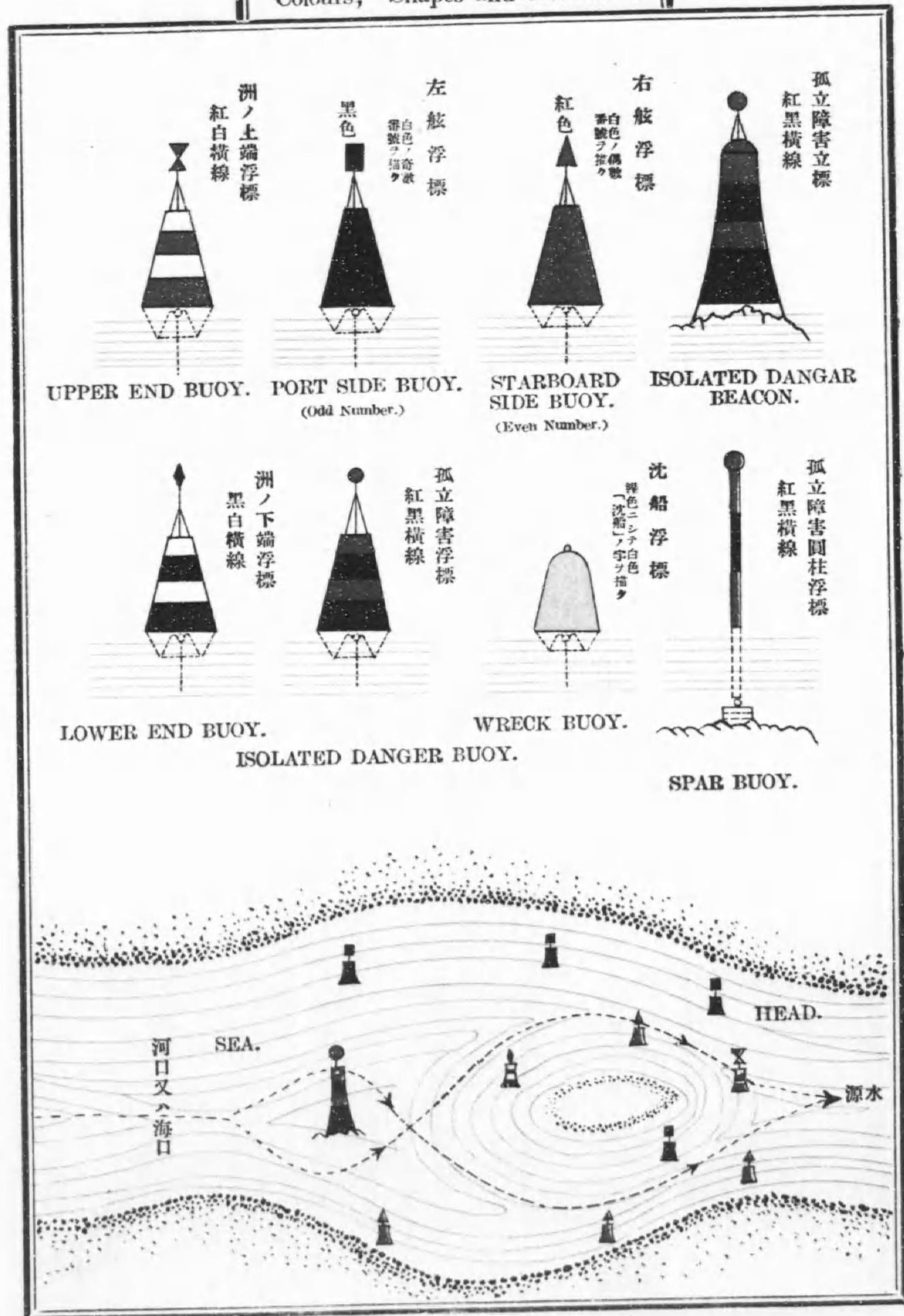


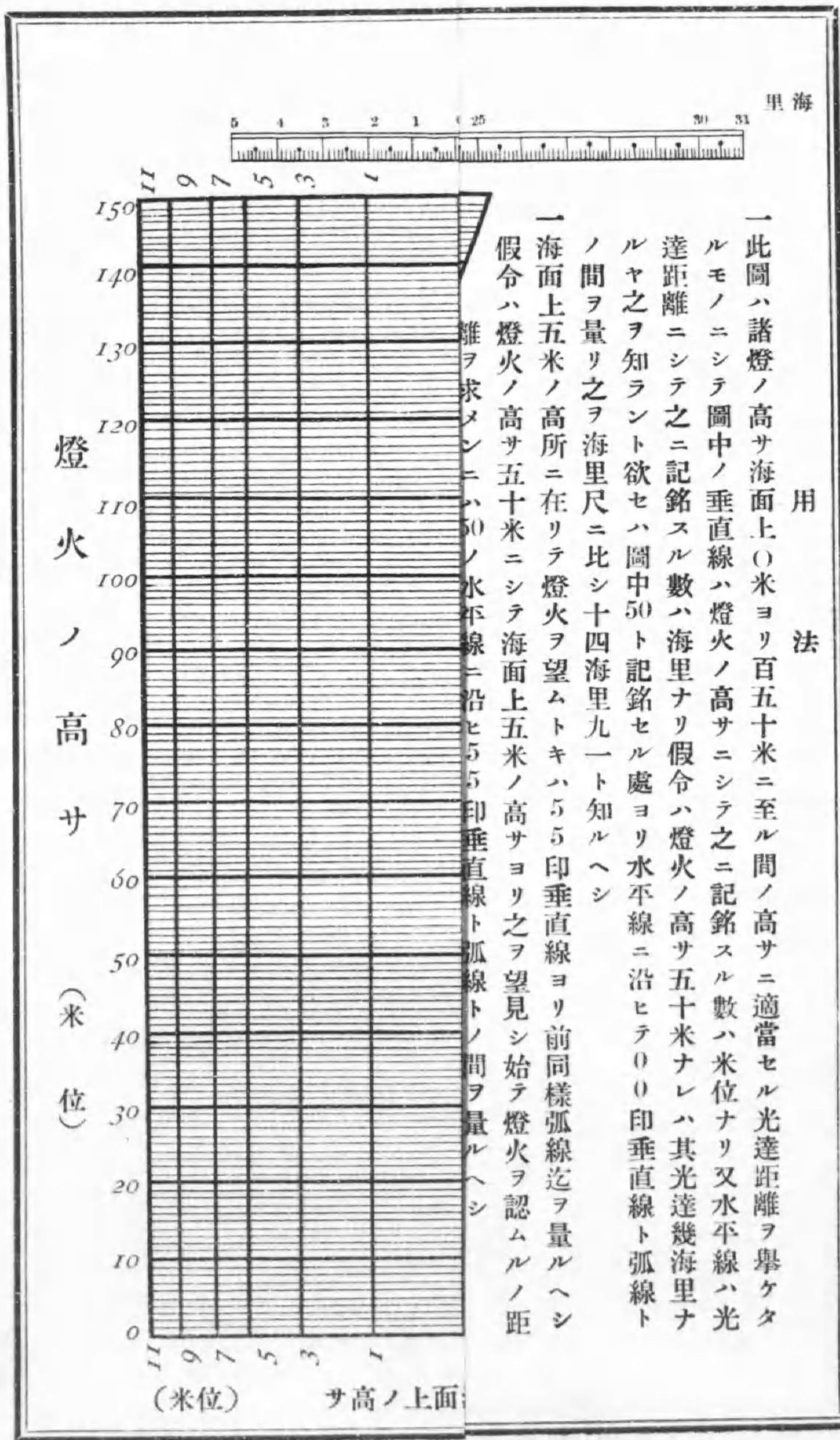
閃 連 四
QUADRUPLE FLASHING



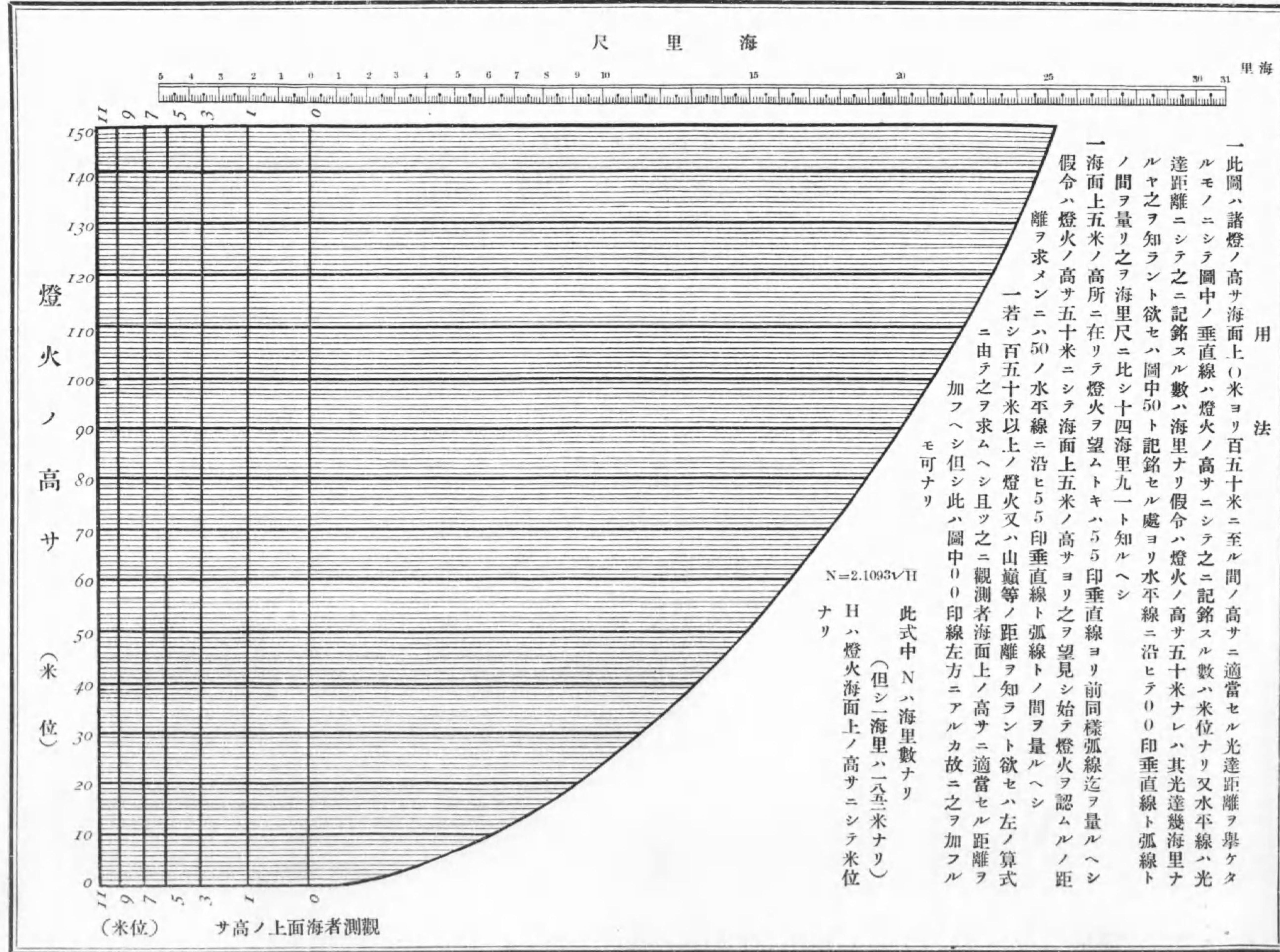
別種標立及標浮

System of Buoys, etc., Showing Colours, Shapes and Positions.





光達距離解說圖



用法

一此圖ハ諸燈ノ高さ海面上(0)米ヨリ百五十米ニ至ル間ノ高さニ適當セル光達距離ヲ擧ケタルモノニシテ圖中ノ垂直線ハ燈火ノ高さニシテ之ニ記銘スル數ハ米位ナリ又水平線ハ光達距離ニシテ之ニ記銘スル數ハ海里ナリ假令ハ燈火ノ高さ五十米ナレハ其光達幾海里ナルヤ之ヲ知ラント欲セハ圖中50ト記銘セル處ヨリ水平線ニ沿ヒテ00印垂直線ト弧線トノ間ヲ量リ之ヲ海里尺ニ比シ十四海里九一ト知ルヘシ

一海面上五米ノ高所ニ在リテ燈火ヲ望ムトキハ55印垂直線ヨリ前同様弧線迄ヲ量ルヘシ假令ハ燈火ノ高さ五十米ニシテ海面上五米ノ高さヨリ之ヲ望見シ始テ燈火ヲ認ムルノ距離ヲ求メンニハ50ノ水平線ニ沿ヒ55印垂直線ト弧線トノ間ヲ量ルヘシ

一若シ百五十米以上ノ燈火又ハ山嶺等ノ距離ヲ知ラント欲セハ左ノ算式ニ由テ之ヲ求ムヘシ且ツ之ニ觀測者海面上ノ高さニ適當セル距離ヲ加フヘシ但シ此ハ圖中00印線左方ニアルカ故ニ之ヲ加フルモ可ナリ

$N = 2.1093\sqrt{H}$

此式中 N ハ海里數ナリ
(但シニ海里ハ一八五二米ナリ)

H ハ燈火海面上ノ高さニシテ米位ナリ

日本燈臺表目次

凡例	一
法令拔抄	一
刑法拔抄	一一
太政官布達(私設燈標禁止)	一二
告示(燈標設置ニ關スル金錢物品ノ獻納)	一三
航路標識條例	一三
朝鮮航路標識規則	一四
臺灣航路標識規則	一六
南洋群島航路標識規則	一六
遞信省訓令(公設航路標識設置手續)	一七
北海道廳府縣及區町村立航路標識看守條規	一八
朝鮮總督府告示(鴨綠江、大同江、漢江及廣梁灣航行注意、鎮海灣、加德水道、加德島北方水道、釜島水道及見乃梁海峽水源指定)	一九
無線方位測定通信規則	二一

無線電信ニ依ル航行警報放送……………二八

全上ニ關スル電務局長通牒……………二九

船舶通航、潮流信號規程……………三〇

船舶通報規則……………三三

燈臺 燈竿、霧燈、燈標及掛燈、浮標 **霧信號** 霧笛、霧鐘、霧砲、爆發信號

樺太 北緯五十度以南……………一

北海道北岸、東岸 千島ヲ含ム 及南岸……………四

北海道西岸……………一二

本州北岸及東岸……………一八

本州南岸……………二六

内海(瀬戸内)……………四六

本州北西岸……………七七

四國東岸、南岸及西岸……………九一

九州東岸及南岸……………九六

九州西岸及北岸……………一〇一

南西諸島……………一一一

朝鮮東岸……………一一三

朝鮮南岸……………一二一

朝鮮西岸……………一二九

關東半島……………一四三

臺灣北岸及東岸……………一四八

臺灣南岸及西岸……………一五二

臺灣澎湖列島……………一五五

南洋諸島……………一五七

簡易標識……………一五八

無線羅針局(無電方位信號)……………一六〇

船舶通航信號……………一六三

潮流信號……………一六六

立標 陸標、導標、浮標……………一六八

內地……………一七五

朝鮮……………一七五

關東半島	一八一
臺灣	一八二
南洋(東及西カロリン諸島、マーシャル諸島、マリアナ諸島)	一八三
浮標	
内地	一九四
朝鮮	二〇五
關東半島	二一六
臺灣	二一七
南洋(東及西カロリン諸島、マーシャル諸島、マリアナ諸島)	二一八
沿岸別航路標識數調	二二二

凡例

- 一 本表ニハ本邦領域及關東半島租借地沿岸並ニ南洋廳所管南洋諸島ノ航路標識ヲ登載ス
- 一 航路標識ノ種類ハ燈臺、燈竿、燈船、導燈、燈標、挂燈浮標以上單ニ夜標ト概稱スルコトアルヘシ、立標、陸標、導標、浮標、浮標以上單ニ晝標ト概稱スルコトアルヘシ、霧笛、霧鐘、霧砲、爆發信號、水中信號以上單ニ霧信號ト概稱スルコトアルヘシ、船舶通航信號、潮流信號及無線羅針局並ニ無線標識局業務トス
- 一 經緯度ハ近時出版ノ海圖或ハ報告ニヨリ改正セシモノニ依ル、但シ無線羅針局並ニ無線標識局業務以外ハ概位置ヲ示ス趣旨ナルニヨリ分位ニ止メ三十秒以上ハ分ニ算入シ未滿ハ之ヲ省ク
- 一 明弧トハ燈光ノ海面ヲ照輝スル部分ヲ謂フ、明弧中異色ノ燈光ヲ顯ハス部分ヲ分弧ト稱ス
- 一 方位ハ眞方位正北ヲ零度トシ時計ノ指針ト同方向ニ三六〇度ヲ指識スニ據リ燈光區域ノ方位ハ海上ヨリ燈臺ニ向テ測定シ度位ニ止メ三十分未滿ハ之ヲ省ク但シ當分ノ間括弧内ニ磁針方位ヲ併記ス
- 一 高サ及水深ハ米ヲ用ヒ五捨六入法ニヨリ10米迄ニ止ム(一米ハ曲尺三尺三寸)
- 一 燈火及立標ノ高サハ平均水面ヨリ測定ス
- 一 水深ハ大低潮時ノ水面ヨリ測定ス
- 一 里法ハ哩又ハ鏈ヲ用ヒタルモノアリ一哩ハ即チ一緯度ノ六十分一ニシテ凡ソ一八五一米八一八(十六町九分七厘五毛)一鏈ハ一哩ノ十分ノ一ナリ

凡例

- 一 光達距離ハ清朗ノ夜大潮平均水面上五米(一丈六尺五寸)ノ處ニ在ルモノ暗申始メテ燈火ヲ認メ得ヘキ距離ヲ舉ケタルモノナレハ天候及潮ニ由テ差アルモノトス
- 一 燈火ハ日没ヨリ日出マテ點ス
- 一 霧信號ハ霧雪其ノ他溟濛ナル天候ニ之ヲ執行ス
- 一 燈臺^{不必要ノ場}所ヲ除ク燈船ニ於テハ萬國船舶信號法ニ據リ信號ヲナス
- 一 左記燈臺ニ於テハ船舶通報取扱規則ニ依リ船舶ノ通過報及信號報ヲ取扱フ
- 一 西能登呂岬燈臺、稚内燈臺、神威岬燈臺、白神岬燈臺、尻矢崎燈臺、金華山燈臺、犬吠崎燈臺、劍崎燈臺、神島燈臺、潮岬燈臺、日ノ御崎燈臺、大角鼻燈臺、佐田岬燈臺、六連島燈臺、神崎燈臺、大瀬崎燈臺、佐多岬燈臺、絶影島燈臺、港門島燈臺、小青島燈臺、鷺鼻燈臺
- 燈等級並ニ光力
- 一 燈等級ハ折射器ノ内徑ヲ以テ分チ内徑大ナルモノハ大ナル火口ヲ備フ其折射器ノ大小火口ノ光力左ノ如シ

名稱等級	一等	二等	三等	三等小	四等	五等	六等	等外
折射器ノ内徑 米	一、八四〇	一、四〇〇	一、〇〇〇	七五〇	五〇〇	三七五	三〇〇	三〇〇
折射器ノ高サ 米	二、五九〇	二、一七	一、五七六	一、二五〇	七二二	五四一	四三三	二七〇

火口ノ燭光數		石	油
石油蒸發燈	一、〇〇〇	二二〇	一三〇
ビンチ瓦斯 (マントル)附	一、五〇〇	一、〇〇〇	六〇〇
アセチリン	一、三〇〇	一、〇〇〇	七〇〇
瓦	一、〇〇〇	一三〇	六〇〇
斯	一、〇〇〇	一三〇	七〇〇

茲ニ謂フ一燭光トハ一時間ニ鯨蠟製^{石蠟又ハ木蠟}少許ヲ雜フ蠟燭ノ重量百二十「グレーション」ヲ消費スル光力ニシテ之レト他ノ單位トヲ比較スレハ左ノ如シ

燭光數	ボギー小數	ビオール單位	燭光數	ボギー小數	ビオール單位
一	一〇一	〇、〇五	一、〇〇〇	一〇一	五〇
五	五〇五	〇、二五	五、〇〇〇	五〇五	二五〇
一〇	一〇一	〇、五	一〇、〇〇〇	一〇一	五〇〇
五〇	五〇、五	二、五	五〇、〇〇〇	五〇、五〇〇	二、五〇〇
一〇〇	一〇一	五	一〇〇、〇〇〇	一〇一	五、〇〇〇
二〇〇	二〇二	一〇	五〇〇、〇〇〇	五〇五	二五、〇〇〇

三〇〇	三〇三	一五	一、〇〇〇、〇〇〇	一、〇一〇、〇〇〇	五〇、〇〇〇
四〇〇	四〇四	二〇	五、〇〇〇、〇〇〇	五、〇五〇、〇〇〇	二五〇、〇〇〇
五〇〇	五〇五	二五			

一 光力ハ折射器外ニ於テ量リシ燭數若クハ之ニ相當スル燭數ヲ示ス、但シ折射器光力ノ強弱ハ直接其等級
ニノミ比準シ能ハサルモノナリ

一 光力ハ一千燭光ヲ單位トシテ之ヲ示ス

二千燭光以上ノ光力ハ最近半單位ヲ以テ算ス

例セハ二千燭光ヨリ二千二百五十燭光マテハ二千燭光ニ近キヲ以テ2ヲ以テ示シ、二千二百五十一燭
光ヨリ二千七百五十燭光マテハ二千五百燭光ニ近キヲ以テ2 $\frac{1}{2}$ ヲ以テ示シ又二千七百五十一燭光ヨリ三
千二百五十燭光マテハ三千燭光ニ近キヲ以テ3ヲ以テ示ス

二千燭光未滿ハ最近四分一單位、千燭光未滿ハ最近十分一單位ヲ以テ算ス、但シ一百燭光未滿ハ1 $\frac{10}{100}$ 弱
トス

□ 燈 質

不動 Fixed (F.) 一定ノ光力ヲ持續スルモノ

明暗 Occulting (Occ.) 不動光ニシテ一定ノ間隙毎ニ俄然一回ノ全暗ヲ現スモノ但シ明間ハ暗間ト同一ナ
ルカ若クハ稍長キヲ例トス

複連明暗 Group Occulting (Gp. Occ.) 不動光ニシテ一定ノ間隙毎ニ俄然二回以上ノ全暗ヲ呈スルモノ

互光 Alternating (Alt.) 異色(概ネ紅白)ノ光ヲ交互ニ發シ其間ニ毫モ暗黒ヲ挾マサルモノ

閃光 Flashing (Fl.) 單閃光ヲ閃發スルモノニシテ暗黒ノ存續ハ常ニ閃光ノ存續ヨリ長キモノ

閃交光 Alternating Flashing (Alt. Fl.) 閃光燈ニシテ異色ノ單閃光ヲ交互ニ發スルモノ

連閃 Group Flashing (Gp. Fl.) 一個若クハ二個以上ノ閃光ヲ幾許カノ暗黒ヲ隔テ、連發スルモノ

連閃交光 Alternating Group Flashing (Alt. Gp. Fl.) 連閃燈ニシテ異色ノ閃光ヲ交フルモノ

聯成不動閃光 Fixed and Flashing (F. Fl.) 閃光燈ニシテ暗黒ノ代リニ弱キ不動光ヲ存スルモノ

□ 立標浮標位置

一 立標及浮標位置ハ經緯度ヲ以テ示サル、時ハ該標ヨリ其附近目標ノ概真方位又ハ夾角ヲ以テ之ヲ示ス

一 河川又ハ海峡ニ於テ左舷又ハ右舷ト曰フハ河口又ハ海口ヨリ水源ニ溯ル船ヨリ其左右ヲ稱ス

一 海峡又ハ内海ニ於ケル水源ノ區分ハ紛亂シ易キヲ以テ之ヲ左ニ示ス

内海ハ神戸港ヲ以テ水源トス

下關海峡ハ西口ヲ海口トシ東口ヲ水源トス

八代海灣ハ長島海峽ヲ海口トシ三角港ヲ水源トス
 島原海灣ハ大託間島ヲ水源トス
 洲堆ハ水源ニ近キ方ヲ上端トシ遠キ方ヲ下端トス

□ 立標種別

左舷障害立標	黒	色ニ塗ル	
右舷障害立標	紅	色ニ塗ル	
孤立障害立標	紅黒横線ニ塗ル		

□ 浮標種別

種別	形状	目	標	塗色	記	事
左舷浮標	圓錐形	圓筒形	圓筒形	黒		奇數番號ヲ描ク
右舷浮標	圓錐形	三角形	三角形	紅		偶數番號ヲ描ク
州ノ下端浮標	圓錐形	菱形	菱形	黒白横線		
洲ノ上端浮標	圓錐形	立五形	立五形	紅白横線		

孤立障害浮標	圓錐形	球	形	紅黒横線	
沈船浮標				緑	一面ニ「沈船」他面ニ「Wreck」ト白書ス

圓柱形浮標ニシテ目標ヲ載キタルモノヲ時宜ニヨリ碇置スルコトアルヘシ其着色等ハ碇置ニ應シテ示スモノトス

□ □ □

- 一 常時看守員ヲ置カサル夜標ニ於テハ萬一燈火消滅ノ場合其復舊ニ多少ノ時間ヲ要スヘシ
- 一 霧信號ノ音達ハ大氣ノ狀況及地勢等ニ依リテ左ノ如キ事情アルカ故ニ霧信號ノミヲ過度ニ信賴スルコト能ハサルト共ニ錘鉛探深ヲ怠ルヘカラサルコトヲ航海者ニ豫告ス又見張人ハ成ルヘク音響ノ聴取ヲ妨ケサル場所ヲ擇ヒ配置スルヲ要ス
- 一 音響ノ強弱及方向ニ依リテ霧信號所ノ方向及距離ヲ判知シ能ハサルコトアリ
- 一 高調低調ノ聯成霧笛ハ時トシテ其二音ノ一ヲ聽キ得サルコトアリ
- 一 霧信號所附近ニ於テモ時トシテハ音響ヲ聽キ得サル區域アルコトアリ
- 一 海上ニ於テハ既ニ霧ノ發生アルモ其狀況ニ依リテハ霧信號所ヨリ之ヲ認識シ能ハサル爲メ霧信號ヲ開始セサルコトアリ

- 一 霧ヲ認ムルモ發動機ヲシテ其活動ヲ始メシムル用意整フ迄ニハ多少ノ時間ヲ要スルコトアリ
 - 一 霧信號ノ音響ハ甲板ニテ聽クヲ得サルモ橋上ニテ之ヲ聽取シ得ルコトアリ
 - 一 從來私設ノ航路標識ニシテ其構造及點燈方法等不完全ノモノハ本表ニ掲載セス
 - 一 告示ニ記載セラレサリシ燭光數ニシテ其後判明ノモノハ便宜之ヲ表中ニ掲ケタリ
 - 一 其年五月三十一日迄ニ告示済ノモノ及同日迄ニ工事完了シタル航路標識ハ同日點燈ノ運ヒニ至ラサルモ本表ニ掲載ス
 - 一 航路標識ノ改築、改造又ハ燈器ノ變更セラレタルモノハ其年若クハ其翌年發行ノ日本燈臺表ニ限り其改築改造又ハ變更ノ年月及事項ヲ記事欄ニ記載ス
 - 一 航路標識ハ逐時増減變更アルヲ以テ最新ノ燈臺表ニアラサレハ之ヲ信用スル勿レ
- 昭和四年六月一日以降昭和五年五月三十一日迄ニ新設撤廢又ハ變更セル航路標識ハ左ノ如シ
- 但古ク建設セラレシモノ又ハ未告示ノモノモ便宜新設ノ部ニ編入ス
- 大同江及鴨綠江ニ於ケル浮標及立標ハ毎年結氷中全部撤去シ解氷後碇置スルモノナルヲ以テ前年ト同一ナラサルモノアルモ左記異動表ニハ之カ記載ヲ省略ス

新設

- 燈臺 ● 黒埼、伊良湖埼、西宮港突堤、觀音寺港北防波堤、全南防波堤、都井岬、御神島、(以上内地)

● 網走港河口突堤、浦河港南防波堤、江差港防波堤(北海道上) ● 本斗港防波堤(樺太) ● 湯根汝島

(朝鮮)

- 燈竿 ● 岩井埼、矢崎川口、堀川、蜷川、内海川口、山海川口、安乘村、土路西條、堀江港、西

浦港、川尻岬、本渡港(以上内地)

- 導燈 ● 函館港船入洞(北海道)

- 燈標 ● 雄基港東、雄基港西、江口、浦項、山地(以上朝鮮)

- 挂燈浮標 ● 鹽釜港第一號、品川假設第一號、全假設第二號、橫濱港第一號、全第二號、全第三號、

全第四號、粗石、前田沖、金ノ弦岬沖A、全B、伏木港假設、鹿兒島港假設第一號、全

第二號(以上内地) 仁川外港(朝鮮)

- 霧信號 ● 麗島(霧)(朝鮮)

- 立標 ● 多々羅磯、高曾根、半田港浮標(以上内地)

- 浮標 ● 品川沖第三號、全第四號、全第六號、全第七號、全第八號、全第九號、全第十號、全第

十一號、全第十二號、芝浦沖第十三號、全第十四號、全第十五號、全第十七號、敦賀港

(以上内地) 厚岸港第二號、全第四號、全第六號(北海道上) ● 加德島北方、釜島(以上朝鮮)

- 船舶通報 ● 白神岬燈臺(北海道)

撤

無線羅針局 ● 野島崎、鹽屋崎、金華山、尻矢崎(以上) 但シ何レモ試驗ヲ始メシノミ

導 燈 ● 浦項北方、浦項南方(以上) 朝鮮

改

築 燈 臺 ● 長德島(朝鮮)

變

更

燈

臺

導

燈

標

霧

信號

● 名古屋港西突堤 明 菅島 燈 質 鞍崎 燈 質 神子元島 燈 質 鮫港船入場防波堤 名 犬吠崎 燈 質 甲ノ浦 光 燈 龍頭崎 燈 質 叶崎 燈 質 惠山岬 燈 質 汐首岬 燈 質 岩内港 燈 質 福山 燈 質(北海道)

● 福山 燈 質(北海道)

● 鶴ノ瀬 燈 質、燈高、方魚津 燈 質 前望山 燈 質、燈高、燈距、(朝鮮)

● 下關高燈 明 內海港高燈 燈 質(以上) ● 仁川 燈 質、燈距、(朝鮮)

● 鹽釜港第一號 燈 質 鮫港假設 名 鹿兒島港假設第一號、全第二號 燈 質 敦賀港假設 燈 質 金ノ弦 岬沖A及B 燈 質 品川 燈 質(以上) ● 藍浦灣 燈 質(朝鮮)

● 平館 吹鳴(內) ● 稻穂岬 燈 質(北海道) ● 絶影島 吹鳴(朝鮮)

● 寺島水道 燈 質、燈色(內)

● 藍浦灣 燈 質、銀點島 燈 質(朝鮮)

一時の新設撤去、休止復舊、變更復舊等

立

標

燈

臺

燈

竿

燈

標

霧

信號

浮

標

立

標

無

線

羅

針

局

● 大連埠頭

● 圓島

● 小青島

● 伏木港假設

● 新設撤去

● 蒲生田崎 九月十五日ヨリ 全三十日迄休止 杏形港防波堤假設 豫備燈掲揚中(以上)

● 洲本 復舊(內) 注文津西 燈 質(朝鮮)

● 油谷灣 撤去(內)

● 下關大瀬戸A、全B、金伏瀬C、D 撤去 伏木港假設、新潟港 復舊 鮫港 復舊(以上) ● 稚内 港外打鐘吹鳴 燈火消滅 一時撤去 稚内港假設 一時撤去(北海道)

● 海馬島 休止(太) 稻穂岬 一時休止 霧笛ニ變更 汐首岬、白神岬、福山、日和山 復舊(北海道上)

● 七甲礁 復舊(內)

● 寺島水道 復舊 位置變更 高曾根 壞(內)

● 大連埠頭 復舊 圓島 復舊(關東洲)

● 小青島 復舊(朝鮮)

航路標識ニ關スル法令拔抄

□ 刑

法 明治四十年四月二十四日
第四十五號

第二百二十五條 (第一項略)

燈臺又ハ浮標ヲ損壞シ又ハ其他ノ方法ヲ以テ艦船ノ往來ノ危險ヲ生セシメタルモノ亦同シ (二年以上ノ有期懲役ニ處ス)

第二百二十七條 第二百二十五條ノ罪ヲ犯シ (中略) 艦船ノ覆沒若クハ破壞ヲ致シタル者亦前條ノ例ニ同シ

第二百二十八條 (前略) 第二百二十五條 (中略) 未遂罪ハ之ヲ罰ス

第二百二十九條 過失ニ因リ (中略) 艦船ノ往來ノ危險ヲ生セシメ (中略) 又ハ艦船ノ覆沒若クハ破壞ヲ致シタル者ハ五百圓以下ノ罰金ニ處ス

其業務ニ従事スル者前項ノ罪ヲ犯シタルトキハ三年以下ノ禁錮又ハ千圓以下ノ罰金ニ處ス

□ 太政官布達 明治十八年六月
第十一號

明治五年十月第三百十二條布達ヲ廢止シ自今燈標 (航路標識) 私設ヲ禁止ス

但既設燈標 (航路標識) ニシテ從前船舶ヨリ其費用ヲ徵セサルモノハ來ル明治二十八年ヲ限リ廢止シ其費用徵收願濟年限ナキモノハ此際相當ノ期限ヲ定メ更ニ工部省へ願出ツヘシ
明治三十五年十一月逓信省令第十六號ヲ以テ但書中明治三十五年ヲ明治三十六年ト改正ス

□ 告

示 明治二十年二月
第十七號

郵便電信事業及燈標 (航路標識) 設置ニ關スル人民金錢物品ノ獻納ハ特ニ之ヲ許可スヘシ

□ 航路標識條例 明治二十一年十月
勅令第六十七號

第一條 航路標識ハ航路ノ安寧ヲ保護スル爲メ政府ニ於テ之ヲ設置スルモノトス

第二條 土地ノ形狀又ハ情況ニ由リテハ地方稅又ハ區町村費ヲ以テ航路標識ヲ設置スルコトヲ得此場合ニ於テハ地方長官ニ於テ逓信大臣ノ許可ヲ受クヘシ

從來私設ノ航路標識ハ免許年間之ヲ繼續スルコトヲ得

逓信大臣ニ於テ前二項ノ航路標識不完全ニシテ危害アリト認メタルトキハ之ヲ變更又ハ撤去セシムルコトヲ得政府ニ於テ直接管理ヲ必要トスルトキハ相當ノ價格ヲ以テ第二項第三項ノ航路標識ヲ買上クルコトヲ得

第三條 航路標識ヲ損壞シ又ハ移轉シ又ハ其性質ヲ變更シ又ハ之ヲ蔽遮スヘキ行爲ヲ爲シ又ハ逓信大臣ノ指定シタル區域内ニ於テ航路標識ノ燈光若クハ警號ト誤認シ易キ行爲ヲナシタル者ハ十一日以上三年以下ノ重禁錮ニ處シ又ハ二百圓以下ノ罰金ニ處ス

第四條 航路標識ニ船筏其他ノ物ヲ繫キ又ハ衝突セシメ又ハ攀躋シ又ハ之ヲ汚穢シタル者ハ五錢以上一圓九十五錢以下ノ科料ニ處ス

□ 朝鮮航路標識規則 大正七年十月十九日 朝鮮總督府令第百號

- 第一條 朝鮮ニ於ケル航路標識ハ航路ノ安寧ヲ保護スル爲メ朝鮮總督府ニ於テ之ヲ設置ス
- 第二條 土地ノ狀況ニ因リ地方費又ハ府面ノ費用ヲ以テ航路標識ヲ設置スルコトヲ得
前項ニ依リ航路標識ヲ設置セムトスルトキハ朝鮮總督ノ許可ヲ受クヘシ其位置又ハ性質ヲ變更セムトスルトキ亦同シ
- 第三條 航路標識ノ設置ノ許可申請書ニハ左ノ書類及圖面ヲ添附スヘシ
 - 一 位置ヲ記載シタル書面
 - 二 構造方法書
 - 三 工事費概算書
 - 四 工事設計圖
 - 五 位置及附近ノ狀況ヲ示セル圖面
 - 六 最近一年間ニ於ケル通過又ハ出入ノ船舶數調書
 - 七 管理及維持方法書
- 航路標識ノ位置變更ノ許可申請書ニハ前項第一號及第五號ノ書類及圖面ヲ性質變更ノ許可申請書ニハ第二號乃至第四號及第七號ノ書類及圖面ヲ添附スヘシ

第四條 航路標識ノ設置又ハ變更ノ許可ヲ受ケタル者供用ヲ開始セムトスルトキハ其ノ期日十四日前ニ之ヲ朝鮮總督府遞信局長官ニ届出ツヘシ

第五條 第二條ノ航路標識ヲ停止又ハ廢止セムトスルトキハ其ノ期日ヲ定メ朝鮮總督ノ許可ヲ受クヘシ

第六條 第二條ノ航路標識ノ看守ニ從事セシムル爲メ地方費又ハ府面ノ費用ヲ以テ看守員ヲ置クヘシ

前項ノ航路標識看守員ヲ採用シタルトキハ其ノ履歷書ヲ具シ朝鮮總督府遞信局長官ニ届出ツヘシ

第七條 第二條ノ航路標識ニ於テ使用スル燈油其ノ他點燈用ノ消耗品ニ付テハ豫メ朝鮮總督府遞信局長官ノ承認ヲ受クヘシ

第八條 朝鮮總督ニ於テ第二條ノ航路標識不完全ニシテ危險ノ虞アリト認ムルトキハ其ノ廢止、修理其ノ他必要ナル措置ヲ命スルコトアルヘシ

第九條 航路標識ヲ損壞シ若クハ移轉シ又ハ其ノ性質ヲ變更シ又ハ之ヲ蔽遮スヘキ行爲ヲ爲シ又ハ朝鮮總督ノ指定シタル區域内ニ於テ航路標識ノ燈光若クハ警號ト誤認シ易キ所爲ヲ爲シタル者ハ一年以下ノ懲役又ハ二百圓以下ノ罰金ニ處ス

第十條 航路標識ニ船隻其他ノ物ヲ繫留シ若クハ衝突セシメ又ハ攀躋シ若クハ之ヲ汚穢シタル者ハ科料ニ處ス

附 則

本令ハ大正七年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

□臺灣航路標識規則

明治三十一年五月二十一日
臺灣總督府令第二十六號

第一條 臺灣ニ於ケル航路標識ハ航路ノ安寧ヲ保護スル爲メ臺灣總督府ニ於テ之ヲ設置スルモノトス

第二條 土地ノ形狀又ハ情況ニ由リ一個人又ハ共同團體ノ費用ヲ以テ航路標識ヲ設置セムトスルトキハ地方長官ヲ經由シ臺灣總督ノ許可ヲ受クヘシ 但シ船舶ニ對シ其費用ヲ徵收スルコトヲ許サス

臺灣總督ニ於テ前項ノ航路標識不完全ニシテ危害アリト認メタルトキハ之ヲ變更シ又ハ撤去セシムルコトアルヘシ

臺灣總督府ニ於テ直接管理ヲ必要トスルトキハ相當ノ價格ヲ以テ前項ノ航路標識ヲ買上ルコトアルヘシ

第三條 標識ヲ損壞シ又ハ移轉シ又ハ其ノ性質ヲ變更シ又ハ之ヲ蔽遮スヘキ所爲ヲ爲シ又ハ臺灣總督ノ指定シタル區域内ニ於テ航路標識ノ燈光若クハ警號ト誤認シ易キ所爲ヲ爲シタルモノハ一年以下ノ重禁錮ニ處シ又ハ二百圓以下ノ罰金ニ處ス

第四條 航路標識ニ船筏其他ノ物ヲ繫キ又ハ衝突セシメ又ハ攀躋シ又ハ之ヲ汚穢シタルモノハ一圓九十五錢以下ノ科料ニ處ス

□南洋群島航路標識規則

大正十四年十月二十三日
南洋廳令第十三號

第一條 南洋群島ニ於ケル航路標識ハ航路ノ安寧ヲ保護スル爲メ南洋廳ニ於テ之ヲ設置ス

第二條 土地ノ狀況ニ依リ官以外ノ者ノ費用ヲ以テ航路標識ヲ設置セムトスルトキハ所轄支廳長ヲ經由シテ南洋廳長官ノ許可ヲ受クヘシ其位置又ハ性質ヲ變更セムトスルトキ亦同シ

南洋廳長官ニ於テ前項ノ航路標識不完全ニシテ危害アリト認メタルトキハ之ヲ變更又ハ撤去セシムルコトアルヘシ

第三條 前項ノ航路標識ヲ停止又ハ廢止セムトスルトキハ其期日ヲ定メ所轄支廳長ヲ經由シテ南洋廳長官ニ届出ツヘシ

第四條 航路標識ヲ損壞シ若クハ移轉シ又ハ其性質ヲ變更シ又ハ之ヲ蔽遮スヘキ所爲ヲ爲シ又ハ南洋廳長官ノ指定シタル區域内ニ於テ航路標識ノ燈光ト誤認シ易キ所爲ヲ爲シタル者ハ一年以下ノ懲役又ハ二百圓以下ノ罰金ニ處ス

第五條 航路標識ニ船筏其他ノ物ヲ繫キ若クハ衝突セシメ又ハ攀躋シ若クハ之ヲ汚穢シタル者ハ拘留又ハ科料ニ處ス

□遞信省訓令

明治二十一年十月
第十號

第一條 航路標識條例第二條第一項ニ依リ地方稅又ハ區町村費ヲ以テ航路標識ヲ設置セムトシ地方長官ニ於テ遞信大臣ノ許可ヲ請フトキハ左ノ書類ヲ具フヘシ

- 一 航路標識設置位置及其近傍實測地圖
- 二 航路標識圖面及其構造方法並費用調書
- 三 一個年間入港スヘキ日本形船西洋形船員數及其石數噸數並其最大船舶石數又ハ噸數概算調書
其位置ヲ變更セムトスルトキハ第一項ノ書類又其性質ヲ變更セムトスルトキハ第二項ノ書類ヲ具シ遞信大臣ニ經伺ノ上之ヲ變更スヘシ
- 第二條 前條航路標識ヲ設置シ若クハ其位置又ハ性質ヲ變更シ或ハ之ヲ停止若クハ廢止スルトキハ當省ヨリ告示スヘキヲ以テ地方長官ハ豫メ其實施期限ヲ遞信大臣ニ報告スヘシ
- 第三條 船舶繫留等ノ爲メ棧橋又ハ埠頭ニ設置スル標識ハ航路標識ト誤認シ易キ虞アルヲ以テ其設置變更等ハ凡テ地方長官ニ於テ遞信大臣ニ經伺ノ上若シ航路ニ障害アリト認ムルトキハ變更又ハ撤去ヲ命スヘキ趣旨ヲ以テ之ヲ許可スヘシ

□ 北海道廳府縣及區町村立航路標識看守條規 明治二十二年三月 遞信省令第三號

- 第一條 地方稅又ハ區町村費ヲ以テ航路標識ヲ建設シタルトキハ看守員ヲ定メ其標識ニ關スル諸般ノ業務ヲ掌理セシムヘシ 但シ夜標ニハ二名以上ノ看守ヲ置キ内一名ヲ看守長ト爲スヘシ
- 第二條 看守長ハ遞信省燈臺局又ハ其燈臺ニ於テ看守ノ業務ヲ習熟シタルモノニ限ル

第三條 航路標識看守上遞信省燈臺局ノ定ムル所ノ看守教則及同局又ハ同局派遣ノ視察官吏ヨリ教示スル所ノ事項ハ之ヲ遵守スヘシ

第四條 燈油其他點燈用ノ諸物品ハ遞信省燈臺局ノ認可ヲ經タルモノニ非サレハ使用スルヲ得ス

□ 朝鮮總督府告示 大正六年十一月五日 第二百五十二號

鴨綠江航路ヲ航行スル船舶ハ左記各項ニ注意スヘシ

- 一 本航路ハ大潮或ハ増水ノ場合殊ニ夏季出水ノ際ニハ水深ノ變化及沙堆ノ伸縮又ハ變位等極リナキコト
- 二 本航路ノ水道ハ平時ニ於テ屢水路ニ變化ヲ生スルコトアリ且最低潮時ノ水深〇・六米(二呎)以下ノ箇所アルヲ以テ半潮時以上ニ非サレハ航行甚タ困難ナルコト
龍岩浦以北ニ溯航セムトスル船舶ハ水道ヨリスルヲ可トスルコト
- 三 本航路ヲ航行セムトスル船舶ノ喫水ハ左ニ掲クルモノヲ超エサルヲ可トスルコト
 - (一) 安東縣ニ至ル間 高潮時ニ於テ 三〇米 (十 呎)
 - (二) 龍岩浦ニ至ル間 同 三・九米 (十三 呎)
 - (三) 第三號浮標ヨリ多 獅島錨地ニ至ル間 低潮時ニ於テ 四・五米 (十五 呎)
 - (四) 大東溝ニ至ル間 高潮時ニ於テ 四・八米 (十六 呎)

四 本航路ニ於ケル龍岩浦錨地ハ水路變遷ノ結果水深ヲ減シ船舶ノ碇泊不可能ナルヲ以テ此ノ附近ニ於テ碇泊セムトスルモノハ斗流浦ノ西側附近及黃草坪ノ東側以南間ニ於テ深所ヲ選ミ他船ノ航行ヲ妨ケサル様碇泊スルコト

五 本航路ノ浮標ハ毎年結氷中一時之ヲ撤去シ解氷後ニ至リ漸次之ヲ碇置スルモノナルコト

六 本航路ノ浮標ハ増水ノ爲一時之ヲ撤去シタル場合ハ減水後ニ至リ之ヲ碇置スルモノナルコト

七 本航路ノ浮標ハ沙堆ノ位置及水深ノ變更ニ伴ヒ隨時之ヲ増減變更スル場合アルコト

八 本航路ノ標識ハ流勢、風雨、潮浪其他ノ事故ニ依リ流失、流轉、倒塌其ノ他異狀アリタル場合ハ發見後之ヲ再置スル迄多少ノ日時ヲ要スルコト

九 本航路ノ航路標識ニ付テハ著シク位置、構造等ノ變更シタルモノニ限リ之ヲ告示スルモノナルコト

十 本航路ニ於テ水路ノ嚮導ヲ受ケムトスル船舶ハ其ノ關係者又ハ船長ヨリ電報其他ノ方法ヲ以テ嚮導者ノ乗込ヲ要スル場所、日時、嚮導區域及出入別等ヲ其二日前迄ニ在龍岩浦鴨綠江水先人事務所ニ申込ミ朝鮮水先令ニ依ル水先人ヲ得ルノ便宜アルコト

□ 朝鮮總督府告示 大正二年十二月十七日 第四百十一號

朝鮮西岸大同江、廣梁灣及漢江ニ於ケル各航路ヲ航行スル船舶ハ左記各項ニ注意スヘシ

一 大同江航路ニ於ケル燈臺ハ毎年結氷中一時點燈ヲ停止シ解氷後ニ至リ點燈ヲ開始ス

一 大同江、廣梁灣及漢江ニ於ケル各航路ノ挂燈浮標並浮標ハ毎年結氷中一時之ヲ撤去シ解氷後ニ至リ之ヲ碇置ス

一 大同江、廣梁灣及漢江ニ於ケル各航路標識ハ之ヲ新設若クハ撤廢シ又ハ燈質若クハ著シク位置等ノ變更シタル場合ヲ除クノ外之カ告示ヲ爲サス

□ 朝鮮總督府告示 昭和五年三月十二日 第四百六號

朝鮮南岸鎮海灣、加德水道、加德島北方水道、釜島水道及見乃梁海峽ニ付テハ馬山港ヲ水源ト定ム

□ 無線方位測定通信規則 昭和二年五月七日 逓信省令第十四號

第一章 總 則

第一條 無線電信ニヨル方位測定ニ關スル通信ハ本令ノ定ムル所ニ依ルヘシ

第二條 無線電信ニ依ル方位測定ニ關スル通信ヲ分チテ左ノ二種トス

一 無線羅針局業務 方位測定機ノ裝置ヲ有スル陸上無線電信以下無線羅針局ト稱スト船舶無線電信トノ間ノ方位測定ニ關スル通信

二 無線標識局業務 方位測定機ノ裝置ヲ有スル船舶無線電信ト無線標識符號ヲ送信スル目的ヲ以テ施設シタル陸上無線電信以下無線標識局ト稱ス船舶ト交信ヲ爲ス目的ヲ以テ施設シタル陸上無線電信ニシテ無線羅針局

若クハ無線標識局ニ非ラサルモノ以下陸上無線電信ト稱ス又ハ船舶無線電信トノ間ノ方位測定ニ關スル通信

第三條 方位測定業務ニ使用スヘキ電波長ハ左ノ區別ニ依ルヘシ

一 無線羅針局業務

船舶無線電信ヨリ無線可聴電波六百「メートル」又ハ持續電波二千四百「メートル」ノ内別ニ告示スル羅針局ニ對スル呼出當該無線羅針局ノ聽守電波長

可聴電波ヲ使八百「メートル」(八百「メートル」電波長ノ裝置ヲ有セサル船舶無線電信ニ其ノ他)用スルトキ限リ六百「メートル」電波長ヲ使用スルコトヲ得
持續電波ヲ使用スルトキ二千四百「メートル」

二 無線標識局業務

無線標識局ヨリ標識符號ノ送信可聴又ハ持續電波一千「メートル」

陸上無線電信又ハ船舶無線電信ヨリ方位測定ニ供スル符號ノ送信陸上無線電信ニ在リテハ方位測定ニ供スル符號ノ送信ノ請求ヲ受ケタル時分ニ於ケル現用電波長、船舶無線電信ニ在リテハ可聴電波六百「メートル」又ハ持續電波二千四百「メートル」

第四條 無線羅針局ニ關スル左ノ事項ハ別ニ之ヲ告示ス

一 名稱

二 呼出符號

三 位置(經緯度ヲ以テ表ハス)

四 船舶無線電信ト交信ヲ爲ス無線羅針局以下主無線羅針局ト稱スナルトキハ發射電波ノ性質及送信電波長

五 船舶無線電信ト交信ヲ爲ササル無線羅針局以下副無線羅針局ト稱スナルトキハ副無線羅針局ニ於ケル方位測定ニ關シ

船舶無線電信ト交信ヲ爲ス主無線羅針局ノ名稱

六 通常方位測定區域(海上ニ於ケル區域ヲ距離ヲ以テ表ハス)

七 聽守電波長

八 其ノ他必要ナル事項

第五條 無線標識局ニ關スル左ノ事項ハ別ニ之ヲ告示ス

一 名稱

二 呼出符號

三 位置(經緯度ヲ以テ表ハス)

四 發射電波ノ性質及送信電波長

五 通常通達距離

六 聽守装置ヲ有スルトキハ聽守電波長
七 其ノ他必要ナル事項

第六條 本令ニ規定ナキ事項ハ一般ノ無線電信通信方法ニ關スル規定ニ依ルヘシ

第二章 無線羅針局業務

第七條 船舶無線電信ニ於テ無線羅針局ニ對シ方位測定ノ請求ヲナサムトスルトキハ該無線羅針局ノ通常方位測定區域内ニ入りタルトキ之ヲ爲スヘシ

第八條 船舶無線電信ニ於テ無線羅針局ニ對シ方位測定ノ請求ヲ爲サムトスルトキハ該無線羅針局ヲ呼出シ其ノ呼出ノ符號ニ引續キ左ノ事項ニ該當スル略符號ヲ送信スヘシ此ノ場合ニ於テ無線羅針局ニ對シ八百「メートル」以外ノ電波長ニ依リ方位測定ニ供スル符號ヲ送信セムトスルトキハ該略符號ノ次ニ使用電波長ヲ表ハス數字「六〇〇」又ハ「二一〇〇」ヲ送信スヘシ

事項 略符號

當船ノ眞方位如何 Q T E ?

第九條 船舶無線電信ニ於テ副無線羅針局ニ對シ方位測定ノ請求ヲナサムトスルトキハ其ノ主無線羅針局ヲ呼出シ之ニ前條ノ方法ニ依リ必要ノ事項ヲ送信スヘシ此ノ場合ニ於テハ略符號「Q T E ?」ノ次ニ副無線羅針局ノ呼出符號ヲ送信スヘシ

第十條 主無線羅針局ニ於テ副無線羅針局ニ對シ方位測定ノ準備ヲ爲スヘキ旨ノ通知ヲ爲サムトスルトキハ電信電話ノ連絡アル場合ハ之ニ依リ其ノ連絡ナキ場合ハ無線電信無線電話ニ依リ之ヲ爲スヘシ

第十一條 無線羅針局ニ於テ船舶無線電信ヨリ方位測定ノ請求ヲ受ケタル場合ニ於テ測定ノ準備ヲ完了シタルトキハ該船舶無線電信ニ對シ方位測定ニ供スル符號ヲ送信スヘキ旨ヲ通知スヘシ

第十二條 副無線羅針局ニ於テ前條ノ通知ヲ爲サムトスルトキハ主無線羅針局ヲ介シテ之ヲ爲スヘシ

第十三條 前二條ノ通知ハ可送符號 ———— ヲ送信シテ之ヲ爲スヘシ

第十四條 船舶無線電信ニ於テ無線羅針局ニ對シ方位測定ニ供スル符號ノ送信ヲ爲サムトスルトキハ所定ノ電波長ニ依リ該無線羅針局ニ於ケル方位測定上必要ナル最少限度ノ電力ヲ以テ自己ノ呼出符號ヲ其ノ長點ヲ稍長クシテ五十秒間反覆送信スヘシ

第十五條 無線羅針局ニ於テ方位測定ノ結果ヲ船舶無線電信ニ通知セムトスルトキハ左ノ事項ニ該當スル略符號ヲ送信シ之ニ引續キ「〇〇〇」ヨリ「三五九」ニ至ル三位ノ數字ヲ以テ表ハス自局ヨリノ眞方位及自局所在地ノ地方標準時ニ依リ「〇〇〇」（午前〇時一分）ヨリ「二四〇〇」（午後十二時）ニ至ル四位ノ數字ヲ以テ表ハス方位測定時刻ヲ送信スヘシ

事項 略符號

貴船ノ方位ハ無線羅針局ヨリ、、、、度ナリ Q T E

第十六條 主無線羅針局ニ於テ副無線羅針局ニ於ケル方位測定ノ結果ノミヲ又ハ之ヲ自局ニ於ケル方位測定ノ結果ト取纏メ船舶無線電信ニ通知セムトスルトキハ前條ノ方法ニヨルノ外方位ヲ表ハス數字ノ前ニ測定シタル無線羅針局ノ呼出符號ヲ送信スヘシ

第十七條 船舶無線電信ニ於テ無線羅針局ヨリ方位測定ノ結果ノ通知ヲ受ケタルトキハ照校ノ爲該無線羅針局ニ對シ方位及方位測定時刻ヲ表ハス數字ヲ受信シタル順序ニヨリ送信スヘシ

第十八條 無線羅針局ニ於テ前條ノ送信ニ誤ナキコトヲ認メタル時ハ直接又ハ主無線羅針局ヲ介シテ解信符號
又ハ
ヲ送信スヘシ

第三章 無線標識局業務

第十九條 方位測定機ノ裝置ヲ有スル船舶無線電信ニ於テ聽取裝置ヲ有スル無線標識局ニ對シ無線標識符號ノ送信ヲ請求セントスルトキハ該無線標識局ノ通常通達距離内ニ入りタルトキ之ヲ呼出シ其ノ呼出ノ符號ニ引續キ左ノ事項ニ該當スル略符號ヲ送信スヘシ

事 項

略 符 號

無線標識符號ノ送信ヲ乞フ

GVRGN (Give Warning 略)

第二十條 無線標識局ニ於テ船舶無線電信ヨリノ請求ニヨリ無線標識符號ノ送信ヲ爲サムトスルトキハ五十分間左ノ符號ヲ其ノ長點ヲ稍長クシテ送信スヘシ

一 自己ノ呼出符號 二 回

二 一ノ連續

三 自己ノ呼出付號 一 回

第二十一條 無線標識局ニ於テ濃霧等ニ際シ其ノ附近ニアル船舶無線電信ニ對シ繼續シテ無線標識符號ノ送信ヲ爲サムトスルトキハ二分間毎ニ一回宛前條ノ送信ヲ反覆スヘシ

第二十二條 方位測定機ノ裝置ヲ有スル船舶無線電信ニ於テ陸上無線電信又ハ船舶無線電信ニ對シ無線標識符號ノ送信ヲ請求セムトスルトキハ第十九條ノ方法ニ準シ其ノ請求ヲ爲スヘシ

第二十三條 前條ノ請求ヲ受ケタル陸上無線電信又ハ船舶無線電信ニ於テ無線標識符號ノ送信ヲナサムトスルトキハ自己ノ呼出符號ヲ其ノ長點ヲ稍長クシテ五十分間反覆送信スヘシ但シ船舶無線電信ニ在リテハ呼出符號ヲ連續送信シタル後ニ自己ノ位置針路及速力ヲ送信スヘシ

第二十四條 船舶無線電信ニ於テ濃霧等ニ際シ衝突ヲ豫防スル目的ヲ以テ其ノ附近ニアル船舶無線電信ニ對シ無線標識符號ノ送信ヲ爲サムトスルトキハ自己ノ呼出符號位置針路速力其ノ他必要ト認ムル事項ヲ其ノ前後ニ RCN (Racon) ノ略符號ヲ附シ且各送信符號ノ長點ヲ稍長クシテ送信スヘシ

第二十五條 前二條ノ無線標識符號ノ送信ハ電力ヲ通達距離二十「キロメートル」以下ニ低減スヘシ但シ陸上無線電信ニ於テ特ニ必要アリト認ムル場合ハ電力ヲ通達距離四百「キロメートル」迄増加スルコトヲ得

附 則
本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

□ 無線電信ニ依ル方位測定ニ關スル通信取扱方ノ件 昭和二年五月九日 電業第七四八號
 船舶局及海岸局ニ於テ船舶航行ノ安全上無線電信ニ依ル方位測定ニ關スル通信ヲ爲スノ必要アリト認メタル場合ハ昭和二年五月七日遞信省令第十四號無線方位測定通信規則及無線電報規則第七條ニ依リ無料ニテ此ヲ取扱相成度依命

□ 無線電信ニ依ル航行警報放送 大正十五年一月二十日 遞信省告示第一一七號

注意(一) [内ニ臺灣總督府告示 昭和二年一月 第六號 中相違ノ點ヲ照記ス]

大正十五年二月一日〔昭和二年〕ヨリ東京無線電信局〔基隆無線電信局〕ニ於テ左記ニヨリ水路ノ告示中緊急ヲ要スル事項及海上船舶ニ對スル航行上ノ危険警戒ニ必要ナル事項ヲ無線電信ニ依リ放送ス

- 一、放送時刻 午後九時五分ヨリ同十五分迄ノ間〔午後四時ノ天氣豫報ニ引續キ放送ス〕
- 二、放送電波長 持續電波七千七百「メートル」持續電波二千四百「メートル」
- 三、放送方法

左ノ事項ヲ列記ノ順序ニ從ヒ放送ス

(イ)	海上船舶注意符號	J N T M	三	回
(ロ)	自局名前置符號	— — — —	一	回
(ハ)	東京無線電信局呼出符號「J C」〔基隆無線電信局呼出符號「F K」〕	— — — —	一	回
(ニ)	通知事項 <small>航路標識ノ設置改廢、航路ノ變化、暗礁、海上遺棄物漂流物、難破船等ノ發見ニ關スル事項等</small>	— — — —	二	回
(ホ)	通信終了符號	— — — —	一	回

□ 無線電信ニ依ル航行警報放送ニ關シ電務局長通牒 大正十五年一月二十七日 電業第七十一號

前 畧

- 二、東京無線電信局ニ於テ燈臺局又ハ其ノ他ノ官廳 水路部 ヲ除ク ヨリ船舶航行上ノ危険警戒ニ必要ナル事項ノ通知ヲ受ケタルトキ又ハ第三號ニ依リ海岸局ヨリ通知ヲ受ケタル事項中特ニ緊急ヲ要スト認ムルモノアルトキハ之ニ其ノ出所ヲ明ニスル辭句ヲ冠シ前號ニ準シ 當該時刻ニ放送スベキ水路 告示アルトキハ之ニ引續キ 放送スルコト
- 三、海岸局ニ於テ自ラ認識シ又ハ船舶無線電信若クハ官廳 水路部 ヲ除ク ヨリ船舶航行上ノ危険警戒ニ必要ナル事項ノ通知ヲ受ケタルトキハ無線電報取扱規程第七十二條ニ依リ自局ヨリ放送スルノ外東京無線電信局ヘ無料局報ヲ以テ之ヲ通知スルコト

四、畧

五、船舶局ニ於テ無線電報取扱規程第七十二條ニ依ル放送ヲナシタルトキハ直ニ其ノ要領ヲ最寄海岸局ニ通報スルコト 下 畧

□ 無線電報取扱規程 明治四十一年四月九日 大正十四年九月二十五日 遞信省公達第三四一號 遞信省公達第七二六號改正 披抄

第七十二條 船舶航行上ノ危険警戒ニ必要ナル事項ノ通報ヲ受ケ又ハ其ノ危険警戒ニ必要ナル事實ヲ認識シタルトキハ通報ノ出所及日時ヲ明ラカニシテ自局通信圈ニ在ル各艦船ヘ之ヲ放送スヘシ
 前項ノ放送ハ航行警報符號ヲ適宜反覆シ之ニ引續キ必要ナル事項、自局名前置符號及自局呼出符號ヲ送信シ更ニ各十分間ノ間隔ヲ以テ其ノ送信ヲ二回反覆シテ之ヲ行フヘシ
 (參照) 航行警報略符號 — — — — (同上規程第四五條)

船舶通航信號規程 明治四十二年七月十七日 逓信省告示第六百七十三號

一 船舶通航信號ハ信號所ノ附近ニ於ケル船舶ノ動靜ニ關シ之ヲ爲ス但シ各信號所ニ付テ特ニ定ムル場合縱帆ノミヲ裝置スル帆船カ群走セサル場合及櫓櫓ヲ以テ運轉スル船ニ關スル場合ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

二 船舶通航信號ハ左ノ三種ニ分チ晝間ニ在テハ黒色ノ船舶通航信號塔ニ白色ノ記號ヲ表示シ夜間ニ在テハ該塔ニ燈ヲ掲ケテ之ヲ爲ス(附圖參照)

第一種 晝間ニ在テハ前塔ニ圓形ヲ表示シ夜間ニ在テハ該塔ニ不動白色燈ヲ掲クルモノ

第二種 晝間ニ在テハ中央塔ニ三角形ヲ表示シ夜間ニ在テハ該塔ニ明暗紅色燈ヲ掲クルモノ

第三種 晝間ニ在テハ後燈ニ方形ヲ表示シ夜間ニ在テハ該塔ニ不動紅色燈ヲ掲クルモノ

前塔ト稱スルハ信號所見張所ノ上部ニ在ルモノ、中央塔ト稱スルハ前塔ノ後方ニ在ルモノ、後塔ト稱スルハ最後ニ在ルモノヲ謂フ

三 潮流信號ハ左ノ四種ニ分チ晝間ニ在テハ白色柱ノ頂ニ於テ一端ニ紅色圓形板、他端ニ黒色矩形板ヲ有スル白色桿ノ位置ヲ轉換シ夜間ニ在テハ白色ノ潮流信號塔ニ燈ヲ掲ケテ之ヲ爲ス(附圖參照)

第一種 晝間ニ在テハ矩形板ヲ上端トシテ桿カ約三十度ニ傾斜シ夜間ニ在テハ白色不等分明暗燈ヲ掲クルモノ

第二種 晝間ニ在テハ矩形板ヲ上端トシテ桿カ約七十度ニ傾斜シ夜間ニ在テハ白色等分明暗燈ヲ掲クルモノ

第三種 晝間ニ在テハ圓形板ヲ上端トシテ桿カ約三十度ニ傾斜シ夜間ニ在テハ紅白不等分明暗燈ヲ掲

クルモノ 第四種 晝間ニ在テハ圓形板ヲ上端トシテ桿カ約七十度ニ傾斜シ夜間ニ在テハ紅白等分明暗燈ヲ掲クルモノ

四 潮流信號ハ同方向ノ潮流カ流レ始メテヨリ流レ止ムマテノ間ニ於テ最初ノ約三分ノ一ニ相當スル期間ヲ初期次ノ約三分ノ一ニ相當スル期間ヲ中央期最後ノ約三分ノ一ニ相當スル期間ヲ末期トシテ之ヲ爲ス

五 信號機ノ故障其他ノ事由ニ依リ信號ヲ爲スコトヲ得サルトキハ左ニ定ムル所ニ從ヒ信號ヲ爲ス

船舶通航信號ヲ爲スコトヲ得サルトキ 晝間 Wノ信號旗ヲ旗竿ニ掲ク

夜間 紅燈一箇ヲ前後ノ各信號塔ニ掲ク

潮流信號ヲ爲スコトヲ得サルトキ

晝間 圓形板ヲ上端トシテ桿ヲ直立ス

夜間 綠燈一箇ヲ潮流信號塔ニ掲ク

六 潮流信號ヲ爲サル信號所ハ夜間信號所ノ位置ヲ示ス爲メ其ノ中央塔ニ明暗白色燈ヲ掲ク但シ第二項ノ船舶通航信號ヲ爲ス場合及前項ニ依リ燈ヲ掲クル場合ニ於テハ此ノ限リニ在ラス

七 航路ニ異變アルトキ、航行危險ノ虞アルトキ其他船舶ノ航行ニ關シ必要アルトキハ信號所ハ晝間ニ限リ萬國船舶信號法ニ依リ信號ヲナスコトアルヘシ

尻 矢 埼 (同)	日 ノ 御 埼	神 威 岬 (夜間ハ取扱ハス)	神 威 岬 (同)	佐 田 岬 (同)	絶 影 島 (朝鮮)	雅 内 (同)	大 瀬 埼 (同)	白 神 岬 (同)
北 又 ハ 西	南 入 港 又 ハ 北	北 南 西 東	北 南 西 東	北 南 西 東	北 南 西 東	北 南 西 東	北 西 東	南 西 東
室 蘭 又 ハ 函 館	神 戸 四 日 市 又 ハ 横 濱	仁 川 長 崎 朝 鮮 東 岸 (釜山以東)	浦 鹽 又 ハ 新 潟 函 館 又 ハ 樺 太	神 戸 門 司 横 濱 又 ハ 宇 和 島 八 幡 濱 又 ハ 和 島	下 關 朝 鮮 東 岸 本 州 西 岸 北 海 道 又 ハ 浦 鹽 又 ハ 支 那	雅 内 又 ハ 千 島 樺 太 又 ハ 千 島	長 崎 又 ハ 九 洲 南 岸 朝 鮮 西 岸 又 ハ 支 那 沿 岸	函 館 青 森 津 輕 海 峽 北 海 道 西 海 岸 浦 鹽 朝 鮮 本 州 北 西 海 岸
佐 多 岬	六 連 島	西 能 登 呂 岬	大 角 鼻	神 島 (夜間ハ取扱ハス)	港 門 島 (朝鮮)	小 青 島 (朝鮮)	青 島 (臺灣)	鼻 (臺灣)
北 西 東 入 港	北 南 西 東 入 港 又 ハ 東	北 南 西 東 入 港 又 ハ 西	北 南 西 東 入 港 又 ハ 東	北 南 西 東 入 港 又 ハ 北	北 南 西 東 入 港 又 ハ 東	北 南 西 東 入 港 又 ハ 東	北 南 西 東 入 港 又 ハ 東	北 南 西 東 入 港 又 ハ 東
鹿 兒 島 四 國 沖 又 ハ 瀨 戸 内	琉 球 又 ハ 九 洲 西 岸	門 司 下 關 又 ハ 其 以 東	神 戸 方 面	名 古 屋 及 四 日 市 横 濱 又 ハ 神 戸	朝 鮮 東 岸 内 地 北 海 道 又 ハ 浦 鹽 朝 鮮 西 岸 北 支 那 又 ハ 青 島 木 浦 安 港	仁 川 大 連 朝 鮮 南 岸 内 地 嶺 南 浦 龍 岩 浦	臺 灣 西 岸 澎 湖 島 南 支 那 方 面 南 洋 方 面 臺 灣 東 岸 内 地 方 面	臺 灣 西 岸 澎 湖 島 南 支 那 方 面 南 洋 方 面 臺 灣 東 岸 内 地 方 面

第九條〔第十條〕 信號報ノ取扱ヲ望ム船舶所有者又ハ其ノ代理人ハ豫メ左ノ事項ヲ記載シタル請書ヲ其ノ

電報ヲ配達スヘキ電信局所ニ差出スヘシ

- 一、船名 (必要ナルトキハ信號符字又ハ航路名ヲ添記スヘシ)
- 二、國 籍
- 三、船舶所有者名
- 四、燈 臺 名
- 五、請求者ノ住所氏名

第十條〔第十一條〕 信號報ノ取扱ヲ望ム者ハ〔船舶數及請求度數ニ拘ラス〕登記料トシテ一會計年度毎ニ金貳圓ヲ前條ノ電信局所ニ納付スヘシ

前項ノ登記料ハ毎年度分ヲ其前年度ノ末日十五日前迄ニ納付スヘシ但シ初年度分ハ請求書差出ノ際之ヲ納付スヘシ

第十一條〔第十二條〕 信號報ノ料金左ノ如シ

信號料 一通ニ付 金 壹 圓 電報料又ハ郵便料 實 費

船舶ヨリ發スル信號報ノ料金ハ之ヲ受信者ヨリ徵收ス

第十二條〔第十三條〕 船舶所有者又ハ其ノ代理人信號報ヲ發セムトスルトキハ和文電報書法ニ從ヒ相當事項ヲ頼信紙ニ記載シ之ヲ第九條〔第十條〕ノ電信局所ニ差出スヘシ但シ之ニ關スル郵便切手ハ頼信紙ニ貼付ス

ヘカラス

前項ノ場合ニ於テ郵便ニ依リ燈臺ニ送達ヲ望ムトキハ同時ニ其ノ旨ヲ申出ツヘシ此場合ニ於テハ適宜ノ用紙ニ記載スルコトヲ得

第十三條〔第十四條〕 電信局所ニ於テ前條ノ信號報ヲ受ケタルトキハ指定ノ方法ニ依リ之ヲ燈臺ニ傳送シ燈臺ニ於テ之ヲ船舶ニ通達ス

第十四條〔第十五條〕 船舶ニ於テ信號報ヲ發セムトキハ其旨ヲ燈臺ニ信號スヘシ但シ信號報ノ受信者ハ第十條〔第十一條〕ノ登記料ヲ納付シタル者ニ限ル

第十五條〔第十六條〕 燈臺ニ於テ前條ノ信號報ヲ受ケタルトキハ和文電報ヲ以テ之ヲ第九條〔第十條〕ノ電信局所ニ傳送シ電信局所ハ之ヲ受信者ニ配達ス

第十六條〔第十七條〕 燈臺ニ於テ信號報ヲ船舶ニ通達スルハ其ノ到達ノ日ヨリ三十日以内ニ限ル

第十七條〔第十八條〕 船舶ニ通達シ能ハサル信號報ノ料金中信號料ハ納付人ノ請求ニ依リ之ヲ還付ス

第十八條〔第十九條〕 燈臺ト船舶トノ間ニ於ケル信號ハ晝間ニ限り之ヲ行ヒ其方法ハ萬國船舶信號書ノ定ムル所ニ依ル但シ船舶所有者又ハ其ノ代理人ノ請求ニ依リ燈臺ニ於テ夜間通過ノ信號ヲ受クルコトアルヘシ

第十九條〔第二十條〕 船舶通報ニ關係ヲ有スル海上ノ船舶ハ特ニ指定シタル燈臺ニ接近シタルトキハ國旗及信號符字ヲ掲クヘシ

前條但書ニ依リ夜間通過ノ信號ヲ爲サムトスルトキハ船舶所有者又ハ其ノ代理人ハ特定信號ヲ定メ豫メ燈臺局ノ承認ヲ經ルコトヲ要ス

第二十條〔第二十一條〕 本令中料金ノ徵收又ハ還付ニ關シ明文ナキ事項ハ凡テ明治三十三年九月逓信省令第四十六號〔明治四十三年十月朝鮮總督府令第三十八號〕電報規則ノ規定ヲ準用ス

第二十一條〔第二十二條〕 船舶通報ノ受信者住所ニ異動ヲ生シタルトキハ請求書ヲ差出シタル電信局所ニ其旨ヲ届出ツヘシ

受信者住所ノ異動ニ依リ配達電信局所ヲ異ニスルニ至リタルトキハ其船舶通報取扱ノ請求ハ消滅シタルモノト見做ス

第二十二條〔第一條〕 船舶通報ハ内地小笠原島ヲ除ク相互間臺灣相互間、樺太相互間、朝鮮相互間並内地小笠原島臺灣ヲ除ク臺灣

第二十三條〔第二十三條〕 燈臺以外ノ場所ニ於テ船舶通報ノ取扱ヲ爲ストキハ本令ヲ準用ス

第二十四條〔第二十四條〕 本令ハ明治四十年十月一日〔大正四年四月一日〕ヨリ之ヲ施行ス

附 則

燈臺 樺太沿岸

3		2		1		稱名臺燈 類種	地位	緯北 經東	月年點初	構造及 燈質	塗色 等級	弧明	上礎基 上面水 ^{平均}	燈高(米)	數光燭	(海)離距達光	記 事	
泊大	竿燈	泊南大	竿燈	港泊大	堤波防													號信霧
北西高地	大泊ノ	北方山頂	停車場	頭部	防波堤													
46° 142°	39' 45'	46° 142°	38' 46'	46° 142°	37' 45'													
明治卅九年四月		大正二年十一月		昭和三年十二月														
木造	白色	木造	竿柱	混凝土造	四角形	塗裝セサ												
電燈	不動白光	電燈	不動紅光	電燈		不動白光												
迄 四 五 度 東	西 二 七 度 南	(北 三 〇 度 南 一 度)	全	度	全	度												
5.4		5.4		8.5														
60.0		71.2		11.4														
3		10		6½														
21		9		11.5														
		●大泊町立 看守員ヲ置カス		●樺太廳所管 看守員ヲ置カス 但霧笛ハ機械不工合ノ爲目下吹鳴不能														

樺太

燈臺 樺太沿岸

11	10	9	8
真岡港 燈高	真岡港 燈低	本防斗港 燈	海馬島 燈
導燈	導燈	燈	燈
真岡山手町 高	真岡山手町 高	本防斗港 南端	海馬島 日ノ出鼻
47° 3' 142° 3'	47° 3' 142° 3'	46° 40' 141° 51'	46° 15' 141° 16'
大正三年十月	大正三年十月	昭和四年七月	大正三年四月
木竿造 電燈	木竿造 電燈	鐵造 電燈	混凝土造 電燈
黑白橫線 不動白光	黑白橫線 不動紅光	四角櫓形 明暗白光	四角形 明暗白光
八三度(東) ヨリ一九三 度(南二〇 度西)迄	八三度(東) ヨリ一九三 度(南二〇 度西)迄	全	一六一度 (南)一四 度(東)ヨリ 九度(北五 七度東)迄
7.6	7.6	8	7.6
80.3	62.1	12.1	111.5
1/2	1/2	1/2	1/10
14	11	11.5	19
<p>●樺太廳立 看守員ヲ置カス 兩燈間距離一三三米六 入港スヘシ</p>		<p>●樺太廳立 看守員ヲ置カス</p>	<p>霧笛 每四十秒ヲ隔テニ秒吹鳴ス</p>

7	6	5	4
氣主岬 燈	宗仁岬 燈	西能呂 燈	二丈岩 燈
燈	燈	燈	燈
西海岸 高	西海岸 高	西能呂 高	二丈岩 高
46° 36' 141° 49'	46° 3' 141° 55'	45° 54' 142° 5'	45° 48' 142° 14'
大正七年十二月	大正三年四月	明治十年六月	昭和三年八月
混凝土造 電燈	混凝土造 電燈	煉瓦造 電燈	圓形 電燈
連閃白光 第二等	明暗白光 第三等	紅白互光 第二等	閃光 第五等
二〇度(北) 一〇度(東) ヨリ二〇 度(南三八 度西)迄	三三〇度 (北々西)ヨ リ一七二度 (南)迄	二〇八度 (南三五度 西)ヨリ一 三四度(南 三九度東) 迄	全
15.1	6.1	12.7	12.2
65.1	80.6	47.6	19.9
90	1/10	18 7 白光 紅光	1/2
21.6	19	19	13.5
<p>霧笛 每一分四十秒ヲ隔テ五秒吹鳴ス 霧笛吹鳴不能ノ時ハ每一分時ニ十回霧笛ヲ打鳴ス 三〇五度(北四八度西)ヨリ三二五度(北二八度西) 迄ハ紅光ヲ以テ二丈岩ヲ、又明暗外ハ八九度(南 一六度西)ヨリ約二〇八度(南三五度西)迄ハ白光ヲ 以テ灣内ヲ示ス 船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ</p>		<p>霧笛 每三〇秒ニ一回打鳴ス 毎年一月上旬ヨリ三月下旬ニ至ル期間結氷又ハ流 氷等ニ因リ整理不能ノ爲メ燈火並ニ打鳴不規則又 ハ休止スルコトアルヘシ 看守員ヲ置カス</p>	<p>燈高(米) 上基礎 上面水 數光燭 (距離)離距達光</p>

燈臺

樺太沿岸 (口印ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所)

燈臺 北海道北岸、東岸(千島)及南岸

23	27	26	25	24
網走 網走 網走 網走	根室 根室 根室 根室	天島 天島 天島 天島	羅威 羅威 羅威 羅威	安渡 安渡 安渡 安渡
號信霧 臺 燈 ノ 東 端 43° 23' 145°	臺 燈 頭 防 波 堤 43° 20' 145°	臺 燈 辨 天 島 43° 20' 145°	號信霧 臺 燈 ノ 國 後 島 43° 40' 145°	號信霧 臺 燈 北 國 後 島 44° 27' 146°
月七年五治明	月三年五十正大	月六年五治明	月五年五十二治明	月一十年二廿治明
木 六角形 不動白光 (紅光分弧)	混泥土造 圓形 白色 瓦アセチレン	鐵 圓柱形 白色 瓦アセチレン	木 八角形 黑白橫線 一閃光ヲ發スニ	鐵 六角形 白色 一閃光ヲ發スニ
一〇五度 (南六九度 東)ヨリ一五度(北二一度東)迄	全	全	二二七度 (南五二度 西)ヨリ一六九度(南六度東)迄	一〇五度 (南六九度 東)ヨリ一三度(北一九度東)迄
9.4	6.5	6.4	12.1	15.7
23.3	11.4	17.6	14.8	66.7
10	10	13	9	100
10	10	13	12.5	21.5
○ 第四等閃白光每三秒ニ一閃光ヲ發ス光達距離十五 混濁光數三千ニ改造中	霧笛 每三十秒ヲ隔テ五秒吹鳴ス 三三九度(北一六度西)ヨリ一五度(北二一度東) 迄紅光ヲ以テ南距離約一哩九鐘ノ間頭燈ヲ示ス 看守員ヲ置カス	霧笛 每二十秒ヲ隔テ五秒吹鳴ス 每年二月中ハ點燈セス	霧笛 每二十秒ヲ隔テ五秒吹鳴ス 每年二月中ハ點燈セス	霧笛 每二十秒ヲ隔テ五秒吹鳴ス 每年二月中ハ點燈セス

燈臺 北海道北岸、東岸(千島)

23	22	21
網走 網走 網走	能取 能取 能取	宗谷 宗谷 宗谷
號信霧 臺 燈 頭 河 口 突 堤 44° 14' 144°	號信霧 臺 燈 能 取 岬 44° 7' 144°	號信霧 臺 燈 ノ 宗 谷 岬 45° 31' 141°
月四年五和昭	月十年六正大	月九年八十治明
混泥土造 圓形 白色	混泥土造 八角形 黑白橫線	鐵 八角形 黑白橫線
電 燈 不動綠光	一閃光ヲ發スニ 一閃光ヲ發スニ	一閃光ヲ發スニ 一閃光ヲ發スニ
全	九七度(南七度東)ヨリ三三度(北一五度西)迄	七七度(北八四度東)ヨリ二八度(北六七度西)迄
4.9	18.5	16.4
9.1	57.3	40.9
10	39	45
10.5	20.5	18
● 北海道廳立 看守員ヲ置カス	霧笛 每四十秒ヲ隔テ三秒吹鳴ス 每年一月二月中ハ點燈並ニ霧信號ヲ停止ス	霧笛 每二十秒ヲ隔テ四秒吹鳴ス

北海道北岸、東岸(千島)及南岸

燈臺 北海道南岸

37	36	35	34	33
泉	幌	裳	尾	路
燈	燈	燈	燈	燈
號信霧	號信霧	號信霧	號信霧	號信霧
知人鼻	鋼路泊地	大黒島	厚岸灣口	落石崎
42° 143°	41° 143°	42° 143°	42° 144°	42° 144°
17' 9"	55' 15"	17' 19"	58' 21"	58' 21"
月一十年四廿治明	月六年二十二治明	月七年二和昭	月一十年三十正大	月九年五十正大
木造	鐵造	屋根上	瓦葺	瓦葺
八角形	圓形	淡青色柱	圓形	圓形
第一等	第一等	不動白光	不動紅光	不動紅光
不動紅光	不動白光	不動白光	不動紅光	不動紅光
三四四度	南一六度	全	全	全
8.8	8.2	12.5	10.6	10
26.7	71.5	20.9	14.4	14.4
1/10弱	180	1/2	1/2	1/2
7.5	22	11	12.5	12.5
	霧笛 每一分ヲ隔テ七秒吹鳴ス	●北海道十勝國廣尾郡廣尾村立	霧鐘 毎二分ニ一回打鳴ス 看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス

32	31	30	29
路	岸	石	花
燈	燈	燈	燈
號信霧	號信霧	號信霧	號信霧
知人鼻	鋼路泊地	大黒島	厚岸灣口
42° 144°	42° 144°	43° 145°	43° 145°
58' 22"	56' 52"	10' 31"	16' 36"
月九年四廿治明	月一十年三廿治明	月十年三十二治明	月一十年三廿治明
木造	木造	鐵造	木造
八角形	六角形	圓形	四角形
第一等	第五等	第二等	不動白光
不動白光	不動白光	不動白光	不動白光
三四四度	南七五度	南三三度	南八四度
7	5.6	15.1	3.6
44.5	111.2	51.5	27.3
30	1/10	4	1/10弱
18.5	10	18	6
霧笛 毎四十五秒ヲ隔テ五秒吹鳴ス		紅光ヲ以テ二三四度(南六〇度西)ヨリ二四〇度(南六六度西)迄ハ巽ノ潮ヲ、四八度(北五三度東)ヨリ七〇度(北七六度東)迄ハ昆布潮ヲ示ス	

燈臺 北海道南岸

燈臺 北海道南岸

46			45			44			43			42		
岬首沙			岬山惠			港蘭室南			港蘭室北			根大		
號信霧	臺燈	燈	號信霧	臺燈	燈	號信霧	臺燈	燈	號信霧	臺燈	燈	標浮燈	挂	
沙北津	首側輕	岬海峽	惠東津	山日輕	岬海峽	頭南室	部防波室	港南	頭北防	部波室	港北	大根	室南港口	
41° 140°	43° 58'		41° 141°	49° 11'		42° 140°	21° 57'		42° 140°	21° 57'				
月一十年六廿治明			月一十年三廿治明			月一十年二和昭			月一十年二和昭			月五年八正大		
鐵	圓	紅	鐵	六角	黑白	混	圓	紅	混	圓	白	鐵	圓筒	
造	形	色	造	形	橫線	凝	形	色	凝	形	色	造	形	
電	不動	第三	電	閃光	第二	瓦	明	暗	瓦	明	暗	瓦	閃光	
燈	白光	等	燈	光	等	斯	二秒	二秒	斯	二秒	二秒	斯	光	
五度	八度	西(北七五度)	一五度	三五度	東(南一三度)	度	全	度	度	全	度	度	全	
6.9			15.1			8.1			8.1			4.5		
46.3			44.5			10.5			10.5			1.0		
29			4			5.0			5.0			9		
18.5			18.5			11.5			11.5					
霧笛 每一分ヲ隔テ五秒吹鳴ス 昭和四年八月塗色變更			霧笛 每約五十秒ニ低調一聲高調一聲ヲ連吹ス 低調發音三秒沈黙四秒、高調發音三秒沈黙四十秒 昭和四年八月塗色變更			霧笛 每三十秒ヲ隔テ三十秒吹鳴ス 目下故障ノタメ霧笛休止中 看守員ヲ置カス			看守員ヲ置カス			祝津鼻ハ一一一度一〇分(南六一度五〇分東)、室 蘭燈臺ハ一三四度三〇分(南三八度三〇分東)、ム イ鼻ハ一五度二分(南二〇度四分東)、水深二六米四		

燈臺 北海道南岸

41			40			39			38		
蘭室			岬ウキチ			港河浦南			河浦		
號信霧	臺燈	燈	號信霧	臺燈	燈	號信霧	臺燈	燈	號信霧	臺燈	燈
大黑島	室蘭港口		チキウ岬	港外	室蘭	頭南	浦防	日高	浦	日高	
42° 140°	21° 55'		42° 141°	18° 0'		42° 142°	10° 46'		42° 142°	10° 47'	
月一十年四廿治明			月四年九正大			月八年四和昭			月一十年四廿治明		
混	四角	白	混	八角	白	鐵	三角	紅	木	四角	黑白
凝	形	色	凝	形	色	造	形	色	造	形	橫線
瓦	明	明	電	隔	隔	瓦	閃	閃	電	電	不動
ア	二秒	二秒	二	八秒	二	ア	光	光	光	光	白光
セ	分	分	四	分	分	セ	三	三	燈	燈	燈
チ	秒	秒	光	秒	秒	チ	秒	秒	燈	燈	燈
リ	間	間	ス	間	間	リ	秒	秒	燈	燈	燈
ン	ス	ス	ス	ス	ス	ン	一	一	燈	燈	燈
斯	ス	ス	斯	ス	ス	斯	ス	ス	燈	燈	燈
度	全	全	度	全	全	度	全	全	度	全	全
9.1			12.1			10.3			4.8		
45.8			98.2			12.8			39.7		
14			300			1.0			3.1		
18.5			25.5			8			17.5		
霧笛 每四十秒ヲ隔テ五秒吹鳴ス 一六度(南四七度西)ヨリ一四一度(南三二度東) 迄紅光ヲ以テ約三一五度(北三七度四一分西)距離 約七鏈ノ大根礁(水深約六米四)ヲ示ス			霧笛 每一分ヲ隔テ四秒吹鳴ス			●北海道廳立 看守員ヲ置カス			看守員ヲ置カス		
記			事			記			事		

燈臺 北海道南岸

53	52	51
岬支登葛	函館港後	函館港前
號信霧臺燈	燈	燈
ノ西側	船入洞	船入洞
41° 140°	41° 47' 140° 44'	41° 47' 140° 44'
月二十年八十治明	月一十年四和昭	月一十年四和昭
鐵木造	鐵木造	鐵木造
八角形	八角形	八角形
白	白	白
第三等	不動白光	不動白光
明暗白	電	電
十二秒	電	電
八度東	度	度
8.2	13.3	11.2
42.1	15.5	13.4
40	10弱	10弱
18	8.5	8.5
霧鐘臺ハ西 距離一〇米六、木造四角形白色基礎 ヨリ頂上マテ高サ八米二	●函館市立 後燈ハ前燈ヨリ七七度〇分(北八四度二二分東) 距離五三米九 兩燈ナ一直線ニ望ミ通航スレハ船入洞淺深水道ヲ 通航スルコトヲ得 看守員ヲ置カス	●函館市立 後燈ハ前燈ヨリ七七度〇分(北八四度二二分東) 距離五三米九 兩燈ナ一直線ニ望ミ通航スレハ船入洞淺深水道ヲ 通航スルコトヲ得 看守員ヲ置カス

50	49	48	47
函館港	函館港	函館港	函館港
標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂
函館港	函館港	函館港	函館港
41° 140°	41° 47' 140° 44'	41° 47' 140° 44'	41° 47' 140° 44'
月一十年二和昭	月一十年二和昭	月二年二和昭	月二年八正大
鐵木造	鐵木造	鐵木造	鐵木造
八角形	八角形	八角形	八角形
白	白	白	白
第三等	不動白光	不動白光	不動白光
明暗白	電	電	電
十二秒	電	電	電
八度東	度	度	度
8.2	13.3	11.2	10.9
42.1	15.5	13.4	13.3
40	10弱	10弱	10
18	8.5	8.5	12
霧鐘臺ハ西 距離一〇米六、木造四角形白色基礎 ヨリ頂上マテ高サ八米二	●函館市立 後燈ハ前燈ヨリ七七度〇分(北八四度二二分東) 距離五三米九 兩燈ナ一直線ニ望ミ通航スレハ船入洞淺深水道ヲ 通航スルコトヲ得 看守員ヲ置カス	●函館市立 後燈ハ前燈ヨリ七七度〇分(北八四度二二分東) 距離五三米九 兩燈ナ一直線ニ望ミ通航スレハ船入洞淺深水道ヲ 通航スルコトヲ得 看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス

燈臺 北海道南岸

燈臺

北海道西岸

(口印ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所)

北海道西岸

73		72		71		稱名臺燈 類種	位置	初	塗色	等級	明	燈高(米)	燭光	光達距離	記	事
島小前松	山福	岬神	岬神	岬神	岬神											
號信霧	臺燈	號信霧	臺燈	號信霧	臺燈	津輕海峡	津輕海峡	津輕海峡	白六角形	第二等	二五五度	15.1	4	17	霧笛	每三十分ヲ隔テ五秒吹鳴ス
小西	津輕海峡	辨天島	福山港	白神岬	西神岬	緯北東	緯北東	緯北東	白六角形	第二等	二五五度	15.1	4	17	霧笛	每三十分ヲ隔テ五秒吹鳴ス
41° 22' 139°	22' 49'	41° 25' 140°	25' 5'	41° 24' 140°	24' 12'	緯北東	緯北東	緯北東	白六角形	第二等	二五五度	15.1	4	17	霧笛	每三十分ヲ隔テ五秒吹鳴ス
月十年二十正大	月九年二十二治明	月九年二十二治明	月九年二十二治明	月九年二十二治明	月九年二十二治明	緯北東	緯北東	緯北東	白六角形	第二等	二五五度	15.1	4	17	霧笛	每三十分ヲ隔テ五秒吹鳴ス
混泥土造	八角形	混泥土造	四角形	鐵造	六角形	緯北東	緯北東	緯北東	白六角形	第二等	二五五度	15.1	4	17	霧笛	每三十分ヲ隔テ五秒吹鳴ス
三閃光ヲ發ス	連閃白光	電燈	明三秒暗三秒	明暗白光	閃紅白光	緯北東	緯北東	緯北東	白六角形	第二等	二五五度	15.1	4	17	霧笛	每三十分ヲ隔テ五秒吹鳴ス
二五度(北)	一〇二度	九度(南)	四〇二度	〇度(南)	二五度(北)	緯北東	緯北東	緯北東	白六角形	第二等	二五五度	15.1	4	17	霧笛	每三十分ヲ隔テ五秒吹鳴ス
21	4	33	25.4	60	4	緯北東	緯北東	緯北東	白六角形	第二等	二五五度	15.1	4	17	霧笛	每三十分ヲ隔テ五秒吹鳴ス
18.5	15					緯北東	緯北東	緯北東	白六角形	第二等	二五五度	15.1	4	17	霧笛	每三十分ヲ隔テ五秒吹鳴ス
霧笛	每四十秒ヲ隔テ四秒吹鳴ス	霧笛	每三十五秒ヲ隔テ三秒吹鳴ス	霧笛	每三十分ヲ隔テ五秒吹鳴ス	緯北東	緯北東	緯北東	白六角形	第二等	二五五度	15.1	4	17	霧笛	每三十分ヲ隔テ五秒吹鳴ス

78		77		76		75		74	
港内岩	岬慶辨	岬穂	島	港差江	港差江	港差江	港差江	港差江	港差江
防波堤	岩内港	後志國	奥尻島	鳴島	江差港	頭部	西防波堤	江差港	渡島國
43° 140°	0' 31'	42° 50' 140°	50' 11'	42° 15' 139°	15' 33'	41° 52' 140°	52' 7'	41° 52' 140°	52' 8'
月五年四十四治明	月二十年三廿治明	月二十年四廿治明	月九年二十二治明	月六年四和昭	月六年四和昭	月六年四和昭	月六年四和昭	月六年四和昭	月六年四和昭
混泥土造	下部方形	上部白色	木造	木造	木造	鐵造	四角形	鐵造	四角形
瓦アセチリ	閃光	閃光	閃光	閃光	閃光	閃光	閃光	閃光	閃光
度	全	度	全	度	全	度	全	度	全
11	4.8	13.9	24.5	18.2	45.4	4	31.8	9.1	13.0
10	15	10	14	45	4	16.5	4	14	12
看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス
昭和四年九月燈色變更	昭和四年九月燈色變更	昭和四年九月燈色變更	昭和四年九月燈色變更	昭和四年九月燈色變更	昭和四年九月燈色變更	昭和四年九月燈色變更	昭和四年九月燈色變更	昭和四年九月燈色變更	昭和四年九月燈色變更

燈臺

北海道西岸

燈臺

北海道西岸

87	86	85	84	83
毛增	港毛增 堤波防	狩石	口河狩石 燈後	口河狩石 燈前
臺燈	亭燈	臺燈	燈導	燈導
增毛港	頭防增天 部波毛鹽 國堤港國	西岸	東岸	東岸
43° 51' 141° 32'	43° 52' 141° 32'	43° 16' 141° 22'	43° 16' 141° 23'	43° 16' 141° 22'
月二十年三廿治明	月五年四和昭	月一年五十二治明	月四年五正大	月四年五正大
木造電燈	鐵竿柱電燈	鐵圓形電燈	木標燈電燈	木標燈電燈
四角形	竿柱	圓形	標燈	標燈
不動白光	不動紅光	閃白光	不動白光	不動紅光
八〇度(北) 八七度(東) ヨリ二八七 度(北六六 度西)迄	全	四三度(北) 五〇度(東) ヨリ二二三 度(南五〇 度西)迄	全	全
4.8	5.4	12.1	9.9	9.9
40.6	9.9	14.8	12.4	11.8
2	10弱	65	10弱	10弱
18	6	12.5	7	4
	看守員ヲ置カス ●北海道天鹽國増毛町立		看守員ヲ置カス ●北海道天鹽國増毛町立	看守員ヲ置カス ●北海道天鹽國増毛町立

立 廳 道 海 北 ●

燈臺

北海道西岸

(口印ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所)

82	81	80	79
港樽小 堤波防北	港樽小 堤波防南	山和日	岬威神
臺燈	臺燈	號信霧臺燈	臺燈
頭北防波堤	頭南防波堤	高島岬	神威岬
43° 12' 141° 1'	43° 12' 141° 1'	43° 15' 141° 1'	43° 20' 140° 21'
月一十年九正大	月一十年九正大	月十年六十治明	月八年一十二治明
混圓紅	混圓白	木六角	鐵圓紅
凝土造形色	凝土造形色	造形色	造形色
瓦アセチリン	瓦アセチリン	瓦アセチリン	瓦アセチリン
明三秒暗三秒	明三秒暗三秒	明三秒暗三秒	明三秒暗三秒
明暗紅光	明暗綠光	明暗綠光	明暗紅光
全	全	全	全
12.4	12.4	7.8	5.7
14.8	14.8	49.4	75
10弱	10弱	1	白光 26 紅光 10
9	9	19	23
看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	霧笛 每一分二十秒ヲ隔テ四秒吹鳴ス	船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ但夜間ハ取扱ハス

記 事

燈臺 本州北岸及東岸

本州北岸及東岸

113		112		111		稱名臺燈	種類
港森青	港森青	港森青	港森青	港森青	港森青		
號二第	號一第	號一第	號一第	號一第	號一第	稱名臺燈	種類
標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂	地所在	位置
防波堤外	青森港	防波堤外	青森港	防波堤外	青森港	緯經	北東
						月年點初	
月九年五十正大	月九年五十正大	月九年五十正大	月九年五十正大	月九年五十正大	月九年五十正大	構造及	塗色
鐵上部筒形	鐵上部筒形	鐵上部筒形	鐵上部筒形	鐵上部筒形	鐵上部筒形	燈質	等級
瓦アセチレン	瓦アセチレン	瓦アセチレン	瓦アセチレン	瓦アセチレン	瓦アセチレン	弧明	
度	全	度	全	度	全	上礎基	燈高(米)
						上面水平	平均
3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	數光燭	
10弱	10弱	10弱	10弱	10弱	10弱	(注)離距遠光	
6	8.5	6	8.5	6	8.5	記	事
霧笛 每一分ヲ隔テ二分吹鳴ス 每月一日及十五日ハ日出時ヨリ日沒時迄吹鳴セス 看守員ヲ置カス		霧笛 每一分ヲ隔テ二分吹鳴ス 每月一日及十五日ハ日出時ヨリ日沒時迄吹鳴セス 看守員ヲ置カス		霧笛 每一分ヲ隔テ二分吹鳴ス 每月一日及十五日ハ日出時ヨリ日沒時迄吹鳴セス 看守員ヲ置カス		霧笛 每一分ヲ隔テ二分吹鳴ス 每月一日及十五日ハ日出時ヨリ日沒時迄吹鳴セス 看守員ヲ置カス	

燈臺 本州北岸及東岸

(口印ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所)

118		117		116		115		114	
港森青	港森青	港森青	港森青	港森青	港森青	港森青	港森青	港森青	港森青
號二第	號二第	號二第	號二第	號二第	號二第	號二第	號二第	號二第	號二第
標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂
防波堤外	青森港	防波堤外	青森港	防波堤外	青森港	防波堤外	青森港	防波堤外	青森港
月十年九治明	月十年九治明	月十年九治明	月十年九治明	月十年九治明	月十年九治明	月十年九治明	月十年九治明	月十年九治明	月十年九治明
煉瓦造	煉瓦造	煉瓦造	煉瓦造	煉瓦造	煉瓦造	煉瓦造	煉瓦造	煉瓦造	煉瓦造
瓦アセチレン	瓦アセチレン	瓦アセチレン	瓦アセチレン	瓦アセチレン	瓦アセチレン	瓦アセチレン	瓦アセチレン	瓦アセチレン	瓦アセチレン
度	全	度	全	度	全	度	全	度	全
28.2	22	28.2	22	28.2	22	28.2	22	28.2	22
45.7	35.7	45.7	35.7	45.7	35.7	45.7	35.7	45.7	35.7
2.500	30	2.500	30	2.500	30	2.500	30	2.500	30
18.5	17	18.5	17	18.5	17	18.5	17	18.5	17
霧笛 每三十秒ヲ隔テ四秒吹鳴ス 大根礁ハ約六五度五分(北七一度一五分東)距離八 鐘半		霧笛 每四十秒ヲ隔テ三秒吹鳴ス		看守員ヲ置カス		看守員ヲ置カス		看守員ヲ置カス	

燈臺 本州北岸及東岸

122	121	120	119	稱名臺燈	種類	位置	初級	塗色	等級	明弧	燈高(米)	基礎上	平均水面	燭光數	光達距離(哩)	記事
港木八 燈高	港木八 燈低	港戸八 堤波防場入船	港戸八 堤波防北	標浮燈挂	陸奥國 八戸港	陸奥國 八戸港	月五年三十正大	木揭側部形截黒 グニ球標形方 造ヲ上ヲ上ニ 造	不動紅光	全	度	2.4	1/10弱	2	本浮標ヨリ燕島西端ハ北防波堤線ニ沿ヒ九五 度(南七九度東)距離五三六米四 水深一〇米三 ●青森縣立 昭和五年二月名稱變更	
八木港	八木港	北防船八陸 波入戸奥國	先豫北八陸 定防戸奥國 端堤場港	陸奥國 八戸港	陸奥國 八戸港	月二十年二和昭	混圓紅 凝土造形色	不動紅光	全	度	10.6	13	7/10	12	●青森縣立 昭和五年二月名稱變更	
40° 21' 141° 46'	40° 21' 141° 46'	40° 32' 141° 33'	40° 32' 141° 33'	40° 32' 141° 33'	40° 32' 141° 33'	月四年三十正大	木竿白 造柱色	不動紅光	全	度	9.1	18.2	1/10弱	4	●岩手縣九戸郡種市村立 看守員ヲ置カス	
月四年三十正大	月四年三十正大	月二十年二和昭	月五年三十正大	月五年三十正大	月五年三十正大	月四年三十正大	木竿白 造柱色	不動紅光	全	度	9.1	18.2	1/10弱	4	●岩手縣九戸郡種市村立 看守員ヲ置カス	
八木港	八木港	北防船八陸 波入戸奥國	先豫北八陸 定防戸奥國 端堤場港	陸奥國 八戸港	陸奥國 八戸港	月四年三十正大	木竿白 造柱色	不動紅光	全	度	9.1	18.2	1/10弱	4	●岩手縣九戸郡種市村立 看守員ヲ置カス	

127	126	125	124	123	稱名臺燈	種類	位置	初級	塗色	等級	明弧	燈高(米)	基礎上	平均水面	燭光數	光達距離(哩)	記事
山華金	埼津歌	埼井岩	島大	埼	陸奥國 陸奥國	陸奥國 陸奥國	月一年九治明	石圓白 造形色	不動紅光	全	度	8.2	54.5	180 180	20	●青森縣立 看守員ヲ置カス 船前通報ニ關スル事務ヲ取扱フ但夜間取扱ハス	
南東端	歌津埼	岩井埼	大島	埼	陸奥國 陸奥國	陸奥國 陸奥國	月九年三十正大	木竿白 造柱色	不動紅光	全	度	13	31.2	13	●宮城縣本吉郡歌津村立 看守員ヲ置カス		
38° 17' 141° 35'	38° 42' 141° 34'	38° 50' 141° 36'	38° 50' 141° 38'	39° 33' 142° 5'	38° 17' 141° 35'	38° 42' 141° 34'	月九年三十正大	木竿白 造柱色	不動紅光	全	度	13	31.2	13	●宮城縣本吉郡歌津村立 看守員ヲ置カス		
月一年九治明	月九年三十正大	月六年四和昭	月十年二十四治明	月三年五十三治明	月一年九治明	月九年三十正大	月九年三十正大	月九年三十正大	月九年三十正大	月九年三十正大	月九年三十正大	月九年三十正大	月九年三十正大	月九年三十正大	月九年三十正大	月九年三十正大	●宮城縣本吉郡歌津村立 看守員ヲ置カス
南東端	歌津埼	岩井埼	大島	埼	陸奥國 陸奥國	陸奥國 陸奥國	月一年九治明	石圓白 造形色	不動紅光	全	度	8.2	54.5	180 180	20	●青森縣立 看守員ヲ置カス 船前通報ニ關スル事務ヲ取扱フ但夜間取扱ハス	
38° 17' 141° 35'	38° 42' 141° 34'	38° 50' 141° 36'	38° 50' 141° 38'	39° 33' 142° 5'	38° 17' 141° 35'	38° 42' 141° 34'	月一年九治明	石圓白 造形色	不動紅光	全	度	8.2	54.5	180 180	20	●青森縣立 看守員ヲ置カス 船前通報ニ關スル事務ヲ取扱フ但夜間取扱ハス	
月一年九治明	月九年三十正大	月六年四和昭	月十年二十四治明	月三年五十三治明	月一年九治明	月九年三十正大	月一年九治明	石圓白 造形色	不動紅光	全	度	8.2	54.5	180 180	20	●青森縣立 看守員ヲ置カス 船前通報ニ關スル事務ヲ取扱フ但夜間取扱ハス	
南東端	歌津埼	岩井埼	大島	埼	陸奥國 陸奥國	陸奥國 陸奥國	月一年九治明	石圓白 造形色	不動紅光	全	度	8.2	54.5	180 180	20	●青森縣立 看守員ヲ置カス 船前通報ニ關スル事務ヲ取扱フ但夜間取扱ハス	

燈臺

本州北岸及東岸

(口印ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所)

燈臺 本州北岸及東岸

136	135	134	133	132
埼屋塩	島藏地	港釜塩	港釜塩	港釜塩
號信務 臺燈	臺燈	燈導	燈導	標浮燈挂
鹽屋埼	地藏島	ノ東	東高	航路左舷
37° 141°	38° 19' 141°	38° 19' 141°	38° 19' 141°	松島灣
月二十年二世治明	月五年九正大	月五年九正大	月五年九正大	月六年四和昭
煉瓦造	石八角形	木竿柱	木竿柱	櫛形鐵造
電一閃光ヲ發ス	瓦アセチリン	電	電	瓦アセチリン
九度東)迄	度	八度西)迄	七度(北六度西)迄	度
30.3	10.6	12.1	12.1	3.5
79.7	21.2	46	13.3	1/10弱
1,500	1/10弱	1 1/2	1 1/2	1/10弱
23.5	8	18.5	12	6
霧笛 每月一日及十六日ハ日出時ヨリ日没時迄吹鳴セズ	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	地蔵島燈臺ハ二八〇度四分(北七三度五分西)君ヶ岡山△59ハ二三度〇分(南九度九分西)花淵崎ハ二〇〇度〇分(南二六度一九分西)水深六米七
		六五度(西)ニ望ミ進行スヘシ	内港ニ入ラントスル船舶ハ兩燈チ一直線ニ	昭和四年十一月位置全五年三月燈質變更
				縣

131	130	129	123
根ノトミ	卷之石	濱之萩	埼黒
標浮燈挂	竿燈	竿燈	臺燈
根島南端	北上川口	萩之濱港	黒埼
38° 141°	38° 25' 141°	38° 22' 141°	38° 16' 141°
月三年四和昭	月二年七治明	月九年五十二治明	月七年四和昭
櫛形鐵造	木	木	鐵
瓦アセチリン	不動白光	不動紅光	瓦アセチリン
度	八度西)迄	三度東)迄	〇分東)迄
3.6	11.8	11.8	20
1/10	16.4	39.7	77.2
8	1/10弱	1/10弱	1/10
	8	6	9.5
城	宮		看守員ヲ置カス
			映崎ハ二三二度二三分(南五八度三八分西)船入島東端ハ一三度四五分(北二〇度東)木島南端ハ八九度二一分(南八四度二五分東)水深三米六

燈臺 本州北岸及東岸

燈臺

本州北岸及東岸

(口印ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所)

143 142 141

浦勝	埼吠犬	港子銚
臺燈	號信霧臺燈	燈臺
鮮々臺	下總國	下總國
35° 140'	35° 42'	35° 44'
月三年六正大	月一十年七治明	月九年二正大
混泥土造	煉瓦造	木造
二隔ヲ八秒間ニ	一閃光ヲ發ス	不動白光
迄	迄	迄
18.2	27.3	4.5
70.0	51.8	13.6
36	900	
22	19.5	2
	霧笛 每三十秒ヲ隔テ五秒吹鳴ス 船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ 昭和五年三月燈質及燭光數變更	●千葉縣海上郡本銚子町立 ルトキ白光燈一個、小波アルトキ紅光燈一箇ヲ點 ス二燈連掲ノ場合ニ於ケル下部ノ燈火ハ基礎上ノ 高さ一米、平均水面上ノ高さ一〇米六

140 139 138 137

港子銚	港濱名小	港濱名小	埼取網	稱名臺燈
燈臺	臺燈	竿燈	竿燈	類種
千人塚上	西防波堤	東防波堤	網取埼	地在所
35° 140'	36° 140'	36° 140'	36° 140'	緯北
月九年二正大	月二十年四十四正大	月九年三十正大	月五年三和昭	年東
木造	混泥土造	木造	木造	月年點初
紅白二燈	瓦アセチリン	電燈	電燈	構造及燈質
度	度	度	度	弧明
2.5	9.5	7.7	5.5	上礎基
12.4	14.5	11.4	31.2	上面水
	1/2	1/2	1/10	數光燭
白光 2 紅光 1.5	12.5	11.5	7	(海)離距達光
	●福島縣立	看守員ヲ置カス	●福島縣石城郡小名濱町立 看守員ヲ置カス	記
一ノ岩ニ近寄リタルトキ兩燈ヲ一直線一七九度二分(南三度三五分西)ニ望ミ進航スレハ同岩西側ノ暗礁ヲ避ケ入港スルコトヲ得ヘシ 低燈ハ河口波浪高キトキ紅白二燈ヲ連掲シ平穩ナ				事

燈臺

本州北岸及東岸

燈臺 本州南岸(東京海灣)

178	177	176	175	174
田根羽	沖川品	川品	川品	川品
號五第	號二第	號一第	號一第	品
(設假)	(設假)	(設假)	(設假)	
標燈	標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂	標燈
ノ羽東京 外根海灣 方田洲	品川燈臺	先深東京 端深航港 右航路	先深東京 端深航港 左航路	品川沖
35° 32' 139° 48'				35° 38' 139° 46'
月三年八治明	月六年五十四治明	月七年四和昭	月七月四和昭	月三年三治明
混圓黑白 凝土形橫 造形線	鐵上圓黑 造部筒筒 形形形	櫛形上圓紅 鐵造部筒筒 造形形	櫛形上圓黑 鐵造部筒筒 造形形	煉瓦圓白 造形形
瓦ア三明 セチリ暗 ス二秒白 ス二秒光	瓦ア一閃 セチリ光 スニ秒ニ スニ秒ニ	瓦ア一閃 セチリ光 スニ秒ニ スニ秒ニ	瓦ア一閃 セチリ光 スニ秒ニ スニ秒ニ	瓦ア三明 セチリ暗 ス三秒 ス三秒
度全	度全	度全	度全	度全
13.4				5.7
15.1	3.0	3.3	3.3	17
2	10弱	10弱	10弱	1
12.5	8.5	6.5	6.5	13
看守員ヲ置カス	品川燈臺ハ三四七度二〇分(北七度四分西) 大森瓦斯タンクハ二一五度四〇分(南四度六分西) 水深約五米七 昭和五年三月位置名稱變更	●品川燈臺ハ三七七度五〇分(北二六度三六分西) ●東京市立	●品川燈臺ハ三七三度二〇分(北二二度六分西) ●東京市立	羽根田燈臺ハ一七三度五〇分(南零度三六分東) 森ヶ崎瓦斯タンクハ二四三度一五分(南六八度四 九分西) 品川燈臺ハ三三二度二〇分(北二二度六分西) ●東京市立

燈臺 本州南岸

173	172	171	稱名臺燈	種類
木正	崎ノ洲	崎島野	類	種
臺燈	臺燈	號信霧 臺燈	地在所	位置
公園館安 内山房 町國	洲ノ安 崎房國	野島安 崎房國	緯北東 經東東	初
34° 59' 139° 51'	34° 59' 139° 46'	34° 54' 139° 54'	月年點	塗色
月十年七正大	月二十年八正大	月二十年二治明	構造及	等級
鐵櫛白 造形色	混圓白 凝土造形色	混八白 凝土造角形色	燈質	級
電不動 燈白光	電一每閃 光十紅 秒五交 スニ光 スニ光	電一每閃 光二十 秒二光 スニ光 スニ光	弧明	
度全	度全	度全	上礎基 面水平均 數光燭	燈高(米)
15.1	12.1	24.2	17	
24.2	4.1	36.1	1.200	
10弱	60	1.200	(測)離距達光	
7	18.5	17	記	事
●千葉縣館山町立 看守員ヲ置カス		霧笛 每五十秒ヲ隔テ五秒吹鳴ス 鬼ヶ瀬ハ約二六九度(北八六度四〇分西)距離四哩		

燈臺 本州南岸(東京海灣)

187	186	185	184	183
洲荒	牧本	港濱橫	港濱橫	港濱橫
號一第	號二第	號三第	號四第	號二第
標浮燈信中水燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂
東荒本橫 洲牧濱 ノ收沖港 端ノ沖外	方洲木橫 ノ北牧濱 東ノ鼻港口	一、六六米 三度五分 同上ヨリ	二、二六米 三度五分 同上ヨリ	二、八六米 三度五分 同上ヨリ
月九年一十四治明	月一十年二治明	月三年五和昭	月三年五和昭	月三年五和昭
鐵上部圓黑 造部錐形色	鐵上部圓黑 造部錐形色	鐵上部圓紅 造部錐形色	鐵上部圓黑 造部錐形色	鐵上部圓紅 造部錐形色
瓦ア一毎閃 セチリ光チ秒綠 スニ	瓦ア二毎連 セチリ光チ秒閃 スニ	瓦ア一毎閃 セチリ光チ秒白 スニ	瓦ア一毎閃 セチリ光チ秒綠 スニ	瓦ア一毎閃 セチリ光チ秒紅 スニ
度全	度全	度全	度全	度全
3.6	4.5	3.6	3.6	3.6
10弱	1	10弱	10弱	10弱
5	9	8.5	8.5	8.5
<p>昭五度五打頂水 和七五ン上中 分七波ス二信 四分(南)動ニ 年(北)一ヨリ 四月三四度 水中四度三 信號二五三 號一分五分 一時撤去</p> <p>●内務省所管</p> <p>十二天鼻ハ二二四度五二分(南四九度二〇分西) 堀割川口ノ北角ハ二六五度五七分(北八九度三五分西)水深一〇米九 船ハ本浮標ノ東方ヲ通航スヘシ</p> <p>但シ第四號挂燈浮標ハ工事ノ進捗ニ伴ヒ新山下町埋立地東方端ニ向ヒ六五〇米移動ス</p> <p>第一號及第二號挂燈浮標間並第三號第四號挂燈浮標間ニハ約二〇〇米毎ニ一個宛ノ自燈小形浮標ヲ設置ス</p>				

182	181	180	179
港濱橫	濱橫	濱橫	崎川
號一第	堤水東	堤水北	
標浮燈挂	臺燈	臺燈	標浮燈挂
三、六六米 方端ヨリ 埋立地東 新山下町 橫濱市	ノ東橫 極水濱 端堤港	ノ北橫 極水濱 端堤港	ノ南羽東 端根田海 灣
35° 139°	27° 40'	35° 139°	27° 40'
月三年五和昭	月四年九十二治明	月五年九十二治明	月二十年四正大
鐵上部圓黑 造部錐形色	土下部上六白 造部混鐵角形色	土下部上六紅 造部混鐵角形色	形形截黑 鐵上上頭圓 造部部錐色
瓦ア一毎閃 セチリ光チ秒綠 スニ	瓦ア明明第 セチリ三三暗五 スニ秒秒暗二秒等	瓦ア明明第 セチリ三三暗二秒等	瓦ア一毎閃 セチリ光チ秒白 スニ
度全	度全	度全	度全
3.6	13.6	15.5	3
10弱	11	4	10
8.5	12.5	12.5	8
<p>本挂燈浮標ハ橫濱港防波堤築造工事中航行禁止區域表示ノ爲メ設置ス</p> <p>看守員ヲ置カス</p> <p>看守員ヲ置カス</p> <p>淺野セメント會社煙突ハ二九四度九分(北六〇度三〇分西)、羽根田燈標ハ二五度三九分(北三〇度東)水深一二米七</p>			

燈臺 本州南岸(東京海灣)

燈臺 本州南岸

205	204	203	202	201
清水港	石室崎	神子元島	稻取	沖港
燈	燈	燈	燈	燈
清水市	石室崎	伊豆國	伊豆國	小笠原島
35° 0' 138° 30'	34° 36' 138° 51'	34° 34' 138° 57'	34° 47' 139° 4'	26° 38' 142° 9'
明治四十五年六月	明治四十八年八月	明治三十一年一月	明治四十二年八月	昭和四年一月
木造電燈	木造電燈	石造電燈	石造電燈	木造電燈
薄鼠色	八角形	圓形	六角形	竿柱
不動紅光	閃光	紅白互光	不動白光	不動紅光
一七五度 (南) ヨリ二二三度 (南) 五八度 (西)	二五八度 (南) ヨリ一〇西) ヨリ一〇八度 (南) 八度 (東)	全	二〇〇度 (南) 二四度 (西) ヨリ三九度 (北) 九度 (東)	零度 (北) 二五〇度 (北) 五二度 (東)
8.5	6.1	18.2	3.3	6.1
11.2	57	50.4	129.1	7.6
10弱	65	26 10½	10	10弱
6.5	20	19.5	10	3
看守員ヲ置カス ●清水市立		下田港口ハ約六度 (北) 一〇度 (東) 一分八分東) 距離五哩 昭和五年二月燈質變更	看守員ヲ置カス ●静岡縣賀茂郡稻取町立	看守員ヲ置カス ●東京府小笠原島沖村立

燈臺 本州南岸

200	199	198	197
見港	二島	三宅島	大島
燈	燈	燈	燈
防波堤	父島	伊豆國	伊豆國
27° 142°	5° 12'	34° 6' 139° 29'	34° 48' 139° 23'
昭和二年十月	昭和四年六月	明治四十二年四月	明治三十八年八月
木造電燈	木造電燈	木造電燈	木造電燈
竿柱	竿柱	竿柱	竿柱
不動紅光	不動紅光	不動白光	連閃白光
二二八度 (北) 二二二度 (西) ヨリ二二六度 (北) 五度 (東)	二二八度 (北) 二二二度 (西) ヨリ二二六度 (北) 五度 (東)	二二八度 (北) 二二二度 (西) ヨリ二二六度 (北) 五度 (東)	二二八度 (北) 二二二度 (西) ヨリ二二六度 (北) 五度 (東)
6.1	7.4	13.6	9.1
8.2	22.7	111.8	29.4
10弱	10弱	30	150
6.5	8	27	15.5
看守員ヲ置カス ●東京府小笠原島父島大村立	看守員ヲ置カス ●東京府三宅島立	看守員ヲ置カス ●東京府小笠原島大村立	看守員ヲ置カス ●東京府小笠原島大村立

燈臺 本州南岸

214		213		212		211		210	
川	堀	色	一	口川崎矢	芝	前	崎湖良伊		
突堀大知三	川濱多河	西酒一三	色手色河	東矢吉渥三	岸崎田美河	前	伊	伊	伊
端北濱町郡國	端北濱町郡國	端島町國	端島町國	端川口町國	端川口町國	端	湖	湖	湖
34° 52'	136° 54'	34° 47'	137° 1'	34° 47'	137° 5'	34° 47'	34° 35'	34° 35'	35° 1'
136°	54'	137°	1'	137°	5'	137°	20'	137°	1'
昭和四年七月	昭和四年七月	昭和四年七月	昭和四年七月	昭和四年七月	昭和四年七月	昭和四年七月	昭和四年七月	昭和四年七月	昭和四年七月
木	竿	鐵	櫓	木	竿	木	竿	混	圓
造	柱	造	形	造	柱	造	柱	凝	形
電	不	瓦	ア	電	不	電	不	瓦	明
燈	動	ア	セ	燈	動	燈	動	ア	明
	白	ス	チ		白		白	ス	暗
	光	ス	リ		光		光	ス	白
		ス	ン					ス	光
度	全	度	全	度	全	度	全	度	全
4.1		11.5		9.1		10		12.8	
7.0		15.4		11.2		13		15.6	
$\frac{2}{3}$		$\frac{1}{3}$		$\frac{2}{10}$		3		$\frac{7}{10}$	
10		10		11		12		12.5	
●愛知縣碧海郡大濱町立		●愛知縣幡豆郡一色町立		●愛知縣幡豆郡吉田町立		●愛知縣立		●愛知縣立	
看守員ヲ置カス		看守員ヲ置カス		看守員ヲ置カス		看守員ヲ置カス		看守員ヲ置カス	

燈臺 本州南岸

209		208		207		206	
塚	掛	崎前御	津	燒	水	清	稱名臺燈
ノ	天龍川口	ノ	城ノ腰	燒津町	駿河國	清水港外	類
東岸	遠江國	西角	駿河灣	駿河國	駿河國	清水港外	種
34° 39'	39° 50'	34° 36'	36° 14'	34° 52'	52° 20'	35° 0'	類
137°	50'	138°	14'	138°	20'	138° 32'	類
明治三十三年三月	明治三十三年三月	明治三十三年三月	明治三十三年三月	明治三十三年三月	明治三十三年三月	明治三十三年三月	類
混	圓	煉	圓	鐵	櫓	混	類
凝	形	瓦	形	造	形	凝	類
土	上	造	色	造	色	土	類
造	部	造	色	造	色	造	類
電	不	電	一	電	不	電	類
燈	動	燈	閃	燈	動	燈	類
	白		光		白		類
	光		光		光		類
			光		光		類
度	全	度	全	度	全	度	類
14.5		17.3		30.6		15.6	類
17.6		53.3		37.5		21.5	類
9		630		3		45	類
13		19.5		17.5		14	類
		御前岩ハ八五度(東)距離約二泧		●静岡縣志太郡焼津町立			類
				看守員ヲ置カス			類
				看守員ヲ置カス			類

燈臺 本州南岸

223	222	221	220	219
港外港屋古名 號三第	港外港屋古名 號二第	港外港屋古名 號一第	瀬ガ一ト	埼間野
標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂
ノ外港航路 左舷	ノ外港航路 右舷	ノ外港航路 左舷	ノ外港航路 トガ瀬	ノ外港航路 大野沖
名古屋港	名古屋港	名古屋港	尾張國	尾張國
			34° 43' 136° 51'	34° 45' 136° 51'
月四年四正大	月四年四正大	月四年四正大	月九年二正大	月三年十正大
鐵 上部構形 造 柱	鐵 上部構形 造 柱	鐵 上部構形 造 柱	鐵 上部構形 造 柱	鐵 上部構形 造 柱
瓦 アセチリン	瓦 アセチリン	瓦 アセチリン	瓦 アセチリン	瓦 アセチリン
連閃綠光 每四秒ヲ隔テ 一閃光ヲ發ス	連閃綠光 每四秒ヲ隔テ 一閃光ヲ發ス	連閃綠光 每四秒ヲ隔テ 一閃光ヲ發ス	連閃綠光 每四秒ヲ隔テ 一閃光ヲ發ス	連閃綠光 每四秒ヲ隔テ 一閃光ヲ發ス
度 全	度 全	度 全	度 全	度 全
3.5	3.5	3.5	3.5	3.5
弱	弱	弱	弱	弱
6	8.5	8.5	8	13.5
名古屋港西突堤燈臺ハ二九度四六分(北三五度三分東)距離約一哩四七 水深八米五	第一號挂燈浮標ト相對シ名古屋港西突堤燈臺ハ二八度三六分(北三四度一分東)距離約二哩九六 水深八米五	名古屋港西突堤燈臺ハ三一度六分(北三六度四三分東)距離約二哩九四 水深八米五	名古屋港西突堤燈臺ハ三一度一分(北三六度四三分東)四日市燈臺ハ二八三度四分(北七〇度五二分西)鬼ヶ崎ハ一三四度三四分(南四〇度一分東)水深一八米二	名古屋港西突堤燈臺ハ三一度一分(北三六度四三分東)四日市燈臺ハ二八三度四分(北七〇度五二分西)鬼ヶ崎ハ一三四度三四分(南四〇度一分東)水深一八米二
立	縣	知	愛	●

燈臺 本州南岸

218	217	216	215
口川海内	口川海山	石角	川 蜆
竿 燈	竿 燈	標 燈	竿 燈
内海川口	山海川口	角西日御尾 石磯方賀水張 方島道國	蜆川北岸
34° 44' 136° 53'	34° 43' 136° 54'	34° 42' 137° 0'	34° 51' 136° 58'
月十年四和昭	月十年四和昭	月十年七正大	月七年四和昭
木 竿 造 柱	木 竿 造 柱	鐵 上部構形 造 柱	木 竿 造 柱
瓦 アセチリン	瓦 アセチリン	瓦 アセチリン	瓦 アセチリン
不動白光 每三秒ヲ隔テ 一閃光ヲ發ス	不動白光 每三秒ヲ隔テ 一閃光ヲ發ス	不動白光 每三秒ヲ隔テ 一閃光ヲ發ス	不動白光 每三秒ヲ隔テ 一閃光ヲ發ス
度 全	度 全	度 全	度 全
3.4	3.4	12.1	9.8
7.7	7.7	12.1	12.0
弱	弱	弱	弱
6.5	6.5	11.5	12
●愛知縣知多郡内海町立 看守員ヲ置カス	●愛知縣知多郡内海町立 看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	●愛知縣碧海郡大濱町立 看守員ヲ置カス
記	事		

地 築	232	231	230	229	228
臺 燈	港屋古名 號十第	港屋古名 號九第	港屋古名 號八第	港屋古名 號六第	
南 築 名 西 地 古 角 地 屋	右 航 突 名 舷 路 ノ 堤 古 港	左 航 突 名 舷 路 ノ 堤 古 港	右 航 突 名 舷 路 ノ 堤 古 港	右 航 突 名 舷 路 ノ 堤 古 港	
35° 5' 136° 53'					
月九年三十四治明	月三年七正大	月一十年七正大	月九年二正大	月九年二正大	
木 四 白 造 角 色 形 形 色	鐵 上 圓 紅 造 部 筒 色 形 形 色	鐵 上 圓 黑 造 部 筒 形 色	鐵 上 圓 紅 造 部 筒 形 色	鐵 上 圓 紅 造 部 筒 形 色	
電 各 紅 紅 十 綠 綠 互 燈 秒 光 光	瓦 ア 一 每 閃 ア 一 閃 三 白 セ チ 光 秒 光 ス ニ 發 ス ニ	瓦 ア 一 每 閃 ア 一 閃 三 綠 セ チ 光 秒 光 ス ニ 發 ス ニ	瓦 ア 一 每 閃 ア 一 閃 三 白 セ チ 光 秒 光 ス ニ 發 ス ニ	瓦 ア 一 每 閃 ア 一 閃 三 白 セ チ 光 秒 光 ス ニ 發 ス ニ	
三 八 二 度 度 度 東 北 北 迄 ヨリ 迄	度 全	度 全	度 全	度 全	
8.2					
11.2	3	3	3	3	
紅 綠 半	古弱	古弱	古弱	古弱	
11	7	5	7	7	
看守員ヲ置カス	第八號掛燈浮標ヲ距ル約四鐘二五 水深八米五	第十號掛燈浮標ト相對シ第七號浮標ヲ距ル 約四鐘二五 水深八米五	第二號掛燈浮標ハ入口ニ近ク第四、六、八 號掛燈浮標ハ順次ニ各約六鐘ノ距離ヲ有ス 水深各八米五		
立	縣	知	愛	●	

港屋古名 號四第	港屋古名 號二第	港屋古名 堤突西	港外港屋古名 號四第	稱名臺燈 類 種
右 航 突 名 舷 路 ノ 堤 古 港	右 航 突 名 舷 路 ノ 堤 古 港	西 突 堤 名 端 突 古 港	ノ 外 港 名 右 航 路 古 港	地 在 所 位 緯 經 北 東 置
		35° 2' 136° 52'		月 年 點 初
月九年二正大	月九年二正大	月一十年七卅治明	月四年四正大	月 年 點 初
鐵 上 圓 紅 造 部 筒 形 色	鐵 上 圓 紅 造 部 筒 形 色	混 鐵 上 四 白 凝 造 下 部 角 形 色	鐵 上 圓 紅 造 部 筒 形 色	構 造 及 塗 色
瓦 ア 一 每 閃 ア 一 閃 三 白 セ チ 光 秒 光 ス ニ 發 ス ニ	瓦 ア 一 每 閃 ア 一 閃 三 白 セ チ 光 秒 光 ス ニ 發 ス ニ	瓦 ア 明 明 第 ア 三 秒 暗 五 セ チ 二 秒 等 ス ニ	瓦 ア 一 每 閃 ア 一 閃 三 紅 セ チ 光 秒 光 ス ニ 發 ス ニ	燈 及 質 級
度 全	度 全	度 全	度 全	弧 明
		16.4		上 礎 基 燈 上 面 水 高 數 光 燭 (米)
3	3	18.2	3.6	
古弱	古弱	18	古弱	
7	7	13	7	數 光 燭
				(注) 離 距 達 光
ス 水深各八米五	第二號掛燈浮標ハ入口ニ近ク第四、六、八 號掛燈浮標ハ順次ニ各約六鐘ノ距離ヲ有 ス 水深各八米五		第三號掛燈浮標ト相對シ名古屋港西突堤 燈臺ハ二五度一分(北三〇度三八分東)距 離約一四四九 水深八米五	記 事
立	縣	知	愛	●

燈臺 本州南岸

241	240	239	238	237
埼 岩田川口	港 津市	港 四日市港	港 四日市港	港 四日市港
燈 津市	標 右航路ノ	燈 防波堤内	燈 四日市港	燈 四日市港
34° 43' 136° 32'		34° 57' 136° 38'	34° 57' 136° 39'	34° 57' 136° 40'
月七年八十治明	月九年五十正大	月五年五十正大	月五年五十正大	月五年五十正大
混 凝土造	鐵 上 部 構 造	鐵 下 二 層 上 部 構 造	鐵 上 部 構 造	鐵 上 部 構 造
電 燈	瓦 ア セ チ リ ン	電 燈	電 燈	瓦 ア セ チ リ ン
度 全	度 全	度 全	度 全	度 全
7.6		上燈22.7 下燈19.7	12.1	12.8
15.4	3.3	上燈25.1 下燈22.1	14.5	14.9
1 1/4	弱	上燈各1 1/2 下燈各1 1/2	10	1 1/4
12.5	6	上燈15 下燈14	12	12.5
●津市立	●三重縣立	●三重縣立	●三重縣立	●三重縣立

燈臺 本州南岸

236	235	234	233
港 東突堤	港 東突堤	港 東突堤	港 東突堤
燈 東突堤	燈 東突堤	燈 東突堤	燈 東突堤
25° 4' 136° 53'	25° 4' 136° 53'	25° 4' 136° 53'	25° 5' 136° 53'
月六年五卅治明	月六年五卅治明	月一十年七卅治明	月四年三正大
鐵 上 部 構 造	鐵 上 部 構 造	鐵 上 部 構 造	鐵 上 部 構 造
瓦 ア セ チ リ ン	瓦 ア セ チ リ ン	瓦 ア セ チ リ ン	瓦 ア セ チ リ ン
度 全	度 全	度 全	度 全
6.1	6.1	6.1	7.6
8.5	8.5	8.5	10.3
弱	弱	弱	弱
4	7	6	3
●愛知縣立	●愛知縣立	●愛知縣立	●愛知縣立

燈臺 本州南岸

250	249	248	247	246
島小	港切波	埼王	村乘安	埼乘安
燈	燈	燈	燈	燈
志摩國	志摩國	志摩國	志摩國	志摩國
34° 14' 136° 49'	34° 17' 136° 54'	34° 16' 136° 54'	34° 22' 136° 54'	34° 22' 139° 55'
明治四十四年三月	昭和三年六月	昭和二年十月	昭和五年五月	明治四十六年四月
六角形	圓形	圓形	圓形	八角形
白	白	白	白	白
明暗二秒	不動白光	閃紅白光	不動白光	閃白光
全	全	全	全	全
6.1	7.6	20	3.5	10.9
20.8	12.6	45.2	6.6	31
白光 13 紅光 9	白 4 紅 1	60	16	15
看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス

245	244	243	242
島菅	島神	羽島	羽島
燈	燈	燈	燈
志摩國	志摩國	志摩國	志摩國
34° 30' 136° 55'	34° 33' 137° 0'	34° 29' 136° 51'	34° 29' 136° 51'
明治四十六年七月	明治四十四年三月	明治四十四年五月	明治四十四年五月
圓形	圓形	圓形	圓形
白	白	白	白
不動白光	閃白光	不動紅光	不動紅光
全	全	全	全
8.5	7.4	3	22.7
54.5	112.7	55.1	42.7
18	65	14	14
20	27	20	18
昭和四年十月燈質燭光數變更	副燈不動白光三百萬燭光ノ弧光電燈ヲ以テ約六〇度(北六五度東)距離七海里ノコソカミニ礁最淺部上ヲ光射ス(立標ノ部参照)	於ケル暗礁ヲ避ケルコトヲ得	兩燈ヲ一直線ニ四四度三〇分(南六八度三〇分西)南七〇度西ニ望ミ進航スレハ鳥羽港口菅島水道ニ

燈臺

本州南岸

(口印ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所)

燈臺

本州南岸 (口印ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所)

259		258		257		256		255	
日ノ御	日ノ御	市江	市江	潮岬	潮岬	苗我島	苗我島	野椋	野椋
臺	燈	臺	燈	臺	燈	臺	燈	臺	燈
日ノ御	東	市江	紀伊	潮岬	紀伊	苗我島	大島	東大島	紀伊
33° 135°	53' 3'	33° 135°	35' 24'	33° 135°	26' 45'	33° 135°	27' 48'	33° 135°	28' 52'
月一年八十二治明		月十年十正大		月九年六治明		月一年三和昭		月六年三治明	
鐵圓白	圓形	混泥土	八角形	石圓	圓形	鐵櫛	四角形	石圓	圓形
電	一閃光	電	二閃光	電	明暗	電	不動	電	一閃光
燈	等	燈	等	燈	等	燈	等	燈	等
四度東	迄	三度東	迄	三度東	迄	三度東	迄	三度東	迄
10.6		9.1		19.1		51.4		4.5	
80.5		96.2		50.5		78.5		40.5	
350		90		55		10弱		4	
23.5		25		19.5		10.5		17.5	
船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ				船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ但夜間ハ取扱ハス		●和歌山縣西牟婁郡串本町立 看守員ヲ置カス		上瀬ノ暗礁ハ約四二度四五分(北四度東)距離二澤水深四米一	

254		253		252		251	
取梶	梶	島鶴	島鶴	三木	三木	土西路	土西路
臺	燈	臺	燈	臺	燈	臺	燈
梶取	紀伊	島鶴	勝浦	三木	紀伊	土路川	伊勢
33° 135°	30' 58'	33° 135°	37' 57'	33° 136°	58' 10'	34° 136°	32' 43'
月一十年二廿治明		月七年三正大		月一十年三和昭		月一年五和昭	
混泥土	圓形	木	白色	混泥土	圓形	木	竿柱
電	不動	電	不動	電	連閃	電	不動
燈	白光	燈	白光	燈	白光	燈	白光
四度東	迄	四度東	迄	四度東	迄	四度東	迄
5.5		7		11		7.5	
37.7		60		150		12.4	
10弱		10弱		55		1	
8		7		30		11.5	
●和歌山縣東牟婁郡太地町立 看守員ヲ置カス		●和歌山縣東牟婁郡勝浦町立 看守員ヲ置カス				●三重縣度會郡豐濱町立 看守員ヲ置カス	

燈臺

本州南岸

稱名臺燈	種類	位置	初年	等級	明弧	燈高(米)	燭光	光達距離(海)
土西路	竿柱	伊勢國土路川口	昭和五年一月	不動白光	一〇四度(南六〇度) 一四度(東) 二五度(南) 七八度(西) 迄	7.5	12.4	11.5
三木	圓形	紀伊國三木	昭和三年一月	連閃白光	一八五度(南九度西) 〇五五度(北九度東) 迄	11	55	30
梶	圓形	紀伊國梶	明治廿二年十一月	不動白光	一九一度(南一六度西) 〇四四度(北四度東) 迄	7	10弱	8
苗我島	四角形	紀伊國苗我島	昭和三年一月	不動紅光	全	51.4	10弱	10.5
潮岬	圓形	紀伊國潮岬	明治六年九月	明暗白光	二七八度(北七八度西) 〇三度(南) 〇三度(南) 〇三度(南) 迄	19.1	55	19.5
市江	八角形	紀伊國市江	大正十年十月	連閃白光	三一三度(北四三度西) 〇一四度(南) 三度(南) 迄	9.1	90	25
日ノ御	圓形	紀伊國日ノ御	明治二十八年一月	閃白光	二九一度(北六五度西) 〇一四度(南) 七度(南) 迄	10.6	350	23.5

記 事

燈臺 内海(瀬戸内)

308			307			306			305			304		
港宮西			港崎ヶ尼			阪大			阪大			川津木		
堤突			堤突			堤突北			堤突南			堤突		
臺燈			臺燈			臺燈			臺燈			臺燈		
南	西	攝	頭	西	尼	ノ	北	大	ノ	南	大	木	津	大
突	宮	津	部	突	ヶ	極	突	阪	極	突	阪	津	川	阪
堤	港	國	部	堤	崎	端	堤	港	端	堤	港	川	口	阪
上	港	國	部	堤	崎	端	堤	港	端	堤	港	川	口	阪
34°	43'		34°	42'		34°	38'		34°	38'		34°	37'	
135°	20'		135°	24'		135°	24'		135°	24'		135°	28'	
昭和四年六月			大正十四年四月			明治三十三年九月			明治三十三年九月			明治十年十一月		
鐵	六角	白	鐵	櫛	白	鐵	六角	白	鐵	六角	紅	煉	圓	白
造	形	色	造	形	色	造	形	色	造	形	色	瓦	形	色
電	不	動	電	不	動	瓦	明	明	瓦	明	明	不	不	不
燈	白	光	燈	紅	光	ア	二	二	ア	二	二	動	紅	光
						ス	秒	秒	ス	秒	秒	紅	光	光
						ス	ス	ス	ス	ス	ス	光	光	光
全			全			全			全			三三八度(北一八度西)ヨリ二四八度(南三度西)迄		
8.5			7			7.9			7.9			8.8		
10.0			10.8			11.8			11.8			13		
1/2			1/2			1 1/2			1/2			10弱		
11			11			11.5			11.5			9		
●西宮市立 看守員ヲ置カス			●尼ヶ崎市立 看守員ヲ置カス			看守員ヲ置カス			●大阪府立					

燈臺 内海(瀬戸内)

303			302			301		
堺			本洲			島ヶ友		
臺燈			竿燈			臺燈		
中	堺	和	防	洲	淡	ノ	友	紀
波	港	泉	波	本	路	西	ヶ	伊
止	港	國	堤	港	國	端	島	國
場	港	國	上	港	國	端	島	國
上	港	國	上	港	國	端	島	國
34°	35'		34°	21'		34°	17'	
135°	27'		134°	54'		135°	0'	
明治十年九月			明治四十年十二月			明治五年六月		
木	六角	白	木	竿	白	石	圓	白
造	形	色	造	柱	色	造	形	色
電	不	動	電	明	明	紅	紅	第
燈	綠	光	燈	三	三	白	白	三
	光	光		秒	秒	光	光	等
	光	光		秒	秒	光	光	等
	光	光		秒	秒	光	光	等
一四度(北一八度東)ヨリ二八四度(北七一度西)迄			全			三五〇度(北五度西)ヨリ二三二度(南五七度西)迄		
9.7			7.6			9.2		
17			9.7			60		
2			1 1/2			白光 9 紅光 3 1/2		
13			10.8			20.8		
●大阪府立			看守員ヲ置カス 兵庫縣津名郡洲本町立					
						記		
						事		

燈臺 内海(瀬戸内)

317	316	315	314	313
島藻苺 (設假)	岬田和	港戸神 號五第 (設假)	港戸神 號四第 (設假)	港戸神 號三第 (設假)
標浮燈挂	臺燈	標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂
捨石先端	和岬	北東方	西端	東端
	34° 39' 135° 11'			
月八年三和昭	月八年五治明	月六年三和昭	月一十年六正大	月一十年六正大
鐵上圓黑	鐵六角紅	鐵三角上圓黑	鐵三角上圓黑	鐵三角上圓黑
造部筒筒色	造角形形色	造角筒部形色	造角筒部形色	造角筒部形色
瓦ア一毎閃	電明明第	瓦ア一毎閃	瓦ア一毎閃	瓦ア一毎閃
セチリニ	チリニ	セチリニ	セチリニ	セチリニ
スニ	スニ	スニ	スニ	スニ
度全	度全	度全	度全	度全
3.3	13.9	3.3	3.3	3.3
10弱	18	10弱	10弱	10弱
8.5	13	4	8	4
和岬燈臺ハ八一度三〇分(北八七度四分東)平磯燈臺ハ二五四度四分(南七六度二〇分西)水深約四米 ●神戸市立	昭和四年六月燭光數變更	東防波堤北燈臺ハ二二二度三三三分(南五九度一一分西)第一突堤信號所ハ二七〇度一〇分(北八四度四分西)東神橋夜標ハ三〇七度四分(北四六度三九分西)水深一七米二	東防波堤南燈臺ハ三二二度一五分(北三七度四分東)川崎鼻所在航路立標ノ内南東寄標ハ三三〇度四分(北三三度四分西)和岬橋先端ハ二八九度四分(北六四度四分西)水深一七米七	東防波堤南燈臺ハ三二二度一五分(北三七度四分東)川崎鼻所在航路立標ノ内南東寄標ハ三三〇度四分(北三三度四分西)和岬橋先端ハ二八九度四分(北六四度四分西)水深一七米七
		管	所	省

312	311	310	309
港戸神 號二第 (設假)	港戸神 號一第 (設假)	港戸神 北堤波防東	港戸神 南堤波防東
標浮燈挂	標浮燈挂	臺燈	臺燈
ノ二南端	東防波堤	北端	南端
		34° 41' 135° 12'	34° 40' 135° 12'
月一年十正大	月一年十正大	月五年七正大	月五年七正大
鐵上圓黑	鐵上圓黑	鐵槽白	鐵槽紅
造部筒筒色	造部筒筒色	造形形色	造形形色
瓦ア一毎閃	瓦ア一毎閃	瓦ア明三秒	瓦ア明三秒
セチリニ	セチリニ	チリニ	チリニ
スニ	スニ	スニ	スニ
度全	度全	度全	度全
3.3	3.3	10.6	10.6
10弱	10弱	12.7	12.7
8	4	11.5	11.5
東防波堤南燈臺ハ三二二度一五分(北三七度四分東)川崎鼻所在航路立標ノ内南東寄標ハ三三〇度四分(北三三度四分西)和岬橋先端ハ二八九度四分(北六四度四分西)水深一七米七	東防波堤南燈臺ハ三二二度一五分(北三七度四分東)川崎鼻所在航路立標ノ内南東寄標ハ三三〇度四分(北三三度四分西)和岬橋先端ハ二八九度四分(北六四度四分西)水深一七米七	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス
		務	内

燈臺 内海(瀬戸内)

燈臺

内海(瀬戸内)

(口印ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所)

326	325	324	323	322
岩ヲナカ	鼻角大	濱新	瀬ノ鹿	磨飾
標燈	臺燈	標燈	標浮燈注	臺燈
カナワ 東備 口讃 岩戸	南小 東豆 端島 ノ	講 岐 國	子新 吹濱 岩出港 口	播磨 鹿ノ 瀬國
34° 25' 134° 8'	34° 26' 134° 20'	34° 43' 134° 24'		34° 47' 134° 40'
昭和二年八月	大正二年四月	大正十年八月	大正四年十一月	明治三十三年二月
紅圓形 上部鐵造 下部土造	六角形 鐵造	石造 上部圓柱 下部錐形	鐵槽形 上部錐形	木四角形
明暗紅光 明二秒暗二秒 アセチレン	明暗白光 明二秒暗二秒 アセチレン	閃白光 每二秒ニ 一閃光ヲ發ス アセチレン	閃白光 每三秒ニ 一閃光ヲ發ス アセチレン	不動綠光
全	二〇九度 (南三四度 西ヨリ一 一六度南 五九度東)迄	二〇五度 (南三〇度 西ヨリ一 一五度南 六〇度東)迄	全	二〇〇度 (南二五度 西ヨリ一 一〇度南 六五度東)迄
11	7	5.9	3.6	11.2
13.5	60.5	5.9	10	10
10	20.5	9	8.5	11
看守員ヲ置カス	船船通報ニ關スル事務ヲ取扱フ 風ノ子島ニ進ヲルル部分ハ燈光ヲ望見スルヲ得ス	●兵庫縣赤穂郡新濱村立 看守員ヲ置カス	●兵庫縣飾磨郡神崎町立 看守員ヲ置カス	●兵庫縣飾磨郡神崎町立 看守員ヲ置カス

321	320	319	318
港砂高	港家郡	埼江	磯平
堤突	堤突		
臺燈	竿燈	臺燈	標燈
突堤頭部	突堤頭部	ノ北端	平磯上
高砂港西	郡家港	淡路島	明石瀬戸
34° 44' 134° 48'	34° 28' 134° 50'	34° 36' 135° 0'	34° 37' 135° 4'
昭和四年二月	昭和四年二月	明治四年四月	明治廿六年十一月
鐵槽形	木竿柱	石圓形	圓形
不動紅光	不動紅光	第三等 紅白互光 紅白光各五秒 (紅光分弧)	閃紅光 每四秒ニ 一閃光ヲ發ス アセチレン
全	全	六一度(北 六六度東) ヨリ二六六 度(北八九 度西)迄	全
6.1	4.8	4.5	12.7
10.9	9.6	48.5	10弱
10	10弱	19 白光 9 紅光 3	10弱
11.5	6	8.5	
●兵庫縣立 看守員ヲ置カス	●兵庫縣津名郡郡家町立 看守員ヲ置カス	●兵庫縣立 看守員ヲ置カス	●兵庫縣立 看守員ヲ置カス

燈臺

内海(瀬戸内)

燈高(米)
基
上
面
水
平
均
燭
光
數
(光達距離)

記
事

燈臺 (内海(瀬戸内))

335	334	333	332	331
島 鍋	港 野 宇	石 俎	礁 子ノ牛	瀬ノゾオ
臺 燈	竿 燈	標 浮 燈 挂	標 燈	標 浮 燈 挂
鍋 燈 備 瀬 戸 島	辨 天 宇 野 港 島	粗 俎 山 泉 沖 石 東 側	牛 串 備 瀬 戸 子 山 沖 礁	ノ 東 備 瀬 戸 端 瀨
34° 23' 133° 49'	34° 39' 133° 57'		34° 27' 133° 58'	
月一十年五治明	月四年四十四治明	月三年五和昭	月九年二和昭	月二十年九正大
石 圓 白	木 色	鐵 上 部 樽 形	混 凝 土 圓 形	形 鐵 造
造 形 色 第 四 等	造 電 燈	瓦 アセチレン	瓦 アセチレン	瓦 アセチレン
紅 綠 光 各 八 秒	不 動 白 光	一 閃 光 三 秒 發 光	明 暗 白 光	一 閃 光 三 秒 發 光
一 度 (南 一 九 一 度 西) ヨリ 九 度 (南 八 四 度 東) 迄	全 度	全 度	全 度	全 度
6.7	5.7	3.3	12.1	3
27.9	20	3.3	1	1/2
紅 光 綠 光	3.3	1/2	1/2	1/2
15	14	6	11.5	6
	● 岡山縣立 看守員ヲ置カス	水深九米二	看守員ヲ置カス	男木島燈臺ハ八六度二九分(南八八度二分東)女木島南西端ハ二三度三五分(南三七度一分東)小槌島南東端ハ二三度二一分(南五七度三分西)水深一・一米四
		管 所 省 道 鐵 ●		

330	329	328	327
瀬ノ中	港 松 高	港 松 高	島 木 男
標 浮 燈 挂	臺 燈	臺 燈	臺 燈
西 中ノ瀬 備 瀬 戸 端	頭 西 防 波 堤 部	頭 北 防 波 堤 部	男 木 島 讚 岐 國
	34° 21' 134° 3'	34° 21' 134° 3'	34° 26' 134° 3'
月三年二十正大	月四年四和昭	月四年四和昭	月二十年八廿治明
形 鐵 造	混 凝 土 造	混 凝 土 造	御 影 石 造
瓦 アセチレン	瓦 アセチレン	瓦 アセチレン	瓦 アセチレン
一 閃 光 三 秒 發 光	不 動 紅 光	明 暗 白 光	一 閃 光 三 秒 發 光
全 度	全 度	全 度	全 度
3.3	9.5	9.5	12.4
1/2	11.5	11.5	15.7
1/2	1/2	1/2	1/2
7.5	11.5	11.5	12.5
● 鐵道省所管	● 香川縣立 看守員ヲ置カス		五二度(北五七度東)ヨリ七三度(北七七度東)迄ハ綠光ヲ以テ「アツサ」岩及中ノ瀬ヲ、又八一度(北八五度東)ヨリ九二度(南八三度東)迄ハ紅光ヲ以テ「オン」瀬ヲ示ス
			記 事

燈臺 (内海(瀬戸内))

燈臺 内海(瀬戸内)

344	343	342	341	340
高井神島	百貫島	六島	觀音寺港	觀音寺港
燈臺	燈臺	燈臺	燈臺	燈臺
備後港	東口	北東方	南防波堤	北防波堤
34° 12' 133° 16'	34° 18' 133° 16'	34° 18' 133° 32'	34° 7' 133° 38'	34° 7' 133° 38'
月二十年十正大	月五年七十二治明	月二十年一十正大	月十年四和昭	月十年四和昭
混泥土造	石造	混泥土造	鐵造	鐵造
八角形	圓形	圓形	四角櫛形	四角櫛形
第一閃光 第二閃光 第三閃光 第四閃光 第五閃光	第一閃光 第二閃光 第三閃光 第四閃光 第五閃光	第一閃光 第二閃光 第三閃光 第四閃光 第五閃光	第一閃光 第二閃光 第三閃光 第四閃光 第五閃光	第一閃光 第二閃光 第三閃光 第四閃光 第五閃光
三四度(北) 三九度(東) ヨリ二七九度(北七六度西)迄	全	二〇三度(南二八度西)ヨリ一七〇度(南七度東)迄	全	全
9.1	7.6	7.6	7.6	7.6
134.5	74.5	63.6	10.8	10.8
20	10	14	16弱	16
29	22.5	21	5.5	9
			●香川縣三豐郡觀音寺町立 看守員ヲ置カス	

燈臺 内海(瀬戸内)

339	338	337	336
洲瓦	岩節波	洲ノ沖	島子ツ三
標浮燈挂	標燈	標浮燈挂	標燈
ノ南側	波節岩上	ノ北側	島ノ最北
34° 133°	34° 21' 133° 43'	34° 133°	34° 22' 133° 49'
月七年二十四治明	月二年八十二治明	月七年二十四治明	月七年三十正大
鐵櫛形造	石造	形鐵造	混泥土造
上部	圓形	形上部	四角形
第一閃光 第二閃光 第三閃光 第四閃光 第五閃光	第一閃光 第二閃光 第三閃光 第四閃光 第五閃光	第一閃光 第二閃光 第三閃光 第四閃光 第五閃光	第一閃光 第二閃光 第三閃光 第四閃光 第五閃光
全	全	全	全
3	11.8	3	6.1
16弱	16	16弱	16
7	10	5	12
看守員ヲ置カス 小手島ノ西端ハ三一九度四五分(北三五度三分西) 廣島ノ南西端「カレイ」塔ハ九度五分(北一四度東) 波節岩燈標ハ八一度一五分(北八六度東) 水深一二米七		看守員ヲ置カス 波節岩燈標ハ二七〇度五分(北八五度西) 廣島ノ東端「トウロ」塔ハ三四一度四分(北一三度三分西) 牛島ノ北西端ハ五六度一五分(北六一度東) 水深二〇米	

燈臺 (内海(瀬戸内))

353	352	351	350	349
今防 治波 港境	大下島	大野島	中野島	大野島
今治港	大下島	大野島	中野島	大野島
東防波堤	大下島	大野島	中野島	大野島
34° 4' 133° 0'	34° 11' 132° 55'	34° 13' 132° 55'	34° 17' 132° 56'	34° 18' 132° 59'
月四年四正	月五年七十二治明	月五年七十二治明	月五年七十二治明	月五年七十二治明
混凝土造	石造	石造	石造	石造
圓形	八角形	圓形	圓形	圓形
白色	白色	白色	白色	白色
不動	不動	不動	不動	不動
白光	白光	白光	白光	白光
全	全	全	全	全
7.6	7.7	3.6	3.6	4.8
11.5	35.7	44.8	54.8	18.8
70	15	70	70	70
11	17	11	11	13
●今治市立 看守員ヲ置カス		●愛媛縣新居郡新居濱町立 看守員ヲ置カス	●愛媛縣新居郡新居濱町立 看守員ヲ置カス	●愛媛縣新居郡新居濱町立 看守員ヲ置カス

燈臺 (内海(瀬戸内))

348	347	346	345
小佐木島	太長	新居濱	三島港
小佐木島	太長	新居濱	三島港
34° 22' 133° 6'	34° 22' 133° 8'	33° 58' 133° 16'	33° 59' 133° 32'
月五年七十二治明	月五年七十二治明	月十年三和昭	月三年四和昭
石造	石造	混凝土造	混凝土造
圓形	圓形	圓柱	圓形
白色	紅色	紅色	紅色
不動	不動	不動	不動
白光	白光	紅光	紅光
全	全	全	全
4.8	8.5	4.5	9.6
24.2	8.5	4.5	13.4
70	白光 9.5 紅光 8	2	70
11	11	11.5	11.5
●今治市立 看守員ヲ置カス	●愛媛縣新居郡新居濱町立 看守員ヲ置カス	●愛媛縣新居郡新居濱町立 看守員ヲ置カス	●愛媛縣宇摩郡三島町立 看守員ヲ置カス

燈臺 内海(瀬戸内)

362	361	360	359	358
島 釣	港 濱 津 三	港 江 堀	島 那 忽 野	磯 椋
伊豫國 興居島	伊豫國 三津濱港	伊豫國 堀江港	伊豫國 野忽那島	西 口
33° 54' 132° 39'	33° 52' 132° 42'	33° 54' 132° 45'	33° 8' 132° 42'	34° 9' 132° 56'
明治六年六月	大正十年二月	昭和五年二月	大正三年二月	大正四年十月
白石圓形	白竿柱	白竿柱	白燈形	紅上部檜形
第三等	不動白	不動白	閃白	明暗白
七度(北一七度) 二度(東) 二五〇度(南七五度) 西迄	全	九一度(南八四度) 二〇一度(南二六度) 西迄	一七八度(南三度) 五五度(北五九度) 東迄	全
6.4	6.7	11.2	5	10.1
58.2	10.0	13.3	10.5	14.2
白光 9 紅光 3	3	1弱	1	1
20.5	10	8	10	11.5
	●愛媛縣温泉郡三津濱町立 看守員ヲ置カス	●愛媛縣温泉郡堀江村立 看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス

燈臺 内海(瀬戸内)

357	356	355	354
瀬ノ	石白島來	濱大	島神龍
來島海峽 西水道	來島海峽 西水道	來島海峽	來島海峽
34° 8' 132° 59'	34° 6' 132° 59'	34° 6' 132° 59'	34° 6' 133° 2'
明治三十五年五月	大正九年十一月	明治三十五年五月	大正六年九月
紅圓形	紅上部檜形	白六角形	黑上部檜形
連閃白	明暗紅	紅綠互光	明暗白
八二度(北八七度) 二四度(南五一度) 東迄	全	一五九度(南一六度) 三三度(北三度) 西迄	全
10.3	11.8	12.4	6.8
10	10弱	36.7	14.5
10.5	9.5	紅光4綠光2	1
10.5	17	11.5	
看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス		看守員ヲ置カス

燈臺 (内海(瀬戸内))

371	370	369	368	367
石白	瀬ノ中	島美沙那小	石形屋	瀬後
標燈	標燈	標燈	標燈	標燈
白石岩上	ノ南大廣	美小廣	屋ノ江廣	北後江吳
34° 132°	34° 132°	34° 132°	34° 132°	
月四年六十三治明	月四年六十三治明	月三年七十三治明	月二年七十三治明	月二年二和昭
石圓紅	混圓黑	鐵圓白	石圓紅	鐵上圓紅
瓦ア一每閃第	瓦ア一每閃第	瓦ア一每閃第	瓦ア一每閃第	瓦ア一每閃第
スニ光等	スニ光等	スニ光等	スニ光等	スニ光等
度全	度全	度全	度全	度全
16.7		4.8		
18.8	12.1	39.4	7.6	3
1/10	1/10	1/10	1/10	
11	11	11	8.5	5
	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	吉浦ノ西方山頂(一一三米)ハ四八度五〇分(北五三度三三分東)大麗女島南端ハ一〇三度一七分(南七一度五五分東)小用ノ南東方ノ岬ハ一九四度二五分(南一九度一三分西)水深七米六 ●海軍省所管

燈臺 (内海(瀬戸内))

366	365	364	363
ンパゴノ西	石ツ三	礁シナ根	島コダク
標燈	標燈	標燈	標燈
礁ノ南倉廣	三ツ石	礁根南情伊	クノ怒伊
34° 132°	34° 132°	33° 132°	33° 132°
月三年七十三治明	月八年二和昭	月四年五十三治明	月四年六十三治明
下上圓紅	混四白	下上圓紅	石圓白
瓦ア一每閃第	瓦ア一每閃第	瓦ア一每閃第	瓦ア一每閃第
スニ光等	スニ光等	スニ光等	スニ光等
度全	度全	度全	度全
	7.6		7.6
17	16.7	15.7	56
1/10	1/10	1/10	1/10
12.5	12.5	10	20
看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス		看守員ヲ置カス
二五八度(南八度西)ヨリ三一一度(北四度西)迄ハ紅光ヲ以テ大ゴパン礁及ヒ「エビガヒレ」(注)ヲ示ス 看守員ヲ置カス			

燈臺

内海(瀬戸内)

(口印ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所)

380	口379	378	377	376
埼 關	岬 田 佐	ロ ジ ー ホ	島 屋	港 濱 長 堤 波 防
臺 燈	臺 燈	臺 燈	臺 燈	臺 燈
地 西 北 豊 藏 口 後 埼 側 ノ 水道	佐 伊 田 豫 岬 國	ホ 東 祝 周 ー 南 方 島 防 シ ロ	南 屋 伊 端 島 ノ 豫 灘	頭 防 長 伊 部 堤 波 濱 豫 國
33° 16' 131° 54'	33° 20' 132° 2'	33° 44' 132° 1'	33° 43' 132° 8'	33° 37' 132° 29'
月七年四十三治明	月四年七正大	月八年二十正大	月七年二十四治明	月一年三十正大
鐵 圓 白 造 形 色	混 八 白 凝 角 角 色 土 形 形 色 造 造 造	混 四 白 凝 角 角 色 土 形 形 色 造 造 造	混 圓 白 凝 形 形 色 土 造 造 造	鐵 三 白 造 形 形 色 造 造 造
電 不 第 燈 動 四 光 白 等	三 每 連 第 閃 十 閃 三 光 八 閃 角 等 ヲ 秒 光 白 等 チ 間 光 光 等 リ 隔 ニ	瓦 一 每 閃 白 ア 閃 三 光 光 セ 光 秒 光 光 チ 發 間 光 光 リ 發 ス ニ	一 每 閃 紅 第 閃 十 五 紅 五 光 光 秒 白 等 ヲ 發 間 交 光 等 チ 發 ス ニ	不 不 不 動 動 動 紅 紅 紅 光 光 光
迄 (北四度東)	二六五度 (南八九度 西)ヨリ二 一四度(南 亮度西)迄	全	二五一度 (南七五度 西)ヨリ一 二五度(南六 〇度東)迄	全
7.6	15.1	6.1	4.8	5.4
69.4	46.7	36.7	56.3	8
18	70	1	8	10弱
22	19	13	20	2
	船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ但夜間ハ取扱ハス	看守員ヲ置カス		看守員ヲ置カス ●愛媛縣喜多郡長濱町立

燈臺

内海(瀬戸内)

375	374	373	372
島瀬無水小	瀬イガンセ	鼻 開 新	石 龜
臺 燈	標 燈	竿 燈	竿 燈
島 小 東 平 伊 南 水 無 郡 豫 東 瀨 方 島 灘 端 瀨 瀨 瀨 灘	磯 瀬 セ 家 伊 (上) (イ) 室 豫 賀 賀 ガ 島 豫 上 賀 カ 沖 灘 灘	新 大 廣 開 野 島 鼻 瀨 瀨	龜 大 廣 石 野 島 礁 瀨 瀨 上 瀨 瀨
33° 47' 132° 23'	33° 49' 132° 22'	34° 17' 132° 17'	34° 18' 132° 18'
月八年二和昭	月一年四正大	月五年二十三治明	月七年五十三治明
混 下 上 圓 白 凝 部 部 形 形 色 土 造 造 造 色 造 造 造 造	混 下 櫛 圓 紅 凝 土 形 形 形 線 土 造 部 造 上 部 造 造 造 造 造	木 竿 木 塗 造 柱 柱 裝 造 造 造 セ	鐵 竿 白 造 柱 色
瓦 ア 明 明 ア 二 二 暗 白 セ 秒 秒 暗 光 チ リ 二 二 秒 光 リ ス 秒 秒	瓦 ア 一 每 閃 閃 ア 閃 閃 閃 閃 セ 光 光 光 光 チ 發 發 發 發 リ 發 ス ス	電 不 不 燈 動 動 紅 紅 光 光	不 不 動 動 白 白 光 光
度 (南七 九度)迄	二〇九度 (南三三度 西)ヨリ九 度(南七 度東)迄	全	全
12.5	6.1	8.5	7.6
18.0	11.5	10弱	10弱
1	10	4	3
13	11	4	3
看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	●廣島縣佐伯郡嚴島町立	看守員ヲ置カス
			記
			事

燈臺 内海(瀬戸内)

389	388	387	386	385
港部宇 堤波防西 (設假)	港浦西	港山德	島岩	島姫
標燈	竿燈	臺燈	臺燈	臺燈
南倭西字長 定防部門 端波堤港國	突堤西周 頭浦防 部港港國	埠東德 頭濱山 崎崎港	岩德 島山 灣口	東姫 端島ノ 後國
33° 56' 131° 14'	34° 1' 131° 30'	34° 3' 131° 48'	33° 59' 131° 4'	33° 44' 131° 42'
昭和三十二年十一月	昭和四年七月	大正十三年一月	大正二十二年九月	明治三十三年七月
木 四角 白 造 櫓形 色	木 竿ル 塗 造 柱 セサ	石 四角ル 塗 造 形 セサ	石 圓白 造 形 色	石 圓白 造 形 色
不動綠光	電 不動白 燈 光	電 不動綠 燈 光	瓦ア明明第 アセ二秒暗五 チリ二秒光等 スニ	瓦ア連連第 アセ三秒白四 チリ二秒光等 スニ
全度	全度	三二二 度度度 (北四三 西)ヨリ 三二度(南 西)迄	全度	一六六 度度度 (南九六 東)ヨリ 四度(北六 九度東)迄
6	6.1	6.1	7.6	9.4
6	8.5	9.4	23.3	57.3
弱	弱	弱	14	18
3	6.5	10.5	14.5	20
●西及南防波堤 船航行危險ナリ 看守員ヲ置カス ●宇部市立	●山口縣佐波郡西浦村立 看守員ヲ置カス	●山口縣都濃郡徳山町立 看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	

燈臺 内海(瀬戸内)

384	383	382	381	稱名臺燈 類種	位置	初級	明弧	燈高(米)	燭光	光達距離(海)	記事
埼岐安	港江守	港分大	港分大	北分港	北分港	北分港	北分港	北分港	北分港	北分港	
臺燈	標燈	臺燈	臺燈	臺燈	臺燈	臺燈	臺燈	臺燈	臺燈	臺燈	
安岐埼	ノ守江 洲港上	頭西大 部突堤港	頭北大 部突堤港	頭北大 部突堤港	頭北大 部突堤港	頭北大 部突堤港	頭北大 部突堤港	頭北大 部突堤港	頭北大 部突堤港	頭北大 部突堤港	
33° 28' 131° 44'	33° 25' 131° 39'	33° 15' 131° 35'	33° 15' 131° 35'	33° 15' 131° 35'	33° 15' 131° 35'	33° 15' 131° 35'	33° 15' 131° 35'	33° 15' 131° 35'	33° 15' 131° 35'	33° 15' 131° 35'	
明治三十三年三月	明治三十三年八月	大正二年二月	大正二年二月	大正二年二月	大正二年二月	大正二年二月	大正二年二月	大正二年二月	大正二年二月	大正二年二月	
鐵 四角 白 造 形 色	煉瓦 圓 紅 造 形 色	混泥土 圓 紅 造 形 色	混泥土 圓 白 造 形 色	混泥土 圓 白 造 形 色	混泥土 圓 白 造 形 色	混泥土 圓 白 造 形 色	混泥土 圓 白 造 形 色	混泥土 圓 白 造 形 色	混泥土 圓 白 造 形 色	混泥土 圓 白 造 形 色	
電 明三秒暗二秒 燈	電 不動白 燈	瓦ア一每閃 アセ四秒紅 チリ二秒光 スニ	瓦ア一每閃 アセ四秒白 チリ二秒光 スニ	瓦ア一每閃 アセ四秒白 チリ二秒光 スニ	瓦ア一每閃 アセ四秒白 チリ二秒光 スニ	瓦ア一每閃 アセ四秒白 チリ二秒光 スニ	瓦ア一每閃 アセ四秒白 チリ二秒光 スニ	瓦ア一每閃 アセ四秒白 チリ二秒光 スニ	瓦ア一每閃 アセ四秒白 チリ二秒光 スニ	瓦ア一每閃 アセ四秒白 チリ二秒光 スニ	
東)迄 度(北九度	度(南一八七度	度(北七七八度	度(北七七八度	度(北七七八度	度(北七七八度	度(北七七八度	度(北七七八度	度(北七七八度	度(北七七八度	度(北七七八度	
5.5	10.9	9.7	9.7	9.7	9.7	9.7	9.7	9.7	9.7	9.7	
16.7	10.9	13.3	13.3	13.3	13.3	13.3	13.3	13.3	13.3	13.3	
4	弱	弱	弱	弱	弱	弱	弱	弱	弱	弱	
13	11	7	10	10	10	10	10	10	10	10	
		●大分縣立 看守員ヲ置カス									

燈臺 內海(下關海峽)

393	392	391	390	燈臺種類	位置	初級	等級	明弧	燈高(米)	平均水面	燭光數	光達距離	記事
港田野小 堤波防	山本	港部宇 東堤波防南 (設假)	港部宇 西堤波防南 (設假)	臺燈	長門國 宇部港	昭和三十二年三月	不動綠光	全度	6.5	1.6	4	4	西及南防波堤線線上ハ拾石其他ノ工事ヲ施シ船ノ航行危險ナリ ●宇部市立 看守員ヲ置カス
臺燈	標浮燈挂	標燈	標燈	標燈	長門國 宇部港	昭和三十二年三月	不動紅光	全度	6.5	1.6	4	4	西及南防波堤線線上ハ拾石其他ノ工事ヲ施シ船ノ航行危險ナリ ●宇部市立 看守員ヲ置カス
頭北防波堤	延巨ノ南端	東端	西端	東端	長門國 宇部港	昭和三十二年三月	不動紅光	全度	6.5	1.6	4	4	西及南防波堤線線上ハ拾石其他ノ工事ヲ施シ船ノ航行危險ナリ ●宇部市立 看守員ヲ置カス
33° 131°	58' 10'	33° 131°	5' 15'	33° 131°	長門國 宇部港	昭和三十二年三月	不動紅光	全度	6.5	1.6	4	4	西及南防波堤線線上ハ拾石其他ノ工事ヲ施シ船ノ航行危險ナリ ●宇部市立 看守員ヲ置カス
月二十年三和昭	月二十年六世治明	月一十年三和昭	月一十年三和昭	昭和三十二年三月	長門國 宇部港	昭和三十二年三月	不動紅光	全度	6.5	1.6	4	4	西及南防波堤線線上ハ拾石其他ノ工事ヲ施シ船ノ航行危險ナリ ●宇部市立 看守員ヲ置カス
鐵四角櫓形	鐵上圓錐形	木四角櫓形	木四角櫓形	鐵四角櫓形	長門國 宇部港	昭和三十二年三月	不動紅光	全度	6.5	1.6	4	4	西及南防波堤線線上ハ拾石其他ノ工事ヲ施シ船ノ航行危險ナリ ●宇部市立 看守員ヲ置カス
電燈	電燈	電燈	電燈	電燈	長門國 宇部港	昭和三十二年三月	不動紅光	全度	6.5	1.6	4	4	西及南防波堤線線上ハ拾石其他ノ工事ヲ施シ船ノ航行危險ナリ ●宇部市立 看守員ヲ置カス
度全	度全	度全	度全	度全	長門國 宇部港	昭和三十二年三月	不動紅光	全度	6.5	1.6	4	4	西及南防波堤線線上ハ拾石其他ノ工事ヲ施シ船ノ航行危險ナリ ●宇部市立 看守員ヲ置カス
6	3	6.5	6.5	6	長門國 宇部港	昭和三十二年三月	不動紅光	全度	6.5	1.6	4	4	西及南防波堤線線上ハ拾石其他ノ工事ヲ施シ船ノ航行危險ナリ ●宇部市立 看守員ヲ置カス
9.6	3	6.5	6.5	9.6	長門國 宇部港	昭和三十二年三月	不動紅光	全度	6.5	1.6	4	4	西及南防波堤線線上ハ拾石其他ノ工事ヲ施シ船ノ航行危險ナリ ●宇部市立 看守員ヲ置カス
4	4	1.6	1.6	4	長門國 宇部港	昭和三十二年三月	不動紅光	全度	6.5	1.6	4	4	西及南防波堤線線上ハ拾石其他ノ工事ヲ施シ船ノ航行危險ナリ ●宇部市立 看守員ヲ置カス
10	8	8	4	10	長門國 宇部港	昭和三十二年三月	不動紅光	全度	6.5	1.6	4	4	西及南防波堤線線上ハ拾石其他ノ工事ヲ施シ船ノ航行危險ナリ ●宇部市立 看守員ヲ置カス
●山口縣厚狹郡小野田町立 看守員ヲ置カス					長門國 宇部港	昭和三十二年三月	不動紅光	全度	6.5	1.6	4	4	西及南防波堤線線上ハ拾石其他ノ工事ヲ施シ船ノ航行危險ナリ ●宇部市立 看守員ヲ置カス

398	397	396	395	394	燈臺種類	位置	初級	等級	明弧	燈高(米)	平均水面	燭光數	光達距離	記事
洲ノ中 西	島珠滿	州ノ中 號一東	州ノ中 號二東	埼部	臺燈	下關海峽	明治三十三年八月	不動白光	全度	6.4	1.6	8	7.5	通航、潮流信號ノ部参照
標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂	標浮燈挂	臺燈	下關海峽	明治三十三年八月	不動白光	全度	6.4	1.6	8	8	7.5	通航、潮流信號ノ部参照
南中東下 西洲口關 方洲口海峽	南島東東下 方島東端滿 方東端珠海峽	ノ中東下 ノ洲口關 東方洲口海峽	南中東下 南洲口關 東方洲口海峽	東下 口關海峽	下關海峽	明治三十三年八月	不動白光	全度	6.4	1.6	8	8	7.5	通航、潮流信號ノ部参照
33° 131°				33° 58' 131° 1'	下關海峽	明治三十三年八月	不動白光	全度	6.4	1.6	8	8	7.5	通航、潮流信號ノ部参照
月三年八十三治明	月四年八十三治明	月二十年六世治明	月四年八十三治明	月一年五治明	下關海峽	明治三十三年八月	不動白光	全度	6.4	1.6	8	8	7.5	通航、潮流信號ノ部参照
鐵上圓錐形	鐵上圓錐形	鐵上圓錐形	鐵上圓錐形	石圓形	下關海峽	明治三十三年八月	不動白光	全度	6.4	1.6	8	8	7.5	通航、潮流信號ノ部参照
電燈	電燈	電燈	電燈	電燈	下關海峽	明治三十三年八月	不動白光	全度	6.4	1.6	8	8	7.5	通航、潮流信號ノ部参照
度全	度全	度全	度全	度全	下關海峽	明治三十三年八月	不動白光	全度	6.4	1.6	8	8	7.5	通航、潮流信號ノ部参照
3	3	3.3	3	3	下關海峽	明治三十三年八月	不動白光	全度	6.4	1.6	8	8	7.5	通航、潮流信號ノ部参照
1.6	1.6	1.6	1.6	1.6	下關海峽	明治三十三年八月	不動白光	全度	6.4	1.6	8	8	7.5	通航、潮流信號ノ部参照
8	8	8	8	8	下關海峽	明治三十三年八月	不動白光	全度	6.4	1.6	8	8	7.5	通航、潮流信號ノ部参照
部埼燈臺ハ二九度五〇分(南四四度四一分東)、 嵩ヶ集著松ハ一八二度〇分(南七度二九分西)門 司埼燈臺ハ二四九度一五分(南七四度四分西) 水深七米	部埼燈臺ハ一九一度三七分(南一六度一〇分西)、 境ノ浦燈臺ハ二五一度(南七六度七分西)、滿珠島 ノ西端ハ三一八度五七分(北三六度三〇分西) 水深九米一	部埼燈臺ハ一九一度二〇分(南一六度二六分西)、 干珠島ノ東端ハ三〇三度四〇分(北五一度一三 分西)境ノ浦燈臺ハ二五七度(南八二度六分西) 水深一二米	壇ノ浦燈臺ハ二六五度二〇分(北八九度三三分西)、 干珠島東端ハ三一四度一〇分(北四〇度四三分 西)部埼燈臺ハ二〇三度四〇分(南二八度四分 西)水深一〇米九	通航、潮流信號ノ部参照	下關海峽	明治三十三年八月	不動白光	全度	6.4	1.6	8	8	7.5	通航、潮流信號ノ部参照

燈臺 內海(下關海峽)

燈臺 (内海(下關海峡))

434	433	432	431	430
港松若 瀬ノ一	浦ノ口	松若	洲白	岩字文大
標浮燈挂	標燈	臺燈	臺燈	標燈
礁一若筑 ノ松前 上瀬港國	礁口若筑 ノ松前 上浦港國	極突若筑 端提松前 ノ港國	ノ島西下 低南口關 洲西藍海 ノノ峽	文字島西下 岩北方口關 上北大海 上峽
	33° 55' / 130° 51'	33° 56' / 130° 49'	33° 59' / 130° 48'	34° 1' / 130° 49'
月三年五十正大	月七年三和昭	月八年六十三治明	月九年六治明	月二年八十一治明
鐵機圓黑 造形筒筒色	混下下 凝部部 土回回 造形造	鐵四紅 造角形色	下上圓 部部形 石石造	石圓紅 造形色
瓦ア一每閃 セ閃四白 チ光秒光 リ發秒 ンスニ	瓦ア一每閃 セ閃四紅 チ光秒光 リ發秒 ンスニ	瓦ア明明 セ三三 チ秒秒 リ暗暗 ン三三 ス光光	ヒン明 チ三 ワ秒 ス暗 三 三秒 三秒	ヒン明 チ三 ワ秒 ス暗 三 三秒 三秒
度全	度全	度全	度全	度全
3.3	6.3	7.6	14.5	12.7
10	10	9.7	16	14.5
8.5	6	10.5	12.5	10
若松燈臺ハ二五二度三分(南七七度四分五 分西)ノ片島燈臺ハ二一四度一分(北二六度 二三分東)ノ臺場鼻潮流信標塔ハ六三度(北六 七度九分東) 水深五米四	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	約三二四度三分(北三〇度四分四) ノ所ニ沖ノクリ暗燈アリ又約一五度三分 (南五九度四分東)ノ距離五總四分ノ所ニ水深五 米ノ暗燈アリ又約一三六度四分(南三九度東) ノ距離一哩五總ノ所ニ「コシキ」岩アリ 看守員ヲ置カス

立市松若縣岡福 ●

燈臺

(内海(下關海峡))

(口印) 船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所

429	428	427	426
島片	島連六	瀬平	瀬舟
臺燈	臺燈	標浮燈挂	標浮燈挂
片ノ西下 島西方馬關 島方島峽	六西下 連連口關 島口海 島峽	ノ平西下 西瀬海 側礁口峽	ノ舟西下 瀬瀬口關 側暗礁海 ノ北東側峽
33° 58' / 130° 51'	33° 59' / 130° 52'		
月四年三十正大	月一十年四治明	月三年三正大	月四年八十三治明
鐵圓機上白 造形筒下部色	石圓白 造形色	形形截 鐵鐵頭 造造圓 造上部錐	形形截 鐵鐵頭 造造圓 造上部錐
ヒン明 チ三 ワ秒 ス暗 三 三秒 三秒	瓦ア一每閃 セ閃四白 チ光秒光 リ發秒 ンスニ	ヒン明 チ三 ワ秒 ス暗 三 三秒 三秒	ヒン明 チ三 ワ秒 ス暗 三 三秒 三秒
度全	度全	度全	度全
5.1	7.6	3	3
27.3	27.9	10	10
9	15.5	6	8
●鐵道省所管 看守員ヲ置カス	船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ 電信局(二等)設置	若松燈臺ハ二四一度二分(南六六度西)、白洲燈 臺ハ二九七度五分(北五七度三〇分西) 水深一四米五	六連島燈臺ハ三度三分(北八度一〇分東)、臺場 鼻ハ三八度一〇分(北四二度五〇分東)、舞子島ノ 南端ハ九七度三〇分(南七七度五〇分東) 水深一〇米

記 事

燈臺 本州北西岸

504	503	502	501
岬 尻 川	島 角	牛 特	島 井 蓋
竿 燈	臺 燈	臺 燈	臺 燈
川 尻 岬	北 西 端	特 牛	蓋 西 井 島 口
34° 130'	34° 31' 136° 51'	34° 19' 130° 53'	34° 6' 130° 47'
昭和三十四年十一月	明治三十九年三月	明治四十五年一月	明治四十五年七月
鐵 造 燈	鐵 造 燈	鐵 造 燈	鐵 造 燈
三 角 形	圓 形	八 角 形	八 角 形
不 動 白 光	一 閃 十 秒 白 光	不 動 白 光	連 閃 白 光
一 分 四 十 七 秒 一 閃 一 分 四 十 七 秒 一 閃 一 分 四 十 七 秒 一 閃	一 分 四 十 七 秒 一 閃 一 分 四 十 七 秒 一 閃 一 分 四 十 七 秒 一 閃	一 分 四 十 七 秒 一 閃 一 分 四 十 七 秒 一 閃 一 分 四 十 七 秒 一 閃	一 分 四 十 七 秒 一 閃 一 分 四 十 七 秒 一 閃 一 分 四 十 七 秒 一 閃
10.2	26	4.2	13.1
58.1	43	20.4	99.7
3	180	4 1/2	30
15	18.5	15	2.5
● 山口縣立	看守員ナ置カス	看守員ナ置カス	看守員ナ置カス

本州北西岸

436 435

港 松 若	港 松 若	稱 名 臺 燈
號 二 第	號 一 第	類 種
標 浮 燈 挂	標 浮 燈 挂	地 在 所
若 松 港 口	若 松 港 口	緯 經
若 松 港 口	若 松 港 口	北 東 置
若 松 港 口	若 松 港 口	月 年 點 初
鐵 造 燈	鐵 造 燈	構 造 及 燈 質
圓 筒 形	圓 筒 形	塗 色 等 級
紅 色	黑 色	弧 明
一 閃 四 秒 發 光	一 閃 四 秒 發 光	上 礎 基 燈 高 (米)
瓦 ア セ チ リ ン	瓦 ア セ チ リ ン	上 面 水 平 均
斯	斯	數 光 燭
度 全	度 全	(測 離 距 達 光)
3.3	3.3	記 事
10弱	10	
7	8	
若松燈臺ハ二六二度一〇分(南八七度一一分西)片島燈臺ハ三四七度二六分(北七度二五分西)臺場鼻潮流信號塔ハ三九度七分(北四四度一六分東)水深五米四	若松燈臺ハ二五八度(南八三度九分西)片島燈臺ハ三五一度二三分(北三度二八分西)臺場鼻潮流信號塔ハ四六度四五分(北五一度五四分東)水深五米四	
立 市 松 若 縣 岡 福 ●		

燈臺 内海(下關海峡)

燈臺 本州北西岸

513	512	511	510	509
柴山港	賀露	賀露	境港	西郷岬
燈	露燈	露燈	燈	燈
柴山港 口佐津村 大鳴山頂	賀露	賀露	境港 伯耆國	西郷岬 島後ノ 南東端
35° 40' 134°	35° 32' 134°	35° 32' 134°	35° 33' 133°	36° 10' 133°
月三年三和	月七年五正大	月七年五正大	月一十年八廿治明	月三年十正大
木竿	木竿	木竿	木六角形	混泥土造
燈	燈	燈	燈	燈
全	全	全	全	全
7.3	9.1	8.2	9.1	9.1
178.5	24.2	10.6	16	110.3
15	13	11.5	12.5	27
●兵庫縣城崎郡口佐津村立 看守員ヲ置カス	●鳥取縣氣高郡賀露村立 看守員ヲ置カス	千代川口ニ入ラントスル船舶ハ兩燈火ヲ一直線一 九一度三〇分(南二六度五〇分西)ニ望ミ進行スヘシ 兩燈間距離約五五〇米 看守員ヲ置カス		

燈臺 本州北西岸

508	507	506	505
地蔵崎	日ノ岬	馬島	津波港
燈	燈	燈	燈
美保灣ノ 出雲國	出雲國	濱田港口	見津島 長門國
35° 133°	34° 19'	35° 26' 132°	34° 47' 131°
月一十年一廿治明	月四年六十三治明	月五年一十三治明	月一十年五正大
石圓形	石圓形	煉瓦造	混泥土造
燈	燈	燈	燈
全	全	全	全
10	38.8	7.	5.0
82.7	63.3	33	6.8
630	600	18	10弱
23.5	21.5	16.5	4
「ジューラグリ」暗礁ハ約四五度三〇分(北五〇度 三九分東)距離二哩		一九度(北二四度東)ヨリ二二度(北二七度東)迄ハ 紅光ヲ以テ「シヤツクリ」礁ヲ示ス	●山口縣立 看守員ヲ置カス

燈臺 本州北西岸

522	521	520	519	518
敦賀港	敦賀港	敦賀港	立石崎	高濱山城
掛燈浮標	臺燈	掛燈浮標	臺燈	竿燈
敦賀港	敦賀港	敦賀港	敦賀港	若狭國
35° 136'	40' 4'		35° 46' 1'	35° 30' 33'
明治十四年三月五日	大正三年五月	大正四年九月	明治十四年七月	大正五年六月
紅色圓錐形上部構造	白色四角形	黑色圓錐形上部構造	白色圓形	木竿柱
閃光 紅光	明暗白光	閃光 白光	第四等 明暗白光	不動白光
全度	全度	全度	六〇度(北) 六五度(東) 三〇度(北) 三九度(西)	全度
2.7	7.6	3.3	5.4	9.1
弱	弱	弱	2	3
6	10	8	24	14
敦賀港突堤燈臺ハ五一度五分(北五七度五分東) 大和田工場燈臺ハ一三一度五分(南四三度三分東) 測候所ハ一八一一度五分(南七度五八分西) 水深一米五	看守員ヲ置カス	敦賀港突堤燈臺ハ八四度(北八九度四八分東)距離二〇〇米、水深一六米三 工事ノ進捗ニ伴ヒ漸次沖合ニ移轉ス ●内務省所管 昭和五年四月防波堤延長線上四九米ノ沖合ニ移動	看守員ヲ置カス ●福井縣大飯郡高濱町立	看守員ヲ置カス ●京都府舞鶴町立

517	516	515	514
高野川口	舞鶴岬	三本鼻	經ヶ岬
竿燈	竿燈	竿燈	臺燈
高野川口	舞鶴岬	三本鼻	丹後國
35° 135'	35° 135'	35° 135'	3° 133'
昭和三年三月	大正四年三月	大正四年八月	明治卅一年十二月
木竿柱	木竿柱	鐵竿柱	石圓形
不動白光	不動白光	不動白光	第一等 連閃白光
全度	全度	全度	七六度(北) 八一度(東) 三〇度(北) 四一度(西)
7.6	6.5	5.4	9
8.4	130	14.5	143.6
3	弱	弱	330
10.5	8	6	30
●京都府舞鶴町立 看守員ヲ置カス	●海軍省所管 看守員ヲ置カス	●海軍省所管 看守員ヲ置カス	

燈臺 本州北西岸

燈臺 本州北西岸

531	530	529	527	527
島倉船	港島輪	岬山猿	港來富	浦設福
燈	燈	燈	燈	燈
能登國	能登國	能登國	能登國	能登國
37° 136°	24' 54"	37° 136°	19' 43"	37° 136°
昭和二年二月	昭和二年二月	大正九年十一月	昭和四年一月	明治三十八年三月
鐵造	白角櫓形	白角形	木柱	木柱
電燈	不動白光	連閃白光	不動白光	不動白光
度	全	二〇度(北)	全	二〇度(北)
5.7	9.1	5.9	10	27.5
7.5	212.4	7.6	10	10
10	35	8.5	13	
建設中	看守員ヲ置カス		看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス

燈臺 本州北西岸

526	525	524	523
尾白	石金	港立橋	港國三
燈	燈	燈	燈
加賀國	加賀國	加賀國	越前國
36° 136°	44' 41"	36° 136°	36' 36"
大正三年七月	明治十三年八月	昭和四年四月	大正十五年四月
木造	白角形	鐵造	鐵造
電燈	不動白光	不動紅光	不動白光
度(南三八)	度(南三六)	度	度
4.8	5.1	5.8	12.6
18.8	18.8	8.4	15.
13.5	13.5	6	12.6
看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス

540	539	538	537	536
港木伏 燈低	出歌和	瀬大	礁淺	リグ田森
燈 導	標 浮 燈 挂	標 浮 燈 挂	標 浮 燈 挂	標 浮 燈 挂
突堤頭部	南 西 方	西 大 瀬 ノ	北 淺 礁 ノ	礁 上
36° 137°				
月十年十治明	月十年四十四治明	月十年四十四治明	月十年四十四治明	月六年二十正大
鐵 櫓 紅	鐵 上 部 櫓 形	鐵 上 部 櫓 形	鐵 上 部 櫓 形	鐵 上 部 櫓 形
瓦 アセチリン	瓦 アセチリン	瓦 アセチリン	瓦 アセチリン	瓦 アセチリン
度 全	度 全	度 全	度 全	度 全
8.2				
12.7	3	3	3	3.4
1/10	1/10弱	1/10弱	1/10弱	1/10弱
11.5	4	6	6	6
兩燈ヲ一直線一九三四五分(南一九度四五分西)ニ望ミ進航スルトキハ伏木港漁業區域ヲ避ケ入港スルコトヲ得ヘシ 看守員ヲ置カス	七尾町愛宕山佛閣ハ二〇七度一分四分(南三二度四分西)、ウスギ崎緒崖ハ二八三度四分(北七〇度五〇分西)、須曾ノ屏風突端ハ三二〇度三四分(北三四度西) 水深一〇米九	ウスギ崎緒崖ハ二〇〇度四分(南二五度三分西)須曾ノ屏風南端ハ二八三度四分(北七度三分西)松ヶ崎南端ハ一五度三四分(北二一度東) 船船ハ本浮標ノ西方ヲ通航スヘシ 水深一六米四	福浦村北端ハ五九度四分(北六四度三分東)ウスギ崎ノ緒崖ハ二三一度四分(南五六度三分西)松ヶ崎ノ南端ハ二九二度一分四分(北六二度三分西) 水深七米三	野崎ノ東南角ハ四七度二五分(北五二度五分東)觀音崎ノ北端ハ一〇七度五分(南六七度三分東)福浦崎ノ北端ハ二二七度三分(南五三度西) 水深七米三

535	534	533	532
口灣尾七	灣尾七	灣尾七	埼剛祿
燈 導	燈 導	燈 導	燈 導
觀音埼	山 松ヶ崎	荒神鼻	祿剛埼
37° 137°	37° 136°	37° 137°	37° 137°
月一年三正大	月三年四十四治明	月三年四十四治明	月七年六十治明
混 凝 土 造	鐵 圓 柱 形	混 凝 土 造	石 圓 形
瓦 アセチリン	瓦 アセチリン	瓦 アセチリン	瓦 アセチリン
度 東	度 東	度 東	度 東
7.6	6.7	9.1	7.9
30.6	61.5	15.4	46.3
白光7 1/10 紅光3	1/10	1/10	1/10
16	19	12.5	19
迄ハ紅光ヲ以テ灣口ノ岩礁多キ危險區域ヲ示ス	一〇六度(南六八度東)ヨリ一九九度(南二四度西)迄ハ紅光ヲ以テ灣口ノ岩礁多キ危險區域ヲ示ス	兩燈ヲ一直線二五九度二四分(南八四度五分西)ニ望ミ進航スレハ灣口祖濱出シ七甲礁及森田礁ノ暗礁ヲ避ケ入港スルコトヲ得 低燈明弧内二二二度(南四八度西)ヨリ二五五度(南八三度西)迄ハ七甲礁ヲ又二六一度(南八七度西)ヨリ三〇二度(北五三度西)迄ハ祖濱出シ及森田礁ヲ執レモ紅光ニテ示ス 低燈ハ看守員ヲ置カス	線アリ礁ハ約三二七度五分(北二七度二八分西)距離十哩 姫島グリ礁ハ沙津埼一名連埼(本臺ノ南方ニ方ル)ヨリ北東海中ニ斗出スルコト約八哩

燈臺 本州北西岸

549	548	547	546	545
關ヶ鼠	新潟港	新潟港	埼	埼
臺燈	標浮燈挂	臺燈	臺燈	臺燈
西南端	頭附近	頭部	彈埼	夷灣口
辨天島	東蕁水堤	西防波堤	佐渡國	佐渡國
羽前國	新潟港口	新潟港	佐渡國	佐渡國
38° 34'		37° 58'	38° 20'	38° 5'
139° 32'		139° 4'	138° 31'	138° 34'
月四年四十四正大	月二十年三和昭	月六年四十四正大	月二十年八正大	月二十年八廿治明
木六角形	鐵上部筒形	混泥土造	混泥土造	鐵六角形
電	瓦アセチレン	瓦アセチレン	瓦アセチレン	電
燈	不動白光	明暗白光	連閃白光	不動白光
度	全	全	九一度(南) 八三度(東) 三三度(北) 三三度(西)	七九度(北) 八五度(東) 三三度(北) 三三度(西)
5.4		9.1	16.7	12.1
6.4	3.6	13.8	73.6	41.5
3	10弱	14	30	14
10	4	12	22.5	18
●山形縣西田川郡念珠關村立 看守員ナ置カス	●新潟縣立 新潟港防波堤燈臺ハ三四五度五分(北八度二九分西)距離三二七米ニ水深約四米五	看守員ナ置カス	●九三度(南八〇度東)ヨリ九七度(南七七度東)迄ハ二ツ龜山頂ニ遮斷セラルヘシ	●三〇一度(北五三度西)ヨリ三三〇度(北四四度西)迄ハ燈臺ノ南方島掛鼻ニ遮ラルルヲ以テ一渾乃至一渾半以外ニアラサレハ燈光ヲ認ムル能ハス

燈臺 本州北西岸

544	543	542	541
埼	津	港	港
澤	魚	木	木
臺燈	臺燈	標浮燈挂	燈導
澤	角川	先工延東伏越	六渡伏越
埼	口	事長防木中	渡寺木港
		端拾築波堤港	
37° 49'	36° 49'		36° 48'
138° 12'	137° 23'		137° 4'
月一十年三和昭	月十年四正大	月七年四和昭	月四年八正大
混泥土造	木六角形	格形鐵造	鐵格形
二隔毎連	電	瓦アセチレン	電
閃光ヲ發スニ	不動白光	ス	不動紅光
三度西)迄	度(南一七度西)迄	度	全
22	10		17.6
41.3	12.1	3.6	19.4
52	6	10弱	14
18	11.5	5.5	13.5
	●富山縣下新川郡魚津町立	●伏木港低燈ハ三一五度五分(北三七度四分西)調候所暴風雨標ハ二六三度一分(南八度三分西)伏木港高燈ハ二三八度二分(南六度四分西)水深約二米三	●兩燈ヲ一直線一九三度四五分(南一九度四五分西)ニ望ミ進航スルトキハ伏木港漁業區域ヲ避ケ入港スルコトヲ得ヘシ 看守員ナ置カス

燈臺 本州北西岸

558	557	556	555	554
埼飛龍	潟三十	港浦深	港代能	埼道入
竿燈	竿燈	臺燈	竿燈	臺燈
帶龍三陸 飛飛廐奧 島塔村國	十三陸 潟奧國	頭防深陸 部波浦奧 港塊港國	南米能羽 岸代川後 口港國	ノ男鹿羽 北鹿牛島後 端島國
41° 16' 140° 21'	41° 2' 140° 19'	40° 39' 139° 55'	40° 13' 140° 0'	40° 0' 139° 42'
昭和三十四年四月	昭和三十四年六月	大正十五年十二月	昭和三十四年四月	明治卅一年十一月
木下部三脚 造	木竿柱 造	紅白橫線 鐵造下部 四角形 混泥土造	木竿柱 造	鐵六角形 造
電不動白光 燈	電不動白光 燈	電不動白光 燈	電不動白光 燈	電不動白光 燈
度全	度全	度全	度全	度全
13.0	13.6	5.1	10.1	24.4
48.2	15.1	8.1	14.3	55.7
1/2	1/10弱	1/2	1/10	57
14.5	8	10.5	12	20
看守員ヲ置カス ●青森縣東津輕郡三厩村立 昭和三年十一月ヨリ破損ノ爲消燈中	木竿柱ニヨリ暴風警報及天氣警報ヲ取扱フ ●青森縣西津輕郡十三村立	看守員ヲ置カス ●青森縣立	看守員ヲ置カス ●秋田縣山本郡能代町立	每年四月ヨリ十月迄七ヶ月間點燈 看守員ヲ置カス

燈臺 本州北西岸

553	552	551	550
港川船	川船	港崎士	田酒
標浮燈挂	臺燈	臺燈	臺燈
築防船羽 設波川後 先塊堤港國	根船羽 ノ川後 埼灣國	北雄土羽 岸物崎後 川川口港國	北最羽 岸上川前 先端口國
39° 52' 139° 50'	39° 46' 140° 3'	38° 56' 139° 48'	
大正六年五月	明治卅二年七月十年	昭和二年四月	明治卅二年八月十年
鐵圓錐形 造	木四角形 造	鐵三角櫛形 造	木造下部 混泥土造
電不動紅光 燈	電不動白光 燈	電不動白光 燈	電明暗紅光 燈
度全	度全	度全	度全
2.9	3.9	10.6	13.6
1/10弱	43	13.1	16.7
1/10弱	31	31/2	11/2
2	18.5	12	13
船川燈臺ハ二六〇度四〇分(南八七度二八分西)距離一、九五〇米、生鼻埼ハ三七度五五分(北四四度四三分東) ●秋田縣立 水深一〇米	二七八度(北七六度西)ヨリ二八九度(北六五度西)迄ハ綠光ヲ以テ三米八(距離約八米)及五米四(距離約八米四分)ノ兩淺瀬ヲ、又三五〇度(北四四度西)ヨリ五度(北一一度東)迄ハ紅光ヲ以テ距離約一哩二鏈ノ赤根礁ヲ示ス ●秋田縣立	看守員ヲ置カス ●秋田縣南秋田郡土崎町立	

燈臺 四國東岸、南岸及西岸

604				603				602				601			
港島松小		瀨龜於		港島德		港島德		港島德		港島德		港島德		港島德	
堤突南		標燈		標燈		標燈		標燈		標燈		標燈		標燈	
頭南突部	小松島港	阿波國	於龜瀨上	沖小松島港	阿波國	德島港口	德島港口	德島港口	德島港口	德島港口	德島港口	德島港口	德島港口	德島港口	德島港口
34° 134°	1' 36'		34° 134°	2' 38'		34° 134°	3' 36'		34° 134°	3' 35'		34° 134°	3' 35'		34° 134°
月九年十正大				月九年一十正大				月十年五十正大				月十年五十正大			
鐵	櫓	白	混	鐵	上	鐵	四	黑	木	竿	黑	鐵	四	黑	木
造	形	色	凝	造	部	造	角	色	造	柱	色	造	形	色	造
瓦	ア	明	瓦	一	閃	瓦	一	閃	電	電	不	瓦	一	閃	電
ア	セ	暗	ア	閃	光	ア	閃	光	燈	動	白	ア	閃	光	燈
ス	リ	光	ス	光	光	ス	光	光	燈	白	光	ス	光	光	燈
度	全	度	全	度	全	度	全	度	全	度	全	度	全	度	全
4.4															
7.2			8.8			7.5						6.4			
10			10			10弱						10弱			
9.5			10.5			7.5						8			
●德島縣立 看守員ヲ置カス															

四國東岸、南岸及西岸

559

埼飛龍		稱名臺燈	
臺	燈	類	種
龍飛埼	陸奥國	地	在所
		緯	北東
		經	點
		月	年
		初	點
		構造	塗色
		燈	等
		質	級
		弧	明
		上	燈
		礎	高
		基	(米)
		面	平均
		水	燭
		數	光
		(測)	離
		距	達
		光	事
		記	

建設中
 第三等
 連閃白光
 每二十二秒半ヲ隔テ七秒半ニ二閃光ヲ發ス
 光達距離二十七哩半ノ豫定

燈臺 本州北西岸

燈臺 九州東岸及南岸

658	657	656	655	654
油津港 燈低	內海防堤 燈	內海防堤 燈	內海防堤 燈	鼻崎戸 燈
燈 導	臺 燈	燈 導	燈 導	臺 燈
飯向日向國	頭防内日向	西内日向	針内日向	戸崎日向
崎 國	部堤港國	島海港國	平海港國	鼻 國
31° 34' 131° 24'	31° 45' 131° 29'	31° 45' 131° 28'	31° 45' 131° 28'	31° 47' 131° 29'
月九年二正大	月九年五十正大	月九年五十正大	月九年五十正大	月五年五正大
煉瓦六角形	白 凝土造	鐵 四角檜形	白 凝土造	煉瓦六角形
(紅光分弧)	電	電	瓦アセチレン	不動白光
不動白光	不動綠光	不動紅光	明暗二秒 (紅光分弧)	不動白光
西(南)一五度	全	全	西(南)一五度	一八三度
度(北)一〇	度	度	度(北)一〇	度(北)七度
5.4	7.7	7.8	8.3	5.4
41.5	10.3	41.7	11.7	86.6
白光 10弱	10弱	10弱	白光 10弱	10弱
白光 7	3	6	白光 10 紅光 7	7.5
油津港ニ入ラントスル船舶ハ兩燈ナリ直線レハ大島西方ノ暗礁ヲ避ケテハ兩燈ナリ直線垂トノ中央ヲ進航シ得ヘシ	看守員ヲ置カス	昭和三十四年七月構造變更	兩燈ナリ直線三二五度(北三〇度六分西)ニ望ミ入港スヘシ 兩燈間距離二一〇米六 低燈明弧内二二六度(南六一度西)ヨリ三二四度(北四二度西)迄ハ紅光ヲ以テ港内ノ象塔及船塔等ノ危險區域ヲ示ス 看守員ヲ置カス 昭和四年七月構造變更	看守員ヲ置カス
立	縣	崎	宮	●

燈臺 九州東岸及南岸

653	652	651
島細	港呂々土	島子ノ水
臺 燈	臺 燈	臺 燈
細 日向國	土々呂港 日向國	水ノ子島 中央
島 國	港 國	島 國
32° 25' 131° 41'	32° 31' 131° 41'	33° 3' 132° 10'
月五年三十四治明	月十年九十三治明	月三年七十三治明
煉瓦六角形	白 凝土造	石 圓形
不動白光	電 (紅光分弧)	一每三十秒ニ一閃光ヲ發ス
不動白光	不動白光	閃白光
西(南)一五度	度(北)八六	度
度(北)三	度(北)八六	度
5	3.3	36.4
104.8	28.5	56.5
10弱	10弱	688
7.5	6	20
看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	
	二三四度(南五八度西)ヨリ二七〇度(北八六度西)迄ハ紅光ヲ以テ船ヶ瀬及其以南ノ危險礁ヲ示ス 看守員ヲ置カス	
立	縣	崎

九州東岸及南岸

燈臺種類 位置 所在 緯經 北東 月年點初 構造及燈質 塗色等級 弧明 燈高(米) 平均水面 燭光數 光達距離(哩) 記 事

燈臺 九州南岸

667	666	665	664	663
鹿兒島 第一 假設 號	鹿兒島	鹿兒島 新波止場	鹿兒島 南場止波新	神瀨
標浮燈挂	標浮燈挂	竿燈	竿燈	標燈
ノ北端	ノ北端	ノ北端	ノ北端	ノ北端
築設捨石	外ノ淺洲ノ	甲突川口	鹿兒島港	鹿兒島港
南防波堤	鹿兒島港	新波止場	鹿兒島港	鹿兒島港
31° 130°	31° 130°	31° 130°	31° 130°	31° 130°
34' 34'	34' 34'	34' 34'	34' 34'	34' 35'
昭和三十四年八月	大正十年十二月	明治十四年十二月	明治二十年四月	大正元年十月
鐵造	鐵造	木造	鐵造	鐵造
上部槽形	上部槽形	圓筒形	四角槽形	八角形
瓦アセチリ	瓦アセチリ	不動綠光	不動紅光	不動紅光
第一等	第一等	第一等	第一等	第一等
全度	全度	全度	全度	全度
6.1	3	5.7	10.3	7.3
61.8	10.6	15.1	10	10
26	7	4	6	9.5
21	7	4	6	9.5
水深九米	水深九米	水深九米	水深九米	水深九米
看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス
第一號掛燈	第一號掛燈	第一號掛燈	第一號掛燈	第一號掛燈
浮標ハ工事	浮標ハ工事	浮標ハ工事	浮標ハ工事	浮標ハ工事
ノ進捗ニ伴	ノ進捗ニ伴	ノ進捗ニ伴	ノ進捗ニ伴	ノ進捗ニ伴
ハ現在ニ在	ハ現在ニ在	ハ現在ニ在	ハ現在ニ在	ハ現在ニ在
ナレバ其ノ定	ナレバ其ノ定	ナレバ其ノ定	ナレバ其ノ定	ナレバ其ノ定

燈臺

九州東岸及南岸

(口印ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所)

662	661	660	659
多佐	井都	鞍	油津港
臺燈	臺燈	臺燈	臺燈
ノ南端	ノ南端	ノ南端	ノ南端
大輪島	都井	大島	長崎
31° 130°	31° 131°	31° 131°	31° 131°
0' 39'	22' 21'	31' 25'	34' 24'
明治十四年十月	昭和四年二月	明治七年八月	大正十年十二月
鐵造	鐵造	鐵造	鐵造
八角形	八角形	八角形	六角形
第一等	第一等	第一等	第一等
全度	全度	全度	全度
6.1	10.3	9.7	6.6
61.8	255.2	88.2	92.4
26	500	72	70
21	38	24	7.5
船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ		昭和五年一月燈質燭光數變更	兩燈間距離約一三六九米一 看守員ヲ置カス
			立縣崎宮●

記 事

燈臺 九州西岸

704	703	702	701
島刀馬上	島 戶	鼻崎長	埼掛釣
臺 燈	臺 燈	臺 燈	臺 燈
上ノ天肥 馬刀草後 島東下島國	東 戶 長 端 島 島海 ノ 島 峽	南 長 長 西 島 島海 端 ノ 峽	ノ 下 薩 南 瓶 摩 端 島 國
32° 16' 130° 9'	32° 12' 130° 5'	32° 8' 130° 7'	31° 37' 129° 41'
月四年十三治明	月四年十三治明	月四年十三治明	月二十年九廿治明
石 圓 白	石 圓 白	鐵 六 白 造 角 色 形 形 色	煉 十 白 瓦 角 色 造 形 色
瓦 (紅 アセチリ ス) 明 二秒暗二 秒 (分 ス) 明 暗白 光	瓦 (明 アセチリ ス) 明 四秒暗二 秒 明 暗白 光	電 一 閃 一閃十 光秒發 スニ 光 燈 燈 等	二 每 連 閃光一 ナ分 閃 スニ 光 燈 燈 等
度 全	度 全	度 全	度 全
4.5	4.5	12.4	10.9
19.7	47.6	26	141.5
70	1	35	92
11	19	15	29.5
二二六度(南五〇度西)ヨリ二三二度(南五六度西) 迄ハ紅光ヲ以テ約四九度五五分(北五三度四七分 東)距離二哩水深四米五ノ大曾根ヲ示ス 看守員ヲ置カス			

九州西岸及北岸

671	670	669	663
島垣草	岬ノ坊	埼 枕	港島兒鹿 設假第 號二第
臺 燈	臺 燈	竿 燈	標 浮 燈 挂
草垣島	坊ノ岬	枕崎町	南 區 築 端 域 ノ 設 拾 石
	31° 15' 130° 13'	31° 16' 130° 18'	
	月七年一十正大	月三年四和昭	月八年四和昭
	混 八 白 凝 角 色 土 形 色 造 造 色	鐵 四 鼠 造 角 色 造 形 色	鐵 上 圓 紅 造 部 筒 色 形 形 色
	電 三 每 連 第 閃光十 閃 閃 三 ナ秒間ニ 光 光 等 スニ 燈 燈 燈	電 不 動 燈 動 白 光 光 光	瓦 一 閃 閃 アセチリ 光 光 スニ 燈 燈 光
	度 全	度 全	度 全
	9.1	30.6	
	84.8	35.2	
	200	90	古弱
	23.5	17	6
建設中 第三等 連閃白光 每二十二秒半ヲ隔テ七秒半ニ二閃光ヲ發ス 光達距離三十哩ノ豫定		●本明弧ハ立神山ニヨリ一部遮ラレ、コトアルヘシ ●鹿兒島縣川邊郡枕崎町立	一丁臺場南燈竿ハ三三六度五五分 (北一八度二七分西) 屋久島岸岐石燈籠ハ二七二度四〇 分(北八二度四二分西) 水深一二米
			外 同 右 時 移 設 ト 號 掛 燈 浮 第 標 二 號 掛 燈 浮 第 ル 標 二 號 掛 燈 浮 第 管 內 務 省 所

燈臺 九州南岸

713	712	711	710	709
湯島	原島	三池港	三池港	三池港
燈臺	燈臺	燈臺	燈臺	燈臺
湯島瀨戸	島原海灣	島原海灣	島原海灣	島原海灣
32° 130°	36° 20'	32° 130°	47° 23'	33° 130°
0'	22'			
月二十年五正大	月九年十治明	月十年一十四治明	月十年一十四治明	月四年一十四治明
混泥土造	圓柱形	紅色	紅色	白色
瓦アセチリン	明暗白光	不動紅光	明暗白光	明暗白光
三三六度	(北二〇度)	全	全	三一七度
9.7	10.6	3	3	10.4
40.8	17.5	1/10弱	1/10弱	16.4
1 1/4	1/10	5.5	7	12.5
17.5	11.5			
	看守員ヲ置カス	三池港燈臺ハ二六五度四〇分(南八九度五 一分西)距離約一鐘五分四、三池港南突堤 々頭ハ一八五度三七分(南九度四八分西) 距離約一鐘二分一 水深五米四	三池港燈臺ハ三五度二三分(北一度二六 分西)距離約二鐘、三池港南突堤々頭ハ七 一度一〇分(北七五度二一分東)距離約一鐘 二分一 水深五米四	三一九度(北三七度西)ヨリ三五九度(北三度東)迄 及一四度(北一八度東)ヨリ二二九度(南五度西)迄 ハ紅光ヲ以テ淺瀬ヲ示ス ●福岡縣立
		立 縣 岡 福 ●		

708	707	706	705
角三	港渡本	島寺	島馳戸
燈臺	燈臺	燈臺	燈臺
三角港口	肥後國	肥後國	肥後國
32° 130°	37° 27'	32° 130°	27° 12'
32° 130°	37° 27'	32° 130°	36° 28'
32° 130°	37° 27'	32° 130°	35° 29'
月三年三十二治明	月十年四和昭	月五年一十三治明	月五年一十三治明
木四角形	圓柱形	圓柱形	圓柱形
電燈	不動白光	不動白光	不動白光
九七度(南)	全	全	二九七度
4.2	4.8	10.3	6.4
41.2	6.8	1/10弱	32.7
3 1/2	1/10弱	1/10	5
17.5	6.5	10.5	16.5
看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス
	熊本縣天草郡本渡町立	一〇六度(南七〇度東)ヨリ一三九度(南三七度東) 迄ハ紅光ヲ以テ白瀬ヲ示ス 看守員ヲ置カス	一一五度(南六〇度東)ヨリ一五四度(南二二度東) 迄ハ紅光ヲ以テ細取瀬ヲ示ス 網取瀬ノ先端ハ約三〇六度(北五〇度西)距離二鐘

燈臺 九州西岸及北岸

722	721	720	719	718
大立島	松島後燈	松島前燈	松島低燈	伊王島
燈臺	燈臺	燈臺	燈臺	燈臺
肥前國	陸南内肥	陸南内肥	陸南内肥	ノ伊長
上西方灣	上西方灣	上西方灣	上西方灣	北端 王島 崎港口
33° 1' 129° 26'	32° 56' 129° 36'	32° 56' 129° 36'	32° 56' 129° 36'	32° 43' 129° 46'
明治二十七年八月	大正十五年五月	大正十五年五月	大正十五年五月	明治十四年七月
鐵圓白	檣形三角竿柱頭部	檣形三角竿柱頭部	檣形三角竿柱頭部	鐵六角白
造形色	電	電	電	造形色
閃光(紅光分弧)	不動紅光	不動紅光	不動紅光	連閃白光
度全	度全	度全	度全	三四度(北) 二七度(東) 一八度(南) 一八度(西)
7.6	6.1	6.1	9.1	7
82.7	31.2	27.8	19.9	63.4
3	弱	弱	弱	18
23.5	4	4	4	21
紅光ヲ以テ一三三度(南四二度東)ヨリ一四九度(南二六度東)迄ハ色瀬ヲ、又二九五度(北六一度西)ヨリ三二〇度(北三六度西)迄ハ小立島及附近ノ暗礁ヲ示ス	●長崎縣西彼杵郡松島村立看守員ヲ置カス			平瀬立標ハ約九七度四五分(南七八度一〇分東)距離一哩一鐘

燈臺 九州西岸

717	716	715	714
尾ノ島	瀬ノ島	五通礁	津之口
燈臺	燈臺	燈臺	燈臺
ノ尾島	瀬ノ島	五通礁	津之口
北端	瀬ノ島	五通礁	津之口
32° 32' 129° 50'	42° 50'	32° 34' 130° 7'	32° 36' 130° 12'
明治十四年三月	大正二十年二月	明治三十三年七月	明治三十五年五月
混泥土造	鐵圓錐形	混泥土造	煉瓦造
八角形	上部檣形	圓錐形	八角形
瓦アセチリン	瓦アセチリン	瓦アセチリン	電
明暗紅光	閃光	閃光	不動白光
度(北四〇度西)迄	度	度(北一三度西)迄	度(北七〇度東)迄
10.6	3.6	11.5	4.8
21.4	3.6	11.5	40
14	弱	弱	5
14	8.5	11	17.5
大久保山頂ハ一〇七度二〇分(南六八度三五分東)ノ尾島燈臺ハ三五度四〇分(南四九度四五分西)鼠島南端ハ三一二度五〇分(北四三度五分西)水深二三米六	看守員ヲ置カス		

燈臺

九州西岸及北岸

(口印ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所)

731	730	729	728	727
古志岐島	五島列島	女島	大瀨	富江港
北東	白瀨岩上	南方山頂	福江島	五島列島
33° 129°	33° 128°	33° 128°	32° 128°	32° 128°
18' 10"	11' 48"	0' 21"	37' 36"	38' 47"
明治二十七年九月	明治三十三年八月	昭和二年二月	明治二十年二月	昭和二年六月
木造	白四角形	白八角形	白圓形	黒角柱
第一等	第一等	第二等	第一等	第一等
閃光	明暗白	連閃白	閃光	閃光
全	全	全	全	全
6.7	5.9	10.6	10.9	9.3
65.7	39	119.4	81.8	9.3
15	白1 紅3	200	180	10弱
21.5	白17 紅15	27.5	23.5	白光8 紅光6
	紅光ヲ以テ四一度(北四五度東)ヨリ六三度(北六七度東)迄ハ高麗會根ヲ、又二五一度(南七五度西)ヨリ二六四度(南八八度西)迄ハ帆揚岩及干出一米五岩ヲ示ス 看守員ヲ置カス	無線電信局(二等)設置	船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ但シ夜間ハ取扱ハス	八六度(北九〇度東)ヨリ一二六度(南五〇度東)迄ハ紅光ヲ以テ西方港内干出四呎岩ヲ示ス 看守員ヲ置カス ●長崎縣南松浦郡富江町立

726	725	724	723
向後崎	白瀨	神島	伏瀨
北側	港外	平戸島	肥前國
33° 129°	33° 129°	33° 129°	33° 129°
6' 40"	6' 38"	11' 20"	5' 27"
明治二十五年九月	明治二十七年八月	昭和四年十一月	明治三十三年七月
鐵櫓	圓形	圓形	圓形
不動白光	第一等	第二等	第一等
白光	閃光	閃光	閃光
全	全	全	全
10.7	3.5	9.3	21.5
82.3	15.4	76.3	21.5
1	白光10 紅光8	3	1
23	白光10 紅光8	22	14
●海軍省所管 看守員ヲ置カス	二六六度(西)ヨリ八六度(東)迄ハ紅光ヲ以テ蟹瀨諸礁及中ノ瀨ヲ示ス 看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス

燈臺

九州西岸及北岸

燈臺 九州西岸及北岸

735	734	733	732	燈臺名稱	燈種	位置	初點	塗色	等級	明弧	燈高(米)	燭光	光達距離	記事
宮若	鳥帽子島	鳥鷹	鳥神二	稱名臺	燈種	位置	初點	塗色	等級	明弧	燈高(米)	燭光	光達距離	記事
臺燈	臺燈	臺燈	臺燈	類										
ノ北端	鳥帽子島	鷹島	二神島	地在										
33° 129°	33° 129°	33° 129°	33° 129°	緯經										
52' 41"	41' 59"	34' 54"	36' 33"	北東										
月四年八十三治明	月八年八治明	月二十年四十治明	月四年七正大	年										
石造	鐵造	混泥土造	混泥土造	構造										
八角形	八角形	八角形	八角形	及										
瓦	不動白光	瓦	二閃光	燈質										
アセナリ	明暗白光	アセナリ	二閃光											
度(北六七)	度(北八九)	度(北六六)	度(北六六)	弧										
7.6	13.3	4.5	12.1	上礎基										
104.8	56.3	48.5	97.5	上面水										
2	17½	白光	36	數光燭										
24	20	白光11紅光8綠光7	25	(測)離距達光										
	九時ヨリ同時三分迄	看守員ヲ置カス		記事										

740	739	738	737	736	燈臺名稱	燈種	位置	初點	塗色	等級	明弧	燈高(米)	燭光	光達距離	記事
港原嚴	港原嚴	埼良耶	埼神	埼酸豆	燈臺名稱	燈種	位置	初點	塗色	等級	明弧	燈高(米)	燭光	光達距離	記事
燈後	燈前	燈	臺燈	標燈	類										
嚴原町	嚴原港	耶良埼	ノ南端	大南豆西對	地在										
34° 129°	34° 129°	34° 129°	34° 129°	緯經											
12' 17"	12' 17"	12' 18"	5' 13"	北東											
月六年二十正大	月六年二十正大	月六年三十正大	月九年七十二治明	年											
木造	木造	木造	混泥土造	構造											
竿柱	竿柱	竿柱	八角形	及											
電燈	電燈	電燈	閃光	燈質											
不動紅光	不動紅光	不動白光	閃光												
度(北八九)	度(北八九)	度(北八九)	度(北八九)	弧											
5.4	6.4	6.1	9.1	上礎基											
42.7	27.3	45.7	61.5	上面水											
弱	弱	3	39	數光燭											
6	6	18.5	21	(測)離距達光											
	前後兩燈ヲ一直線三一四度(北四一度二一分西)ニ	●長崎縣嚴原町立	看守員ヲ置カス	記事											

燈臺

九州西岸及北岸

(口印ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所)

燈臺 南西諸島

774		773		772		771	
島	津	崎	會	港	名	島	屋
中城灣口	琉球國	ノ西端	奄美大島	笠論瀨崎	名瀬港外	ノ北西端	大隅國
26° 127'	14' 57'	28° 129'	15' 8'	28° 129'	27' 32'	30° 130'	23' 23'
月一十年九廿治明		月一十年九廿治明		月一十年元正大		月一年十三治明	
鐵造	六角形	鐵造	八角形	鐵造	圓柱形	煉瓦造	圓形
不動白	第四等	連閃白	第三等	不動白	第一等	閃光	第一等
八度東)迄	○度(南八度西)ヨリ九度(南五二度)	五度西)迄	三度(南三三度)ヨリ二度(北三四度)	度(南四九度西)迄	六度(北六四度)ヨリ七度(北六七度)	度(南四九度西)迄	二度(北六四度)ヨリ四度(北七四度)
12.4		10		3.9		15.1	
24.2		133.3		105.1		70.6	
2		60		1		180	
14.5		29		13		22	
三四八度(北一〇度西)ヨリ五八度(北六〇度東)迄 ハ紅光ヲ以テ淺瀬ヲ示ス				●鹿兒島縣立 看守員ヲ置カス			

南西諸島

743		742		741	
島	海	島	沖	島	三
北西端	大島ノ	頂上	東水道ノ	ノ北端	對馬國
33° 130'	55' 25'	34° 130'	15' 6'	34° 129'	44' 27'
月一十年五十五正大		月四年八十三治明		月八年七十二治明	
混造	四角形	混造	四角形	木造	四角形
瓦	二閃光ヲ發ス	瓦	二閃光ヲ發ス	瓦	二閃光ヲ發ス
度(南七四度西)迄	ヨリ二四九度(南七四度)	度	全	度(北四一度西)迄	五度(北五六度東)ヨリ三度(北四一)
9.1		10.6		5.4	
51.1		246		16.7	
40		250		14	
19.5		37.5		13	
		電信局(二等)設置		北東距離約一哩半ノ間韓塔燈斗出ス	

燈臺 九州西岸及北岸

燈臺 朝鮮東岸

813	812	811	810	809
島養馬	津城	津城南	津城北	舞水端
陽化灣口	咸鏡南道	咸鏡南道	咸鏡北道	咸鏡北道
40° 0' 128° 13'	40° 40' 119° 12'	40° 40' 129° 12'	40° 40' 129° 12'	40° 50' 129° 43'
月一十年元正大	月三年一十四治明	月十年四十四治明	月一十年五十五正大	月三年三十四治明
白 八角形 色	白 八角形 色	白 上部鐵柱 色	紅 上部鐵柱 色	白 圓形 色
第四等	第五等	不動綠光	不動紅光	第四等
一九六度	一六一度	二五度(北)	全	二〇六度
6.4	6.1	4.5	4.7	6.4
67	51.8	7.1	7.3	81.2
14	4	10	10	18
21.5	19.5	10	10	23.5
仙皇堂ノ東側ニ於ケル二三六度(南六三度西)ヨリ 二五〇度(南七六度西)迄ハ諸岬角ヲ越テ燈火ヲ認 メ得ルモノトス	霧笛 毎三〇秒ヲ隔テ五秒吹鳴ス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	霧笛 毎五十秒ヲ隔テ四秒吹鳴ス

808	807	806	805
端郎漁	津清南	津清北	津清
漁郎端	咸鏡北道	咸鏡北道	清津港外
41° 23' 129° 48'	41° 47' 129° 50'	41° 47' 129° 50'	41° 46' 129° 51'
月二十年二十正大	月六年四十四治明	月六年四十四治明	月六年三十四治明
白 八角形 色	紅 上部鐵柱 色	白 上部鐵柱 色	白 六角形 色
第五等	不動紅光	不動白光	第三等
一二五度	全	全	二二二度
6.1	4.5	5.5	10.9
48.2	7	7	54.8
14	10	10	48
19	6	9	20
霧笛 毎三十秒ヲ隔テ三秒吹鳴ス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	霧笛 毎十二秒ヲ隔テ三秒吹鳴ス

燈臺 朝鮮東岸

燈臺 朝鮮東岸

822	821	820	819	818
端源水	島麗	角麻葛	山元 號一第	山元 西
號信霧 臺燈	號信霧 臺燈	臺燈	標浮燈挂	標燈
北東突角	江原道	元山港口	長德島ノ 南東方ニ 點在スル 淺瀬ノ 北西端	元山港
38° 41' 128° 22'	39° 14' 127° 38'	39° 12' 127° 29'		39° 11' 127° 26'
月二十年九卅治明	月二十年九卅治明	月一十年七正大	月三年八正大	月四年三十四治明
混凝土造 八角形 白色	混凝土造 八角形 白色	煉瓦造 圓形 白色	鐵上部檜形 圓形 紅黑橫線	鐵檜形 四角形 紅色
連閃白光 第六等	連閃白光 第四等	連閃白光	閃白光	閃紅光
三六度東迄	(北)一七度	(南)四七度	全	全
15.1	6.1	7.3	3.3	7.6
40.6	67.3	56.7	1/2	9.7
1 1/2	14	1/2	1/2	10弱
17.5	21.5	12	8.5	8
霧笛 每一分ヲ隔テ四秒吹鳴ス	霧笛 每四十秒ヲ隔テ五秒吹鳴ス 昭和五年一月霧信號併置	看守員ヲ置カス	長德島燈臺ハ三一八度五分(北三五度一〇分西) 葛麻角燈臺ハ三六度一五分(北四三度東)	看守員ヲ置カス

817	816	815	814
山元 東	島德長	根石	津湖西
標燈	臺燈	標燈	臺燈
突防波堤ノ 出スル東 西方ニ突 長德島ノ 元山港内	元山港	灣永興	外港西 洋湖津 島外津
39° 11' 127° 26'	39° 11' 127° 27'	39° 17' 127° 34'	39° 48' 127° 40'
月二年九正大	月二年十四治明	月三年五正大	月二年四十四治明
鐵檜形 四角形 白色	混凝土造 圓形 白色	混凝土造 圓形 紅黑橫線	混凝土造 圓形 白色
閃白光	閃白光	閃白光	連閃白光 第六等
全	全	全	(南)四七度 (北)一七度 (西)ヨリ一 四三度(南 三度東)迄
7.3	4	16.7	5.4
9.7	16.4	25.4	44.2
1/2	1/2	1/2	1/2
11	12	12	18.5
看守員ヲ置カス	昭和四年十一月改造	看守員ヲ置カス	

燈臺 朝鮮東岸

燈臺 朝鮮東岸

831	830	829	828	827
浦甘	浦龍九	岬警長	項浦	口江
竿燈	竿燈	號信霧臺燈	標燈	標燈
慶尙北道	慶尙北道	慶尙北道	慶尙北道	慶尙北道
35° 129°	35° 129°	36° 129°	36° 129°	36° 129°
48' 3"	59' 34"	5' 34"	3' 23"	22' 24"
昭和二一年十一月	昭和大五年八月	昭和大四年十一月	昭和大五年三月	昭和大五年三月
白八角柱形	白八角柱形	白八角柱形	白四角形	白四角形
不動紅光	不動紅光	連閃白	不動紅光	不動紅光
全	全	一〇六度	全	全
6.5	4	26.4	9.3	9.3
8	5.9	30.9	10.3	10.5
10弱		30	10弱	10弱
6	2	16	7	5
看守員ヲ置カス ●慶尙北道慶州郡陽北面所管	看守員ヲ置カス ●慶尙北道所管	霧笛 每五十六秒ヲ隔テ四秒吹鳴ス	看守員ヲ置カス ●慶尙北道所管	看守員ヲ置カス

燈臺 朝鮮東岸

826	825	824	823
灣邊竹	津文注	津文注	津文注
臺燈	竿燈	竿燈	臺燈
江原道	江原道	江原道	江原道
37° 129°	37° 128°	37° 128°	37° 128°
4' 26"	54' 50"	54' 50"	54' 50"
昭和大四年三月	昭和大四年十月	昭和大四年十月	昭和大七年三月
白八角形	白柱形	紅柱形	白圓筒形
不動綠光	不動綠光	不動紅光	連閃紅白
全	全	全	一四八度
15.7	1.8	1.8	9.1
49.4	2.1	2.1	40.3
46			1
19	1	1	17.5
	●江原道所管 昭和四年五月以降 注文津西燈竿ハ破損ノ爲點燈休止中		
			記
			事

燈臺 朝鮮南岸

854	853	852	851
礁 齒 鋸	岩 鼓	港 山 釜 堤波防南	山 釜 港 外
標 浮 燈 挂	標 浮 燈 挂	標 燈	標 浮 燈 挂
北東側	ノ南側	突南端	北西方
鋸齒礁ノ	釜山港口	釜山港口	釜山港口
		35° 6' 129° 4'	
月三年八正大	月二年五正大	月八年三十正大	月四年四十四治明
鐵 上 圓 黑	鐵 上 圓 紅	鐵 四 白	鐵 上 圓 紅
造 部 形 形 色	造 部 形 形 色	造 角 形 色	造 部 形 形 色
瓦 ア 一 毎 閃	瓦 ア 一 毎 閃	瓦 ア 二 毎 連	瓦 ア 明
セ セ 閃 緑	セ セ 閃 紅	セ セ 閃 緑	セ セ 閃 白
チ チ リ 光	チ チ リ 光	チ チ リ 光	チ チ リ 光
ス ス ニ	ス ス ニ	ス ス ニ	ス ス ニ
度 全	度 全	度 全	度 全
		7.5	
3.0	3.5	12.0	3
10弱	10弱	10弱	10
5	8	7	8
鶴ノ湖燈標ハ三四六度五〇分(北八度西)約三鐘	浮風末ハ三一四度五五分(北四〇度西) 登牟多利燈標ハ二六六度五五分(北八八度西)	看守員ヲ置カス	鳥島(一三七米七)ハ一七三度二分(南一度四〇分東)距離一哩五分一鐘 古碕山△ハ二四七度二分(南七二度二〇分西)

朝鮮南岸

(朝鮮總督府所管)

834 833 832

岬 端 功	津 魚 方	埼 蔚	稱 名 臺 燈
臺 燈	標 燈	臺 燈	類 種
功 端 岬	波 堤 突 端	蔚 山 港 外	地 在 所
慶尙南道	蔚山郡方	蔚山港外	緯 經
35° 22' 129° 22'	35° 29' 129° 26'	35° 30' 129° 27'	北 東 置
月三年九正大	月三年三和昭	月三年九十三治明	月 年 點 初
煉 瓦 造	鐵 造	混 凝 土 造	構 造 及 等 級
圓 形 色	四 角 形 色	八 角 形 色	燈 質
瓦 ア 二 毎 連	電 燈	一 毎 閃	第 六 等
セ セ チ リ	不 動 紅 光	閃 白 光	質
ス ス ニ	燈	ス ス ニ	明 弧
〇 五 東 (南) 一 六 五 度 東) ヨリ 〇 度 東) 迄	度 全	〇 五 西 (南) 一 九 〇 度 東) ヨリ 〇 度 東) 迄	上 礎 基 燈 高 (米)
7.8	8.5	6.1	上 面 水 平 均
25.7	10.7	43.6	數 光 燭
1	1	3	(測) 離 距 達 光
12	11	18.5	記 事
看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス ●慶尙南道所管 昭和五年四月燈質變更		

燈臺 朝鮮東岸

燈臺

朝鮮南岸

(口印ハ船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ箇所)

863	862	861	860	859
島 熊 方 北	島 勿 每 小	島 鴻	島 德 加	島 影 絶
標 浮 燈 挂	臺 燈	臺 燈	臺 燈	號 信 霧 臺 燈
洲ノ北端 熊島北方 釜島水道 慶尙南道	無名島 附屬南方 小勿島 統營郡 慶尙南道	ノ南方 巨濟島 慶尙南道	加德水道 慶尙南道	港 釜 外 山
	34° 37' 128° 33'	34° 32' 128° 44'	34° 59' 128° 50'	35° 3' 129° 6'
月一十年四正大	月八年六正大	月三年九十三治明	月吉年二十四治明	月二十年九卅治明
鐵 上 圓 黑 部 櫓 形 色 造 形 形 色	煉 圓 白 瓦 造 形 色	鐵 櫓 六 白 造 形 形 色	煉 八 角 白 瓦 造 形 形 色	混 四 白 凝 土 角 形 色
瓦 ア 一 每 閃 セ 閃 三 白 チ リ 光 秒 光 ス ニ 發 間 光	瓦 ア 二 每 連 セ 閃 六 閃 チ リ 光 秒 閃 ス ニ 發 間 白 ス ニ 發 間 光	瓦 ア 一 每 閃 セ 閃 三 白 チ リ 光 秒 光 ス ニ 發 間 光	瓦 ア 一 每 連 セ 閃 三 白 チ リ 光 秒 閃 ス ニ 發 間 白 ス ニ 發 間 光	瓦 ア 一 每 連 セ 閃 三 白 チ リ 光 秒 閃 ス ニ 發 間 白 ス ニ 發 間 光
度 全	ス 載 記 = 欄 事 記	度 全	度 全	度 全
	7	7.9	9.1	7.9
3.3	84.2	116.6	72.1	52.4
1/2	1/10	1/2	1 1/2	14
8.5	14	16	22	19.5
草里島四八米二高地ハ三〇〇度(北五五度西)	看守員ヲ置カス 二一三度(南三八度西)ヨリ二一五度(南四〇度西) 二二三度(南五九度西)ヨリ二二八度(北七一度西) 二二九度(北六〇度西)ヨリ三〇二度(北五三度西) 三二八度(北三三度西)ヨリ一六四度(南二度東)迄	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	霧籠 毎四十秒ヲ隔テ五秒吹鳴ス 昭和四年六月吹鳴時間變更 船舶通報ニ關スル事務ヲ取扱フ但シ夜間ハ取扱ハス

燈臺

朝鮮南岸

858	857	856	855
末 迅 待	利 多 牟 登	末 鳳 浮	瀬 ノ 鶴
標 浮 燈 挂	標 燈	標 浮 燈 挂	標 燈
西 釜 山 港	燕 釜 山 港 口	南 西 端 浮 鳳 末	港 釜 山 港 内
	35° 6' 129° 4'		35° 6' 129° 4'
月二年二正大	月四年四十四治明	月二十年十正大	月六年八十三治明
鐵 上 圓 紅 部 櫓 形 色 造 形 形 色	混 圓 黑 凝 土 形 色	鐵 上 圓 紅 部 櫓 形 形 色	混 石 圓 紅 凝 土 造 及 形 線
瓦 ア 一 每 閃 セ 閃 五 白 チ リ 光 秒 光 ス ニ 發 間 光	瓦 ア 一 每 閃 セ 閃 三 白 チ リ 光 秒 光 ス ニ 發 間 光	瓦 ア 一 每 閃 セ 閃 三 白 チ リ 光 秒 光 ス ニ 發 間 光	瓦 ア 一 每 閃 セ 閃 十 成 チ リ 光 秒 紅 ス ニ 發 間 不 ス ニ 發 間 動 等
度 全	度 全	度 全	度 全
			9.5
3.3	11.8	3.9	11.5
1/2	3/10	1/2	不動紅光 1/10 閃紅光 1/2
8	11.5	8	11.5
古碓山△ハ一二二度(南五三度東)距離約一哩四鏈 四屏山△ハ三五一度(北四度西)	看守員ヲ置カス	水深六米八	看守員ヲ置カス 昭和五年四月(燈質、燈高、燭光數、光達距離)改造
			記 事

燈臺 朝鮮南岸

872	871	870	869	868
浦千三	島	島	營統	梁乃見
標燈	臺燈	臺燈	標燈	標燈
千水三慶 出道川尙 岩ノ里南 道	島島	慶尙南 道	放火統 島港外	海峽見 東側乃 梁
34° 56' 3"	34° 45' 36"	34° 50' 28"		34° 54' 59"
128°	128°	128°		128°
月三年五十四治明	月一年六正大	月二年四十四治明	月三年五十四治明	月二年四十四正大
混圓紅 凝瓦造形色	煉圓白 瓦造形色	鐵櫛四 造形形色	鐵上圓紅 造形形色	煉四白 瓦造形色
瓦ア一每閃 セ閃光チ秒 チ發スニ光 ス	瓦ア二每連 セ閃光チ秒 チ發スニ隔 ス	瓦ア一每閃 セ閃光チ秒 チ發スニ光 ス	瓦ア一每閃 セ閃光チ秒 チ發スニ光 ス	瓦ア二每連 セ閃光チ秒 チ發スニ隔 ス
度全	度全	度全	度全	度全
	7.3	7.9	3.3	7.9
5.8	47	27	3.3	24.2
1/2	1/2	1/2	1/2	1/2
9	12	12	8.5	12
	看守員チ置カス		陸長△ハ二九八度(北六六度一〇分西) 海長島高地ハ一八八度(南一三度西)	看守員チ置カス

燈臺 朝鮮南岸

867	866	865	864
灣海鎮	灣浦藍	浦山馬	嶼堂磨
標燈	標燈	標燈	標燈
黑鎮 岩海灣	ノ灣西釜慶 暗口側島尙 礁附近藍浦道	千出釜慶 岩島水道南 道	磨堂行慶 嶼上嶼灣口南 道
35° 28' 37"		35° 5' 40"	35° 6' 41"
128°		128°	128°
月十年二和昭	月二十年四和昭	月二十年十四治明	月一十年七正大
混圓紅 凝瓦造形色	鐵上圓黑 造形形色	混圓紅 凝瓦造形色	混圓紅 凝瓦造形色
瓦ア一每閃 セ閃光チ秒 チ發スニ光 ス	瓦ア一每閃 セ閃光チ秒 チ發スニ光 ス	瓦ア二每連 セ閃光チ秒 チ發スニ隔 ス	瓦ア一每閃 セ閃光チ秒 チ發スニ光 ス
度全	度全	度全	度全
12.2			12.1
12.3	3.9	11.5	12.4
1/2	1/2	1/2	1/2
12	8.5	11	11.5
看守員チ置カス	花島(三六米六)五七度 實里島△一八五度三分 水深四米五	看守員チ置カス	

燈臺 朝鮮南岸

881		880		879		878		877	
地	山	島	蘿	寧	島	牛	島	攝	島
標	燈	臺	燈	臺	燈	臺	燈	臺	燈
突防山濟	波地州	南	濟	全	東	濟	全	小	全
端堤港島	方	州	州	羅	方	州	羅	群	羅
33° 31'	126° 32'	33° 7'	126° 15'	33° 29'	126° 58'	34° 18'	127° 8'	34° 0'	127° 19'
月七年四和昭	月三年四正大	月三年九十三治明	月八年三十四治明	月四年八十三治明					
鐵	四角機形	煉瓦造	圓形	煉瓦造	圓形	煉瓦造	圓形	煉瓦造	圓形
電	明三秒暗三秒	一每閃光十秒	閃白	瓦アセチレン	每四秒半ヲ隔テ閃光ヲ發ス	瓦アセチレン	每三秒ヲ發ス	一每閃光十五秒	閃紅白交光
燈	全	全	全	東(北二九度)迄	四二度(北四六度東)ヨリ一九度	九度(南八七度東)迄	西ヨリ八二度(南二九度東)迄	西ヨリ一四度(南六四度東)迄	二〇五度
8.6		6.1		7		4.5		6.1	
10.5		43.9		121.8		54.8		68.5	
1/10		2		1/2		1/10		55	
5		18		12		14		21.5	
看守員ヲ置カス ●朝鮮濟州面所管				看守員ヲ置カス		霧籠 船舶ノ霧中信號ヲ聞クトキハ三分ヲ隔テ大砲ヲ二發ス尙必要ト認ムルトキハ之ヲ反復ス			

876		875		874		873	
島	汝	島	也	水	麗	島	里
臺	燈	臺	燈	臺	燈	號	信
汝	草蓬高全	白	華麗全	麗	全	金	全
里	里菜興羅	也	井水羅	水	羅	釜	羅
湯	湯菜而郡	島	面郡	港	南	列	南
根	根外			外	道	島	道
34° 22'	127° 31'	34° 37'	127° 39'	34° 44'	127° 46'	34° 25'	127° 48'
月九年四和昭	月二十年三和昭	月一十年二正大	月十年三十四治明	月十年三十四治明			
混	圓	混	四	煉	圓	混	六
凝	形	凝	角	瓦	形	凝	角
土	色	土	形	造	色	土	形
造	色	造	色	造	色	造	色
瓦	一每閃光五秒	瓦	一每閃光五秒	瓦	一每閃光三秒	瓦	一每閃光三秒
ア	セチレン	ア	セチレン	ア	セチレン	ア	セチレン
ス	ニ	ス	ニ	ス	ニ	ス	ニ
斯	光	斯	光	斯	光	斯	光
度	全	度	全	度	全	度	全
4.4		7.9		7		7	
47.4		46.1		47		82.1	
1/10		1/2		1/10		14	
18.		12		14		23.5	
看守員ヲ置カス		看守員ヲ置カス		霧籠 每五十秒ヲ隔テ四秒吹鳴ス豫備霧鐘ヲ備ヘ船舶ノ霧中信號ヲ聞キタルトキ一分時約十回尙必要ト認ムルトキハ引續キ前ノ如ク打鐘ス			
記		事					

燈臺 朝鮮南岸

燈臺 朝鮮西岸

904		903		902		901	
島鳥下		島山黑		島竹		島龍魚	
號信霧	臺燈	號信霧	臺燈	號信霧	臺燈	號信霧	臺燈
長竹水道	全羅南道	黑山島	移安郡	孟骨群島	全羅南道	長群島	全羅南道
34° 19' 126° 6'		34° 6' 125° 6'		34° 13' 125° 51'		34° 17' 126° 29'	
月二年二十四治明		月九年十正大		月二十年十四治明		月十年三十四治明	
混凝土造	圓形	煉瓦造	圓形	混凝土造	圓形	混凝土造	八角形
一每閃光ヲ發スニ	閃光	四テ十五秒ヲ發スニ	連閃光	三テ十四秒ヲ發スニ	連閃光	二テ七秒ヲ發スニ	連閃光
二〇度西迄	三六度北	度西迄	度東迄	度西迄	度北迄	度	全
12.1		7.6		6.1		6.1	
47.9		84.2		85.4		93.3	
1½		40		95		1½	
18.5		23.5		23.5		23.5	
霧笛 每五十秒ヲ隔テ五秒吹鳴ス、豫備霧笛ヲ備ヘ船舶ノ霧中信號ヲ聞キタルトキハ一分時約十回尙必要ト認ムルトキハ引續キ前ノ如ク打鐘ス		霧笛 每五十秒ヲ隔テ五秒吹鳴ス		霧笛 每三十秒ヲ隔テ五秒吹鳴ス、豫備霧笛ヲ備ヘ船舶ノ霧中信號ヲ聞キタルトキハ一分時約十回尙必要ト認ムルトキハ引續キ前ノ如ク打鐘ス		霧笛 每三十秒ヲ隔テ五秒吹鳴ス、豫備霧笛ヲ備ヘ船舶ノ霧中信號ヲ聞キタルトキハ一分時約十回尙必要ト認ムルトキハ引續キ前ノ如ク打鐘ス	

朝鮮西岸

(朝鮮總督府所管)

895		884		863		882	
島子楸		島門港		島茅小		地山	
標燈	號信霧	號信霧	臺燈	臺燈	臺燈	臺燈	臺燈
楸子群島	全羅南道	所安群島	全羅南道	ノ東方	所安群島	全羅南道	濟州島
33° 58' 126° 18'		34° 6' 126° 36'		34° 14' 126° 46'		33° 31' 126° 33'	
月九年二和昭		月一年二十四治明		月七年三十四治明		月十年五正大	
混凝土造	圓形	混凝土造	圓形	混凝土造	圓形	煉瓦造	圓形
一每閃光ヲ發スニ	閃光	(副燈紅光) 一每閃光ヲ發スニ	閃光	一每閃光ヲ發スニ	閃光	一每閃光ヲ發スニ	閃光
度	全	九度東迄	七度南六度西迄	度西迄	度北八〇度西迄	度西迄	度西迄
12.2		6.1		4.5		7.3	
14.6		96.3		61.8		62.4	
½		38		½		½	
12		25		14		12	
看守員ヲ置カス		看守員ヲ置カス		看守員ヲ置カス			
		霧笛 每四十秒ヲ隔テ四秒吹鳴ス、豫備霧笛ヲ備ヘ船舶ノ霧中信號ヲ聞キタルトキハ一分時約十回尙必要ト認ムルトキハ引續キ前ノ如ク打鐘ス					

燈臺

朝鮮南岸

(印ハ無線電信併置所 印ハ船通報ニ關スル事務ヲ取扱フ所)

913	912	911	910	909
京雉島	浦木	浦木	口浦木	島下時
臺燈	標浮燈挂	臺燈	臺燈	臺燈
全羅南道 務安郡 黑山面	木浦港口 高下島ノ	木浦港口	木浦港口 花源半島	木浦港口 時牙海
34° 39' 125° 54'		34° 46' 126° 23'	34° 46' 126° 18'	34° 42' 126° 15'
月二十年四十四正大	月一十年十四治明	月三年五十四治明	月一年一十四治明	月九年十四治明
煉瓦造 四角形 白色	鐵造 上部構形 圓形 紅色	混凝土造 八角形 白色	混凝土造 圓形 白色	混凝土造 圓形 白色
閃光 白	明暗 白	閃光 白	不動 白	不動 白
一閃光ヲ發スニ 三秒ニ 一閃光ヲ發スニ 三秒ニ	明四秒暗二秒	一閃光ヲ發スニ 三秒ニ	(紅光分弧)	
一〇二〇度 (南五五度 東) ヨリ 六度 (北六度 東) 迄	全	全	九二度 (南 八三度 東) ヨリ 二九六度 (北五九度 西) 迄	三五〇度 (北六度 西) ヨリ 二一三度 (南三七度 西) 迄
7.9		6.1	5.7	7.5
46	3	22.1	33.9	38.8
1/2	1/16	1/2	1/10弱	1/2
12	8	12	8	10.5
看守員ヲ置カス	險達山頂ハ八〇度三〇分(北八五度東) 高下島(一九米四)ハ一五〇度三〇分(南二五度東)	看守員ヲ置カス	一〇七度(南六八度東)ヨリ 二九度(南四六度東) 迄及一三五度(南四〇度東)ヨリ 二〇四度(南二九度西) 迄ハ紅光ヲ以テ北西及北方ノ淺洲ヲ示シ又 二二九度(南四六度東)ヨリ 一三五度(南四〇度東) 迄ハ白光ヲ以テ中間ノ可航々路ヲ示ス	

908	907	906	905
栗島	島珍	島洋鳴	島士加
臺燈	臺燈	標燈	臺燈
全羅南道 栗島附屬	全羅南道 珍島北端 鳴洋渡ノ	全羅南道 珍島ノ北 端鳴洋渡	全羅南道 珍島西方
34° 34' 126° 12'	34° 34' 126° 18'	34° 33' 126° 21'	34° 28' 126° 3'
月十年五正大	月一十年二正大	月一十年二正大	月十年四正大
煉瓦造 圓形 白色	煉瓦造 圓形 白色	混凝土造 上部鐵造 圓形 紅色	煉瓦造 圓形 白色
閃光 白	連閃 白	閃光 白	連閃 白
一閃光ヲ發スニ 三秒ニ	毎四秒半ヲ隔テ一閃光ヲ發スニ 二秒ニ	一閃光ヲ發スニ 三秒ニ	毎四秒半ヲ隔テ一閃光ヲ發スニ 二秒ニ
全	一一八度 (南五八度 東)ヨリ 三二二度 (北三四度 西) 迄	全	二三三度 (南五八度 西)ヨリ 一六一度 (南 一四度 東) 迄
7.3	7		7.3
28.8	18.5	13.3	68.5
1/2	1/2	1/2	1/2
12	12	11.5	12
	看守員ヲ置カス		
			記
			事

燈臺 朝鮮西岸

922	921	920	919	918
山 群 號九第	山 群 號丙	山 群 號五第	山 群 號一第	山 群 號甲
標 浮 燈 挂	標 燈	標 浮 燈 挂	標 浮 燈 挂	標 燈
ノ 東 端 アル 淺 洲 南 東 方 前 山 港 口 群 山 港 口	干 北 入 群 出 耳 島 山 礁 方 ノ 港 口	ノ 真 群 北 筭 山 方 島 港 口	ノ 真 群 西 筭 山 方 島 港 口	干 北 真 群 出 西 筭 山 礁 方 島 港 口
	35° 59' 126° 39'			35° 58' 126° 33'
月四年九正大	月三年二十四治明	月三年四正大	月二十年元正大	月八年二十四治明
鐵 上 部 圓 黑 造 檣 形 色	石 圓 紅 造 形 色	鐵 上 部 圓 黑 造 檣 形 色	鐵 上 部 圓 黑 造 檣 形 色	石 圓 紅 造 形 色
瓦 ア 一 毎 閃 セ 閃 三 白 チ リ ナ 秒 光 ス 發 ナ 秒 ス 間 ス ニ	瓦 ア 二 毎 連 セ 閃 四 閃 白 チ リ ナ 秒 半 光 ス 發 間 ナ 隔	瓦 ア 一 毎 閃 セ 閃 三 白 チ リ ナ 秒 光 ス 發 ナ 秒 ス 間 ス ニ	瓦 ア 一 毎 閃 セ 閃 三 白 チ リ ナ 秒 光 ス 發 ナ 秒 ス 間 ス ニ	瓦 ア 二 毎 連 セ 閃 四 閃 白 チ リ ナ 秒 半 光 ス 發 間 ナ 隔
度 全	度 全	度 全	度 全	度 全
	11.1			
3.3	11.2	3.3	3.3	14.5
1/2	1/2	1/2	1/2	1/2
8.5	11	8.5	8.5	11.5
烽火山△ハ一八六度三分(南一一度九分西) 後望山(八六米三)ハ三〇九度三分(北四五度二一分西) 水深二米七	看守員ヲ置カス	無依人島玉女峰△ハ一三九度(南三六度東) 真筭島△ハ二二一度四五分(南四六度四五分西)	群山甲號燈標ヨリ二五一度距離三泅八鏈三 水深約七米三	看守員ヲ置カス

燈臺 朝鮮西岸

917	916	915	914	稱名臺燈 類 種	位 置
島 末	島 鹿 老 大	島 泰 巖	島 發 七	號 信 霧 臺 燈	全 羅 南 道
臺 燈	臺 燈	臺 燈	號 信 霧 臺 燈	全 羅 南 道	全 羅 南 道
北 側 列 島	西 水 道	前 東 巖 全 作 里 端 泰 羅 南 道	羅 州 群 島	羅 州 群 島	全 羅 南 道
35° 52' 126° 19'	35° 6' 126° 0'	34° 52' 126° 10'	34° 47' 125° 47'	34° 47' 125° 47'	緯 北 東 經 東 東
月廿年二十四治明	月五年三十四治明	月一十年二正大	月一十年八廿治明	月一十年八廿治明	月 年 點 初
混 八 白 凝 角 圓 土 形 形 造 色 色	混 圓 白 凝 圓 形 土 造 形 色	煉 圓 白 瓦 圓 形 造 形 色	煉 圓 白 瓦 圓 形 造 形 色	煉 圓 白 瓦 圓 形 造 形 色	構 造 及 塗 色
二 毎 連 第 閃 二 秒 半 光 光 半 間 隔	瓦 ア 一 毎 閃 セ 閃 三 白 チ リ ナ 秒 光 ス 發 間 ス ニ	瓦 ア 二 毎 連 セ 閃 四 閃 白 チ リ ナ 秒 半 光 ス 發 間 ナ 隔	瓦 ア 一 毎 閃 セ 閃 三 白 チ リ ナ 秒 光 ス 發 間 ス ニ	瓦 ア 一 毎 閃 セ 閃 三 白 チ リ ナ 秒 光 ス 發 間 ス ニ	燈 等 及 質 級
度 全	度 全	度 全	度 全	度 全	弧 明
					上 礎 基 燈 高 上 面 水 平 均 (米)
10.6	4.5	7	6.7	103.3	數 光 燭
57	70.3	38.2	600	25.5	(哩) 離 距 達 光
1 1/2	2	1/2			記 事
20	15	12			
	看守員ヲ置カス			霧 砲 船 船ノ霧中信號ヲ聞ク時ハ三分ヲ隔テ大 砲ヲ二發ス尙必要ト認ムルトキハ之ヲ反復ス	

931	930	929	928	927
岩白島	島覺	島鞍	島德木	島飛列格
標燈	臺燈	臺燈	號信霧臺燈	號信霧臺燈
東水道	仁川港口	仁川港口	忠清南道	忠清南道
37° 126°	14' 25'	37° 126°	9' 21'	36° 125°
月六年六十三治明	月四年七十三治明	月三年四十四治明	月三年二十四治明	月六年二十四治明
石六角形	石圓形	鐵櫛四角形	混泥土圓形	鐵六角形
瓦アセチリ	連閃白	瓦アセチリ	閃紅白交光	連閃白
度全	度全	度全	度全	度全
17.9	12.1	7.9	5.7	9.4
1	40.9	40.3	66.3	106.9
12	5	14	1	75
看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス

926	925	924	923
島瓮	島青於	山望前	港山群
號信霧臺燈	號信霧臺燈	標燈	竿燈
ノ南西方	外列島	忠清南道	忠清南道
36° 126°	39' 1'	36° 125°	8' 58'
月一年十四治明	月三年五十四治明	月七年二十四治明	月十年二和昭
混泥土八角形	混泥土圓形	混泥土圓形	木圓形
瓦アセチリ	連閃白	瓦アセチリ	不動紅光
度全	度全	度全	度全
15.1	12.4	15.5	8.5
75.4	61.2	14.5	6.0
44	40	2	
22	20.5	12	1
看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス	看守員ヲ置カス